

はじめに

2006年4月より演習林長を拝命し、今までとは全く違った視点から演習林を見ることになりました。これまでも演習林の管理や運営に関わる様々な情報は耳にできていたのですが、それでも研究や教育の場として使わせていただくユーザーとしての視点しか持ち合わせていませんでした。しかしながら実際に管理に関わらせていただくようになると、実務として約32,400haもの土地を管理していくことは、予想していた以上に大変だということを感じています。

また現在、演習林が大きな転換期を迎えていることも、運営や管理を考えていくことの難しさを大きく増幅していると感じています。もちろん、これは大学自身が転換期を迎えるとともに、林業（森林管理）のあり方も見直しの時期に来ていることと無縁ではありません。定員および予算の削減、法人化、材価の低迷と、演習林の管理にとっては厳しい風が吹いています。特に、ここしばらくの毎年2%の定員と予算の削減は、大きな足枷となって効いてくるに違いありません。管理業務の効率化とともに、新しい展開を考えていく必要に迫られていると認識しています。そのあり方を検討していくうえで、以下の2点について踏まえておく必要があると考えています。

まず、第一点は、大学演習林の原点は、優れた「教育研究のフィールド」を目指すことであるということです。これは当たり前のことのようにですが、この点を十分に再認識しておく必要があると考えています。例えば、研究教育のための森林を整備・管理していくことは、必ずしも木材生産という観点から経済性に優れた森林をつくることとは一致しないのではないのでしょうか。演習林の場合、森林自身がどんな状態であるかということよりも、それが形成されてきた履歴情報とセットとして存在することの方が重要であり、演習林の特質とされるべきであると考えています。つまり、演習林の財産である「土地（森林）」と「情報（データ）」との対応づけを行い、両者を一体として提供できるようにすることが、演習林としての利活用を促進するうえで重要なことであると考えています。

そして、もう一点。好むと好まざるとに関わらず、社会との連携を考えていかねばならなくなってきたということです。これまでは、大学における研究と教育を考えておればよい時代もあったわけですが、状況が大きく変わってきたと認識しています。社会において自然とのふれ合いや環境教育に対する関心や要請が高くなってきたことに加え、演習林においても整備・管理に関わる様々な側面で、地域の人々や関心の高い人々からの支援や協力を必要としてきています。今後、こうした傾向はますます強くなっていくでしょう。大学そして社会における演習林の位置づけを再検討すべき時期に来ていると考えています。

本年報もそうした時代を反映する重要な記録であると言えます。本年報が、森林や林業に関する教育研究のあり方、そして演習林の位置づけを考えていくうえでの一助となれば幸いです。

2007年3月
附属演習林長

下 村 彰 男

目次

演習林の概要	1
演習林の活動	
研究活動	
地方演習林研究活動報告	2
森林生態圏管理学大講座ゼミ	17
演習林技術職員等試験研究・研修会議	19
試験研究業務	
試験研究業務実行位置図	21
管理面積集計表	43
林相別蓄積集計表	43
立木伐採量	44
育林実行量	45
植栽樹種	45
素材生産総括表	46
土木実行総括表	46
道路状況	46
利用状況	
演習林を利用して行った論文等	47
全利用者	59
教育活動	
大学院講義等	100
学部講義等など	102
他大学への非常勤講師	103
公開講座・セミナー等	104
実習等	106
科学研究費・受託研究費等によって行われた研究	
科学研究費	109
他機関との共同研究	110
受託研究費	110
奨学寄付金	110
研修	
技術職員	111
事務職員	111
安全・防災のための講習会等	111
国際交流	
国際シンポジウム	113
共同研究	113
外国人研究者の来訪	115

出版広報活動

演習林報告	117
演習林	118
新聞・雑誌・放送等	119
科学の森ニュース	121
著書	121

各種委員会報告

運営委員会等	122
学外各種委員会委員	127

山火事予防活動	128
---------	-----

主要設備	129
------	-----

年間行事	130
------	-----

資料

人事異動	131
------	-----

収入・支出

予算配分	133
収入	133
演習林林産収入細分表	133

組織図

本部(研究部)	134
千葉演習林	135
北海道演習林	136
秩父演習林	138
愛知演習林	139
富士演習林	140
樹芸研究所	140
田無試験地	140

付録

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林 同縮尺図	142
各演習林所在地及び連絡先	144
教職員の写真	145

演習林の概要

1890年に東京農林学校が帝国大学に併合されて農科大学となり、1894年にはその附属施設として日本で初めての大学演習林が房総半島の南東部に位置する清澄に設けられた。これが、今日の東京大学千葉演習林の始まりである。引き続いて、教育研究目的や森林の生態的な特性を考慮しながら、北海道演習林(1899)、秩父演習林(1916)、愛知演習林(1922)、富士演習林(1925)、樹芸研究所(1943)、田無試験地(1929)が設置された。戦前の一時期には、樺太、中国大陸、朝鮮半島、台湾にも東京大学の演習林が設けられていた。

2000年度には、大学院重点化され、従来から関係の深い森林科学専攻ならびに関連分野の研究者との教育・研究協力関係をさらに発展させながら、農学生命科学研究科の他の附属施設(農場、牧場、水産実験所、家畜病院、緑地植物実験所)とともに生圏システム学専攻の協力講座として新たなスタートを切り、大学院教育により主体的に参画している。現在、演習林(通称:科学の森教育研究センター)は7つの地方演習林と研究部から構成されている。

千葉演習林は暖温帯に位置する総面積約2,200haの日本で最初の大学演習林である。スギ、ヒノキ、マツ類などの主要造林木の育成技術と持続的森林施業に関する試験を100年余にわたって実施してきた。また、モミ、ツガや広葉樹からなる貴重な天然林を有し、学内外のさまざまな分野の研究・教育に大きく貢献している。近年では、特に自然史や生態系に関する調査、研究が幅広く行われている。

北海道演習林は亜寒帯に位置する総面積約23,000haの、本センターでは2番目に古い演習林である。択伐施業の実証的・理論的研究によって、林学と北方林業の発展に寄与してきた。各種の試験林が造成される一方、奥地天然林には11,000haの鳥獣保護区が設けられるなど北海道の森林動植物に関する各種の調査・研究に利用されている。特に1958年以降、北海道演習林の天然林全域を対象として、北方林の持つ環境保全機能と木材生産機能との調和を図る一大森林施業実験「林分施業法」が実施されており、その成果は国内外から高い評価を受けている。

秩父演習林は冷温帯に位置し、総面積約5,800haと本センターでは2番目の面積を有する演習林である。険しく多様な山岳地形の中にあり、森林植生は変化に富み、生物相も多様である。大面積にわたる貴重な原生林を対象に森林生態系に関する調査・研究が数多く行われている。また、育苗・育林技術、天然林の更新、急傾斜の山岳林における人工林施業法などに関する研究も行われている。

愛知演習林は崩壊の起きやすい花崗岩地域に設けられた総面積1,300haの演習林である。生産性の低い立地における森林水文ならびに森林植生回復に関する研究が主に行われている。70年にわたる量水観測は、わが国における土壌保全、水文研究の科学的、技術的発展に重要な役割を果たしてきた。また今日では、都市近郊林としての保健休養・環境保全機能や、河川の不安定化、洪水の増大などで苦しんでいる熱帯地域への国際協力面でも貢献が期待されている。

富士演習林は富士山麓山中湖畔に位置する総面積約40haの演習林である。立地条件を生かして森林の保健休養機能の開発や景観評価についての研究が行われている。また、演習林の一部は学生・教職員の夏季休養施設としても活用されている。

樹芸研究所は伊豆半島南端の温暖な地にある総面積約250haの演習林である。特用樹木の利用と育成に関する基礎研究と温泉熱を利用した温室における熱帯・亜熱帯産樹木の育成と展示が行われている。

田無試験地は本学農学部キャンパスに近い西東京市にもうけられている総面積約9haの演習林である。大学に近いことや、土地が平坦なことから造林学、森林植物学、森林動物学などの生物系の圃場実習や室内実験に多く利用されている。

農学部(弥生)キャンパスに設置されている研究部では、演習林全体の試験研究計画の円滑な実行を支援し、近年では本学演習林全体で協調した長期生態系プロット調査や、全国の大学演習林とも連携して文化財保護の支援を視野に入れた高品位材資源のデータベース作成などを手がけている。また、多方面の演習林利用希望者の便宜をはかること、共同研究の企画調整、各演習林の気象等観測結果のデータベース化と観測・研究成果の公表の場としての「演習林報告」および「演習林」の編集・発行、森林科学関連学術雑誌の図書館機能、インターネットを利用した情報公開促進等の役割を担っている。

以上のように、科学の森教育研究センターは、さまざまな森林帯にわたる約32,000haの広大な面積の、世界的にも貴重で多様な森林資源を有している。当センターにおける教育研究および管理は、研究部を中心にセンター全体としての共通理念に立脚しながらも、各地方演習林独自の試験研究計画にもとづいて多くの教職員等が共同で管理する多数の試験地によって支えられている。

演習林の活動

研究活動

地方演習林研究活動報告

千葉演習林

人工林の管理育成を中心に据えた持続的な林業経営

我が国のみならず、国際的な森林問題を解決するため、持続的な森林経営に関する情報を提供し続けることを千葉演習林における試験研究の基本理念とし、800haを超えるスギ・ヒノキを中心とした人工林を持続的に経営することが最も重要な課題である。このことを実行するために、人工林を対象とした森林科学教育を高い水準で維持できる森林の整備おこなった。植付、枝打ち、間伐などの一連の保育を体験できる人工林を一定面積以上発生させた。遺伝的に均質な試料を確保するために、人工植栽に必要な苗畑、採種園を維持した。非皆伐施業の研究を進めるため、林内照度を調整しながら複層林の造成を行った。ヘリコプター集材による高齢級人工林の小面積皆伐を実行し、天然更新と植え込みによる林種転換実験を開始した。

総合対照流域法による森林-環境系の応答解析

森林が環境に及ぼす影響について対照流域法を用いて総合的に解析することを目的として、2林班C1小班に袋山沢試験地を設定した。試験地は、ひとつの集水域(C流域 2.03ha)からなり、北側のA小流域(0.80ha)、南側のB小流域(1.09ha)および残流域に3分される。植生は、スギ、ヒノキ壮齡人工林である。A,B,Cの3流域にそれぞれ量水堰堤が設けられており、流失水量・水質、堆砂量、浮遊砂濃度などを観測している。各流域の中では、降雨が樹冠に触れてから溪流へ流失するまでの経路に沿って、樹冠通過雨、樹幹流下雨の水量と水質、地表面流の発生場の分布、不飽和土壌水の深度分布と水質、地下水位の変動と地下水水質、地温、土壌中CO₂濃度などの観測を行った。

平成10年度にB小流域の森林を皆伐した。今年度以降は、皆伐の影響を重要課題として解析する計画である。これまでにA,B小流域で観測された流出量を比較したところ、年流出量ではA流域の方が多いにもかかわらず基底流失の逓減時の流出量は、B流域の方が多いという結果が得られた。

スギ・ヒノキ人工林における長伐期、複層林業に関する間伐方法の研究

千葉演習林のスギ、ヒノキ人工林の面積は800haあり、そのうち60年生以上の伐期に達した高齢林が約60%を占める。今後これら的高齢林の施業方法として、ニホンジカの食害等を考慮し皆伐面積を極力控え教育・研究に必要な面積、年1~2haとし、その他の人工林は長伐期林に移行する。したがって、ますます高齢の人工林が増加する。

現在、この高齢人工林を健全に維持するために間伐方法の検討を行っている。平成9年度から次の4種の間伐方法を実施し健全な高齢林の造成を図っている。

1) 環境保全型間伐法

本間伐法は、過密高齢林分を比較的低い間伐率により個体間競争を緩和し、林床植生が繁茂する健全な林分の造成を目的とする。

2) 長伐期業型間伐法

本間伐法は、長伐期業を想定し、間伐により最大限の利益を得ると同時に将来の大径良質材の生産を目的とする。

3) 複層林業型間伐法

本間伐法は、複層林業を念頭においたもので、長伐期業型間伐よりさらに強度な間伐を行い、林床に植栽した下木の成育に必要な林内照度を維持する事を目的とする。

4) 帯状間伐法

本間伐法は、主索に対し魚骨状に20mの幅で伐採区、残存区を繰り返し間伐法の長所、短所を明らかにする。

ニホンジカによる造林木被害の対策

千葉演習林でのニホンジカによるスギ、ヒノキの被害は、局所的には1981年頃からであったが、特に目立つようになったのは1986年秋からである。その後、被害を記録するとともに電気柵、ネット物理柵、ヘキサチューブなどによる防護や大苗の植栽によって被害対策を行ってきた。しかし、ネット物理柵と大苗の植栽の組み合わせでは、期待された効果がみられたものの、それ以外では、十分な効果が得られたものは限られている。

そこで、2001年8月から新素材のネットを開発している東工コ-セン株式会社との共同研究を27林班の二段林(平坦地、スギを下層に植栽)で開始した。新素材は、「ダイニーマ」という超高分子ポリエチレンの強度の高い繊維と生分解プラスチックの「ラクトロン」繊維である。この他に新素材ではないが、柵内をニホンジカに見えにくくするために網目を細かくした「ラティース」網も使用した。

3調査区(ダイニーマ柵、ラティース柵、ラクトロンネット)と対照区での2003年3月の効果測定は、植栽時での枯死と人為的な被害を除くとシカによる被害率は、ダイニーマ柵0%、ラティース柵0%、ラクトロンネット2%、対照区91%であった。

1年半経過時点では、ダイニーマ柵、ラティース柵、ラクトロンネットの効果は十分認められたが、予期しない被害発生に対処するため、さらに調査を継続する必要がある。なお、イノシシによる柵破壊の影響、傾斜地での柵の管理法などについても検討を要する。

マツ材線虫病抵抗性マツの育種に関する研究

わが国において、マツ材線虫病によりマツ林が激害を受けている。千葉演習林では、マツ材線虫病に対する抵抗性の高いマツによる採種園を造成するための研究を進めている。具体的には、過去に選抜された抵抗性マツに対して最近の病原性が強いといわれるマツ材線虫病に対する抵抗性の再評価、マツ材線虫病激害地に生き残った個体から新たな抵抗性個体を選抜するためのマツノザイセンチュウ接種試験、抵抗性の高い個体間の人工交雑による積極的な強抵抗性マツの創造等である。

なお、クロマツを中心に、マツ材線虫病抵抗性候補個体に対する抵抗性評価に関し、現在、他研究機関と共同研究を計画中である。

ヒメコマツの保全に関する研究

寒冷期の遺存種とされる房総丘陵のヒメコマツは、近年急速に枯損が進み、現在、天然成木は千葉演習林内に23本(房総丘陵全体で約80本)しか確認されていない。天然に生育している個体は、お互いに離れているため花粉の流動性が少なく、他殖の稔性の高い種子生産が望めず、そのため更新が難しい状況にある。このままでは近いうちに絶滅の危険性が高いので房総のヒメコマツの保全について研究を進めている。なお、千葉県レッドデータブックにおいてヒメコマツは最重要保護生物「A」にランクされ保護の必要性が認識されている。

研究の結果、天然個体、天然由来の庭木、植栽木等を使った人工交配を行うことにより、種子の稔性向上と、極端に減少した集団の遺伝的多様性の維持が可能になったことが明らかになった。現在生存している天然個体は100年以上前の集団の遺伝的形質を示すものであり、DNA分析の結果、約80本しか残っていない房総丘陵のヒメコマツは、集団としての遺伝的多様性はまだまだあまりそこなわれていないことが明らかとなった。そこで、現在点在している天然個体を接ぎ木により増殖して、現在の遺伝子を生かした採種園を造成するための研究を進めている。また、天然個体の枯死原因の一つにマツ材線虫病が考えられているが、その確認のため接ぎ木苗を用いたマツノザイセンチュウ接種試験やマツノマダラカミキリ放虫試験にも取り組んでいる。

ヤマビル生態と防除

房総半島南東部では1985年頃からヤマビルの大量発生が認められ、農林業などの野外作業における吸血被害が増大している。緊急な防除対策として殺虫剤等による化学的防除法が試みられているが、落ち葉の下などに隠れている

ヤマビルには効果がほとんどなく、逆に生態系への悪影響が懸念されるなど、実用化には至っていない。そこで、ヤマビルの密度低下や分布域の局限化など、防除方法を考える上で重要な個体群変動要因、生活史、生息環境要因などの調査・実験等を始めた。

これまでの調査・実験等から、ヤマビルにとってニホンジカは好適な寄生であり、かつ運搬者であること。ヤマビルの増加にニホンジカの分布域拡大や個体数増加が密接に関係していること。ふ化から産卵までの最短期間は5ヶ月であること。非常に繁殖力が強い動物であること。最長寿命は5年であること。ヤマビルの生息場所である落葉の下の温度は林内気温と比較して変動幅が少なく比較的安定していること。林冠がうっぺいしている林床は湿度が非常に高く安定していること。天敵が不在なこと。また、実用的な人的吸血被害防止策などを提案した。今後これらの知見を基礎に、さらに発展させ、安全で効果的な防除方法の確立に向け努力していきたい。

北海道演習林

北方天然林の持続的森林経営の実験

北海道演習林の天然林施業は1907年第1期施業案に始まる。第8期経営案(1958 - 1967年)からは「林分施業法」という名の下に、より細やかな施業が行われるようになり、現在は第11期試験研究計画(1996 - 2005年)に基づいて施業実験が行われている。その特徴は、森林生態系の保全に配慮し、林分の個性を尊重しながら、健全で活力ある森林の育成を目指すところにある。木材生産機能と公益的機能を分けて扱うことが今般の“はやり”であるが、ここではそれらを分けずそれらの調和を崩さないことを大きな目標としている。

施業実験林は約2万haあり、これを里山と奥地の2つの作業級に分け、択伐、補植などの林分にタイプ分けし、10年ないし20年周期で成長量に見合った弱度の択伐(択伐林の材積伐採率16~17%)を丁寧に行い、残った樹木の生育を促進させるよう、樹木の個体数、現存量、種の多様性の維持を林分ごとに図っている。2004年度には立木材積にして3.08万m³の伐採を行い(直営素材生産量は0.25万m³)、1.2億円の収益をあげた。

このような森林経営では、調査研究の効率を高め、集材・運材のコストを下げるために高密度の林道網が不可欠である。現在の林道総延長は933kmで、林道密度は41.0m/haである。

天然林の長期観測大面積プロットによる林分動態の解析

天然林では樹木の生育分布が均一でなく、わずかな立地条件の差の影響を受けやすいので、その動態を把握するためには十分な個体数と現存量のある箇所で大面積プロットによる継続調査が必要となる。また、樹木の寿命は非常に長く、環境変化に対する反応速度が遅いため長期的な継続調査によって個体の成長、枯死、更新の状況を把握することが不可欠である。これらについての良質な情報は大面積プロットにおける長期観測でしか得られない。本演では前山保存林に1992~1993年に36ha(50m×50m、145プロット)、岩魚沢保存林に1994年に19ha(50m×50m、75プロット)の大面積プロットを設置し、個体ごとの成長、進界・枯死木の記録測定を5年ないし10年ごとに行うことにより森林動態の長期モニタリングを実施している。1997~1998年に前山保存林全プロット、2002~2003年に前山保存林5年測定区40プロット、1999年に岩魚沢保存林全プロットの測定を行った。

風害地の森林形成過程に関する研究

1981年、北海道を襲った台風15号は本演の森林にかかってない大被害をもたらし、被害面積約8,700ha(内、激害地3,100ha)、被害材積約81万m³に達した。このため、多くの施業実験地や試験地が壊滅するとともに、広大な無立木地も生じた。

これらの風害地に対し、風害直後からその森林復旧対策として、植林と地がきを施した。また、これらの復旧対策

と関連して、風害地内に各種の試験地を設定し、植生の遷移、立地と天然更新状況、森林形成過程における森林土壌動物相の変化、菌類の動向、さらには水収支の変化等を課題とする研究を行ってきた。その結果、これまでに風害跡地は、その環境により森林の回復パターンに大きな違いがみられること、また、地がきにより天然下種更新を期待できることなどが明らかとなった。

アイヌ文化振興への協力

1999年10月14日北海道演習林100周年記念式典の中で101年目からはアイヌの人たちとより良い関係を築いていきたいことを宣言した。地域社会の中でアイヌ文化の再認識に果たす大学という教育機関の役割は大きいと考えられる。船の作り方を若いアイヌの人たちに伝承する事業のために、2002年3月に46林班から伐り出された胸高直径1mのハリギリ(セン)を提供した。美しい丸木船(ピリカチブ)を制作する際に、その丸木船の胎内から、仔舟を取り出すようにして実用サイズの約1/4の模型が作られ、2003年12月24日に、財団法人白老アイヌ民族博物館から、東京大学北海道演習林あてに寄贈され、森林資料館に展示してある。

エゾシカによる樹木食害

近年エゾシカ個体数の増加に伴い、樹木の食害が目立ってきている。エゾシカによる樹木食害の実態を把握するために被害木調査を行っている。また、カフェテリア試験法を用い、シカの樹種嗜好性を左右する物質に関する研究を行っている。嗜好性が高い樹種の内樹皮にはリグニンが少ないことがわかってきた。

北海道演習林地域における地質研究

演習林には第三系-第四系の流紋岩質十勝溶結凝灰岩および大麓山安山岩溶岩、超塩基性岩類の蛇紋岩、上部ジュラ-白亜系の基盤岩類(日高累層群、空知層群、蝦夷層群)など、多様な岩石が分布しており、地形や植生に大きく影響を及ぼしている。

過去数億年の地球史の中で最も温暖化が進み、また生物絶滅事件が起こったとされる白亜紀前期の古環境や構造発達史に関する基礎データが、演習林周辺地域で蓄積されつつある。

従来はトラップされた海洋地殻と考えられてきた空知層群が、緑色岩(35林班)の化学分析結果からアジア大陸縁辺の島弧-縁海系で形成されたことが明らかとなった(Takashima et al., 2002)。また、ウーライト石灰岩(34林班)の発見により、白亜紀前期の北海道は、現在の亜熱帯域と同じくらい温暖であったことが示唆されるなど(高嶋ほか, 演習林報告108号, 2002)、白亜紀の古気候変動の復元が進められている。

遺伝子資源の保全管理と利用に関する研究

本演では1952年に林木育種の研究が開始され、成長が速く耐病性や耐鼠性に秀でた樹種に関する研究および育成が行われてきた。現在では、諸外国から収集・育苗した北方系樹種を展示するとともに、カラマツ属やカバノキ属などの各樹種の成長特性、適応性、種分化などの調査を行っている。また、北海道産の約40種の樹木について、開葉・開花・紅葉などのフェノロジー特性を長期的に観測し、各樹種の種特性や産地特性の解明、種苗造林技術への応用などを行っている。DNAマーカーを利用した北方系樹木の繁殖生態に関する研究では、ヤチダモ、オニグルミ、カツラ、トドマツ、エゾマツ、ハルニレ、オヒョウニレの遺伝子流動に関する研究を進めており、長距離散布を定量化するための新たなモデルを構築した。また、ヤチダモ種子の画像解析と散布実験から、種子は弱風では散布高の2倍以内に落下すること、母樹ごとに種子のかたちが異なり、かたちによって散布能力が違ふことが示唆された。また、北海道演習林という景観スケールでウダイカンバ、トドマツ、アカエゾマツに関する集団遺伝学的な解析を行った結果、いずれも集団ごとの遺伝的な違いは小さいものの、それぞれの樹種に特有の現象が抽出できた。ウダイカンバでは、再

生林の更新過程で数少ない残存木からの種子の供給がなされたことが集団の遺伝的特徴に反映されていることが示された。トドマツでは、択伐施業によって稀な対立遺伝子の頻度が増加すること、また標高が高い地域では多様性が低下することが示された。アカエゾマツでは、逆に標高が高いほど遺伝的な多様性が高いこと、湿地帯では多様性が低いことなどが明らかにされた。また、トドマツの標高別試験地の測定を行った結果、種子産地と植栽地の標高差が小さいときに、生存率×樹高平均で示される適応度が高くなることが示された。このように、種子産地と植栽地の環境差が小さいほど適応度が高くなるという仮説（ホームサイト・アドバンテージ仮説）は草本類や低木では知られていたが、連続分布する針葉樹では世界的にも初めての知見である。

アスベスト鉱山跡地の緑化

37 林班・84 林班に残るアスベスト鉱山跡の緑化に取り組んでいる。一部に回復してきている植生の構造を調査し、土壌の pH や電気伝導度分析を行っている。いくつかの候補種を選定し、小規模でアカエゾマツの植栽とシラカンバ、ウダイカンバ、イヌエンジュなどの播種を行っている。今後、候補種ごとに根圏の観察と根圏の化学的指標とによって、それぞれの環境適応能力を判断していく。

石灰岩地帯生態系総合調査

105 から 103 林班の石灰岩地帯の生態系総合調査を企画した。植生調査に着手し、調査プロット設定場所などを検討した。今後、動植物に関する調査のみならず、地質学、土壌学的な調査も行う予定である。本調査は森林の成り立ちを総合的に再検討し、北演で行われている施業を新しい視点から見直す基礎資料を得ることを目的とする。この取り組みは非石灰岩地帯に先駆けて行うモデルケースと考えている。

植生調査

旭川西高校教諭の堀江博士の全面的な協力を得て、北演の植生調査を開始した。現在、約 900 種(亜種・変種を含む)の維管束植物が同定された。今後も調査を続け、北演内の植生を正確に記載する予定である。

水系総合調査

北海道演習林には大小多くの空知川水系が存在する。生態系を地質や水質などの環境条件とともに流域規模で把握し、相互に関連する要素を総合的にとらえながら源流域の総合的理解を図ろうとするものである。学内外の各分野の専門家が会し、2004 年度に第 1 次調査を西達布川本流、仙人峡、奥の沢で実施した。水温、水量、水質など、流域の基礎的事項が測定されるとともに、植物相、水棲動物相については、流域によって隔離分布している種や新たに存在が確認される種があり、貴重な固有種の存在も確認されている。流域ごとの特徴が明らかになり、基礎的データが蓄積されている。

秩父演習林

ケヤキ人工林の間伐試験

1999 年に三段階の間伐を実施してケヤキ人工林間伐試験地に仕立て直した。これらの試験地を今後 10 年間隔で成長量を測定する。また間伐際強度の間伐であったため残立木の幹から萌芽枝が多く出てきている。そこでそれら萌芽枝の枝打ちを 2002 年 3 月に実施した。以上の試験を行い、その経過を記録することにより、ケヤキ造林技術を確立することを目標とする（一部を 2001 年度第 53 回日本林学会関東支部大会にて発表）。

ケヤキ人工林成長試験

11・17 ケヤキ造林地で1912年植栽以来成長測定試験を行い、その成長経過を5年間隔記録している（日林論100にて発表）。

ケヤキの豊凶とリター量との関連

これまで1林班117小班、1林班は2小班、29林班13小班での調査においてケヤキの結実量とリター落下量とに関連のあることが分かった（日林論105にて発表）。そこでリタートラップによるリター生産量と種子落下量の測定に加え、デンドロメータによる直径成長量の測定を月1回行い、それぞれの季節変化と結実年における同化物質の配分について調査を進めている。現地での調査は2005年度で終え、2006年度からまとめに入る。

産地が異なるブナのフェノロジー現象の違い

29林班15小班と影森苗畑に産地別ブナ植栽試験地を整備し、産地および地域によるブナの開芽や黄葉などのフェノロジー現象の違いと、気温・日長など環境要因との関係を明らかにする。そのため2002年3月に12産地・68本の苗木を影森苗畑より29林班15小班に移植した。2005年度は開芽フェノロジーについて調査を行った。また、影森苗畑の植栽試験地を再整備した。

シオジ・サワグルミの更新過程

秩父山地帯溪畔林の主要樹種であるシオジとサワグルミの更新特性とその過程について明らかにする。調査方法はリタートラップによるリター生産量と翼果落下量の測定、それら翼果の健全率や虫害率（食害昆虫の同定）などの内容確認、デンドロメータによる直径成長量の測定、実生の消長観察である（一部を2002年5月の第11回溪畔林研究会にて発表）。

シオジ天然生林調査

秩父山地帯溪畔林の主要樹種であるシオジが優占する天然生林2箇所（3林班は1小班、11林班は1小班）について10年間隔で毎木調査を行い、シオジ林の成長および動態を把握する（一部を2002年度第54回日本林学会関東支部大会にて発表）。

ミズナラのフェノロジー観察

全演協地球環境モニタリングの一環として1996年より始まり、ミズナラの開芽期、黄葉期、落葉期を大血川東谷3個体、入川林道終点付近3個体の計6個体について観察している。調査方法は4~6月と9~12月に週1~2回目視による判定と写真撮影、リタートラップ内容物の分析により行っている。観察結果は毎年全演協に報告し、<http://www.hkuf-unet.ocn.ne.jp/phenology/tk-cbu.html> で見ることができる。

秩父山地帯域の主要樹種と微地形との関連

1994~2000年に行った大面積プロット5.75haの毎木調査の結果から、主要樹種と微地形との関連について解析する。手法としては各小区画をクラスター分析で類型化後、主成分分析を用いて解析を行い、日林誌（Vol.87, No.4, 2005）に掲載された。

ブナ・イヌブナの豊凶現象に関する基礎的研究

これまでの調査でブナ・イヌブナの豊作年は2~5年間隔であることが分かったが、なぜブナ・イヌブナに豊凶現象があるのかについて明らかにする。調査方法はリタートラップによるリター生産量と堅果落下量の測定、それら堅果の健全率や虫害率(食害昆虫の同定)などの内容確認、デンドロメータによる直径成長量の測定、第2観察鉄塔を使った樹冠部のフェノロジー観察である。これらを行うことにより豊作年における同化物質の配分や、虫害と豊凶との関係を明かにし、ブナ・イヌブナにとって、なぜ豊凶現象が必要であるかを解明する(一部を東大演報106にて発表)。

炭焼きガマの教育的利用

大血川ケヤキ平に設置した炭焼きガマを使った野外教育プログラムの実践を行った。具体的には日帰り3回の公開講座(材料準備、火入れ、炭出し)を開催し、参加者は炭焼きを実際に体験することにより木炭についての理解を深めることができた。同時に炭焼きに興味のある秩父演習林サポーターを募り、技術の伝承を行った。

秩父山地亜高山帯域における風倒跡地林分の再生過程

17林班内標高1,950m付近の伊勢湾台風による被害跡地の再生過程を明らかにするため風害跡地と隣接する無被害林分に調査地を設置し、7~8年間隔で毎木調査を行っている。2005年度は修士学生が調査を行い、修士論文が書かれた。

原生林測定

1970年より演習林各所の原生林内に設定し、現在13箇所の測定地を10年間隔で測定している。調査結果から原生林の成長量と森林動態について基礎的なデータを収集している。2005年度は測定年ではないため調査等は行っていない(一部を第54回日本林学会関東支部大会にて発表)。

トウバク沢量水観測試験

トウバク沢土捨て場の流出特性への影響についてモニタリングしている。調査方法はトウバク沢土捨て場最下部にある量水堰堤に量水計と雨量計を設置して行っている。なお2000年までの観測結果は演習林(東大)41で公表されている。

ウダイカンバ優占二次林調査

1990年に設定したワサビ沢試験地(林齢60年)、2000年に設定した小赤沢試験地(林齢12年)、2001年に設定したバケモノ沢試験地(林齢約120年)を定期的に測定することにより、秩父山地におけるウダイカンバ優占林分の林分構造と成立過程を明らかにする(一部を東大演報109で発表)。

広葉樹二次林整理伐試験

1970年に4林班は11小班広葉樹二次林で行った整理伐試験地について適時追跡調査を行っている。2005年度は測定年ではないため調査等は行っていない。

大面積長期生態系プロット

各種立地条件において自然攪乱によるギャップの形成と修復過程などの各発展段階における個体情報を収集し、太平洋側山地帯天然林の森林の動態を解明するために、27林班と28林班(標高1,132~1,314m)のブナ、イヌブナ、ツガが優占する天然林内に約5haの大面積プロットを1994年に設定して調査を開始した。文部省科学研究費補助金

基盤研究(B)(2) 課題番号 10460062 研究成果報告書「長期生態系プロットによる森林生態系の解明」において報告した。2005年度は25×25mの小区画110個のうち18個の直径測定と一部についてナンバー札取替え作業を行った。また、これまでのデータを演習林(東大)45で公表した。

人工林伐採跡地における天然下種更新の実用化

中山沢3い4の人工林伐採跡地に5m×5mのコドラートを斜面上中下に地拵え区と放置区1カ所ずつ、計6カ所を設定した。各コドラートは、シカ等による食害を防ぐためネットで囲い、木本についての更新調査を行った。また、各コドラートのA0層、深さ0~5cm、5~10cmの3層の土壌を採取し、影森苗畑で埋土種子の発芽試験を行った。さらに各コドラートの近くにシードトラップを設置し、飛散してくる種子を採取した。これらの調査結果から早期の天然更新による森林造成は不可能と判断した(2003年度第55回日本林学会関東支部大会で発表)。2005年度は伐採跡地にヒノキ、カラマツを植栽した後(小班をい30に改め)、シカ防護ネット柵で囲い、森林の回復を図ることにし、その回復過程を調査するため試験地を設定して植生調査を行った。

穿孔性甲虫類の発生予察試験

生物指標を利用して、道路周辺の樹木の健全度を総合的にモニターすることを目的とする。衰弱木や枯枝、枯死木、伐材の中に生育し、衰弱木などが増加するとその個体数が増加する穿孔虫類、特にキクイムシ類の発生状況を把握するために、秩父演習林内の滝川流域(国道140号沿い)と入川流域(入川林道沿い)にそれぞれ6ヶ所ずつ誘引トラップを設置し、1989年以来、捕獲個体数のカウントを継続している。

人工林固定測定地

人工林固定測定地はスギ、ヒノキ、サワラ、カラマツ人工林の成長量の測定や、間伐効果の検証を目的に1956年~1960年に設置された。現在、矢竹沢地区、入山地区、大血川地区、栃本各所に28箇所の測定地があり、本学森林経理学研究室の協力を得て5年毎に測定調査を行っている(一部を演習林(東大)43、44で発表)。2005年は入山地区のスギ、ヒノキ、サワラ、カラマツの4箇所の調査を行った。

スギ密度試験

1997年に29林班11小班の68年生スギ人工林に設置した4段階(200本/ha、400本/ha、600本/ha、無間伐区)の試験地において5年間隔で追跡調査を行い、間伐の効果について検証する。2005年度は前年までの調査結果をまとめて第57回日本森林学会関東支部大会にて発表した。

ヒノキ密度試験

1998年に29林班11小班の68年生ヒノキ人工林に設置した3段階(400本/ha、600本/ha、無間伐区)の試験地において5年間隔で追跡調査を行い、間伐の効果について検証する。2005年度は前年までの調査結果をまとめて第57回日本森林学会関東支部大会にて発表した。

二次林測定試験地

二次林測定試験地は、1982年より5年間隔で測定しているが、調査要因の関係から1997年に見直しを行い、全15プロットの内7プロットを調査間隔を10年とした。2005年度は測定年ではないため調査等は行っていない(測定開始から2002年までの測定結果は演習林(東大)44で公表)。

溪畔林の再生に関する研究

溪流域において人為的な影響によって発生した無立木地および人工構造物等によって失われた溪畔林を再生して、その景観及び機能を回復させることを目的に当該地内に溪畔林を構成する自生種の植栽を試み、その植栽手法の確立、再生過程、流域環境の調査を行うもので2000年より開始した。2001年に豆焼沢流域で森林ボランティア団体の協力を得てシオジ、ケヤキ、カツラの植栽を行ったが、シカの著しい食害を受けたため、2002年にシカ対策をして改植を行った(2004年度第115回日本林学会大会で発表)。2005年は植栽地内の成長調査を行った。

荒川源流域に生息する在来イワナに関する研究

荒川源流域に生息する在来イワナ個体群について生息域、生息環境(森林植生、水温)や食性、形態的特徴、遺伝的特徴等の基礎資料を収集することを目的に1996年より開始した。2005年は生息状況と生息域の水温、形態的特徴、遺伝的特徴を調べるためのサンプリング調査を行った。

ウグイスのさえずりをもとにした環境評価

ウグイスのさえずり(方)の違いは種内での優位性や繁殖行動と関連し、生息環境の良し悪しも反映していると考えられる。ウグイスのさえずり録音、コンピュターによる解析から、定量的なさえずり(方)の違いを把握し、ウグイスのおかれている状況や環境を明らかにしていく。種の環境選考性を知ることによって、人間の立場での環境評価の指標にしていく。

間伐材を利用した林業体験教育プログラムの開発

林業体験学習として間伐作業を行うに当たって、効果的な林業体験プログラムを開発することを目標に2002年より開始した。2003年に科学研究費補助金(奨励研究)に採択され、2つの模擬開催を行った。秩父演習林の公開講座などのイベントに多く参加している世代である40~60歳代を対象とした林業体験型の公開講座プログラムを作る上での留意点が明らかになった。2005年度は一般を対象とした公開講座と地元中学生の体験学習にて、枝打ち・間伐・薪割り・製材作業を担当した事により、幅広い年齢を対象とした林業体験プログラムのデータを収集した。

愛知演習林

森林水文に関する試験研究

試験流域の量水観測成果は、気象要素とともに観測以来70年の資料が蓄積され、きわめて貴重な学術的価値を有している。現在のところ、量水観測は降雨-流出系の観測体制であり、その種の研究が中心となっている。今後は、この貴重な森林量水試験の蓄積を継続発展させ、降雨遮断・蒸発散・斜面流出等の水文素過程別の研究と併せて、水源涵養機能のメカニズムを解明することを目標としている。

量水観測は流域の森林成長と同時並行的に継続観測されることが学術的に貴重である。しかし、過去に遡って森林の成長過程を数量的に追跡する方法論が確立されていないことで、森林状態と雨水流出との関連づけが未だ十分に行われておらず、今後の研究テーマの一つである。

2003年11月より科学技術振興事業団の戦略的創造研究推進事業(CREST)プロジェクト「森林荒廃が洪水・河川環境に及ぼす影響の解明とモデル化」が採択され、対象フィールドの一つとして犬山試験地内のヒノキ人工林、天然性林が選ばれ、出水時の水量と水質の測定により、ヒノキ林の荒廃に伴う水量や水質の悪化の定量的評価に関する研究が開始された。

蒸発散の直接測定が可能となり、これと組み合わせて森林微気象、樹液流、降水遮断の研究が赤津でも進展しつつあり、物質循環と水循環の関係の観測・解析と同様に森林生態学と水文学を結び付けた研究が計画されている。

2000年度には、量水観測システムが導入された。主要な試験流域である白坂・穴の宮・東山で水晶式水位計が高精度で長期間安定なシステムとして作動しており、白坂小流域では、流量観測のための6箇所の水位観測と4箇所の地下水水位観測が更新された。いずれも5分間隔で水位を記録するシステムであり、主要3流域の総合気象観測装置導入と合わせて、大量のデータを総合した流域間比較研究が進展するものと期待される。

東京農業大学との共同研究により定期的な土砂流出量の観測をおこなった。河道のプロセスと山腹斜面での土砂流出を測定しシミュレーションする手法により、ネパールと日本の比較をとおして双方の土砂流出プロセスの違いを見出そうとした。

白坂流域の高水流出の形成過程を分析するために、88.6haの流域内部に1ha程度の小流域を設定し、その流量観測を開始した。このような小流域はすでに北谷・南谷に50年の観測の蓄積がある。これも合わせて小流域のハイドログラフがどのように異なるのか、それが微地形によって表現されるのかについての検討をおこなっている。同時に雨量観測点も5箇所新たに設置して分布型流出モデル構築へ向けた観測を開始した。

痩せ地における森林造成に関する試験研究

森林の環境保全機能（水源涵養、洪水防止、保健休養等）を維持しつつ木材生産を行う森林施業法を確立することも、愛知演習林における試験研究の重要な柱である。

天然生林については、1968年からモザイク状皆伐更新法試験（沢を中心に左右交互に0.1haを上限に伐採、植栽）を実施している。これは、一斉皆伐に比較して、土壌の保全、あるいは動植物への影響の軽減、台風等気象災害の防止等、有効と考えられる。

人工林においては、間伐法を変えたスギ、ヒノキの総収穫量の比較試験、植栽密度を変えたヒノキ林の生産量の比較試験、恒続的収穫と森林の公益的機能の発揮を両立させる複層林造成試験、成長が劣る林地における肥培効果の比較試験等を行っている。第四期試験研究計画の策定に向けてさまざまな林分での蓄積を測定しどのような特性が現れているかの分析に向けた調査が進展した。

都市近郊林に関する試験研究

愛知演習林は立地条件から、東海都市圏を取り巻くグリーンベルト地帯にあるので、森林の多面的機能の解明を目的とする研究実験林としての位置づけを明確にし、都市近郊林・環境林に関する自然科学、社会科学を複合する総合的研究が始まろうとしている。

計画段階の項目が多いが、具体的には、都市部と森林との相互作用を水・大気・土壌を媒介として測る自然科学的研究、都市住民あるいは都市部・農村部の産業活動に及ぼす森林環境の機能評価に関する社会科学的研究、森林生態系を保持しながら都市公園的機能を有する森林域の造成実験およびそれに関する各種の試験研究が挙げられる。犬山市民が期待する森林利用の形を探り、具体的な対応を検討する準備段階を迎えた。

環境教育と演習林の利用に関する研究

公開講座、地域開放特別事業、親子森林教室、小学校における社会科教育あるいは総合的な学習等で愛知演習林が利用されるケースが多くなってきている。これらの自然環境をベースとした教育に関してどのようなテーマがどのような学年に適しているのか、その効果がどのように評価されるのかを探りつつ、授業や野外活動の幅を広げてみたいと考えている。地域にあって研究機関としての存在意義を自然環境教育という形で実現し、質の高い教育内容を求めていくためのその効果を追跡するというプロセスが重要になっていくものと考えられる。多くの自然環境教育は最近開始されたばかりであるが、このプロセスの研究として、犬山研究林を利用した犬山市立今井小学校の探鳥会は、25年以上の実績を有しており、その効果を探るアンケート調査が実施された。探鳥会によってもたらされた効果として児童の自然を見る眼が養われており、人格形成に及ぼしたであろう影響が少なからずあったであろうとの予見を与えるものであった。良質な自然が演習林にすでに存在しており、教育者としての人的資質を高めることができれば社会からの要請に多面的に答えることができるのではないかと考えられる。これまで同様技術職員が山づくりの専門家として位置付けられると同時に、自然教育の専門家としてその潜在能力を発揮できる道を探ることにもつながって

いく研究である。

富士演習林

環境教育および森林教育のプログラム開発、自然解説に関する研究

地球環境問題だけでなく、地域の自然環境に対する関心の高まりの中で、富士演習林が山中湖村の学校教育や社会教育の場面において果たすべき役割は大きくなってきている。また、山中湖村は観光地あるいはリゾートとして多くの来訪者を受け入れており、来訪者に地域理解を促すための有効な手段としてエコツアーガイドの活用が検討されている。富士演習林が目指す環境教育および森林教育のプログラム開発は、こうした地域の事情に合致するものであり、来訪者だけでなく地域住民に対して効果的なプログラムを提供することが重要な課題である。2005年度は、ボーイスカウト日本連盟や日本キャンプ協会と協働で実施したイベントを通し森林教育プログラムを提供するだけでなく、地域の小学校のカリキュラムの一環として体験に重点を置いた実践的なプログラムを展開した。

森林のアメニティに関する研究

森林が人に与える快適性を解明するには、人の生理と心理の両面からの検討が必要である。2005年度は山梨県環境科学研究所の共同研究として、(1)森林を利用して行う活動が、人にもたらす生理的、心理的效果を、タイプの異なる森林(針葉樹林、落葉樹林など)をフィールドにして明らかにすること、(2)森林から受ける生理的、心理的效果が、利用する人の気質や行動パターンによって異なるかどうかを把握すること、の二点を目的として調査を行った。2006年度が最終年度にあたり、結果をまとめ公表する予定である。

森林のレクリエーション機能に関する研究

現在、世界的に森林の持続的な維持が課題となっているが、森林レクリエーション利用においても健全な森林を維持しつつ快適なレクリエーション機能を提供し続けるということが求められている。本演習林は、日本を代表する自然レクリエーション地域である富士伊豆国立公園富士団地の特別地域に位置し、利用拠点である旭日丘集団施設地区に隣接している。また、重要な自然資源である山中湖に面すると同時に、主要な利用動線である国道138号線が内部を横断している。このように自然環境面の優れた立地特性を持ち、森林レクリエーションに関する調査、研究を実証的に行いするのが本演習林の大きな特徴といえる。この優良な立地特性を活かし研究を進展させるためには、レクリエーションの場として利用する人間へのアプローチが必要であり、その行動を通じた森林環境のあり方の追求が求められる。また、利用者の行動を特定する要因として空間構成やシーズンごとの特性などが考えられ、シーズンごとの利用に関する定期的な調査を行うことで、各要因の関係性を明らかにし空間計画へ繋げる。

森林景観研究

これまで富士演習林では、景観への影響が大きいと考えられる皆伐等の施業は行わずに風致林として慎重に取り扱いが為されてきた。また、日本人の原風景と言われる富士山、更に風光明媚な山中湖畔に立地するという特性を活かして1980年代より継続して行ってきた定点における景観観測など景観研究への資料が蓄積されており景観研究の一層の進展が望まれる。本演習林では、これまでの風致施業を踏まえながら「隠す」、「見せる」施業について再検討し、景観の類型化を通して研究サイトの多様性を向上させるとともに利用者から得られる森林景観の評価データを基に風致施業により生じる評価の差異を抽出し実際の施業へと活かす実践的研究を推進する。2005年度においては、森林景観SD評価実験など森林を利用する人の心理的評価に関する資料を蓄積した。今後の森林管理、施業に活用してい

きたい。

長期生態系プロット

試験地は、標高 1,050m の 3 林班 3 小班。1920 年代後半の植栽されたカラマツ人工林から天然生の落葉広葉樹林に遷移しつつある植生において遷移の過程を追跡し、東京大学の各演習林に設置されている長期生態系プロット等と比較して、森林動態の一般法則を発見することを目的にしている。

気象観測

林班の標高 1,000m 地点において、1952 年 1 月から毎日午前 9 時の気温・雲量・気圧・湿度・地下 20cm と 1.0m の地温、最高・最低気温、積雪・霜などを記録している。富士山の東麓にあって変化の激しい山地気象で、冬は富士山からの寒風を受け、近隣の地区よりも低温・多雪であるなど、特殊な山地気象の様相を呈している。

樹芸研究所

フタバガキ科樹木の組織培養による増殖法に関する研究

フタバガキ科樹木は、木材利用上きわめて価値が高い重要樹種であるが、既に多くの地域で伐採され、その蓄積は激減している。このような状況から、フタバガキ科樹木を中心とした森林の再生が、熱帯地域における重要な課題となっている。フタバガキ科樹木は、開花・結実までに数十年という非常に長い時間を要し、隔年結果が著しく、安定的な苗の生産に苦慮している状態であり、現在、挿し木増殖を行って一定の成果を上げているが腋芽からの成長では枝性を示す個体が多い。しかし成長点培養をすることで枝性に有効であることが示されたため、組織培養を用い種苗を短期間に急速に増殖するための検討を行った。フタバガキ科樹木におけるこの利用は、熱帯林再生に大きな貢献が期待できる。さらに安定的な培養系の確立を目指している。

遺伝子資源の保存及びデータベース化

研究等の多様なニーズに応えるため、現在温室内において、350種あまりの熱帯・亜熱帯特用樹木の保存・増殖・管理している。その中には医薬品、香料、染料、食用、嗜好品等として現在も主要な成分として多くの場で使われているものもある。しかし、現在では輸入を規制される植物も多く日本国内での栽培もままならない植物も少なくない。そこでより安定的でかつ大量に研究用に供給出来る増殖技術の開発及び栽培法の確立が不可欠であると考え、様々な増殖・栽培法に取り組んでいる。栽培用土の選定、肥料の種類と量等種毎の最適な条件を検討する。

また、上記の管理法を含めた熱帯・亜熱帯特用樹木のデータベース化を確立する。すでに現在もデータの蓄積が進んでおり個体毎のデータベース化を目指す。

薬用植物カンゾウのトリテルペノイド代謝制御研究

漢方薬原料ならびに天然甘味料であるマメ科カンゾウ *Glycyrrhiza* 属植物は世界中で利用されている。しかしながら生産国での砂漠化などにより資源枯渇および品質の低下が問題となっている。そこで薬用成分トリテルペノイド代謝制御研究のため *in vitro* ストロンの誘導による培養システムを開発した。また分子遺伝学的な育種技術の開発のため外来遺伝子導入技術の確立を行った。土壌細菌 *Agrobacterium rhizogenes* を介した形質転換毛状根内においてマーカー遺伝子であるクラゲ緑色蛍光タンパク (GFP) 遺伝子の発現に成功した。

ナス科植物でのビタミン D₃ 生合成研究

人間の体内におけるカルシウム恒常性においてビタミン D₃ およびその関連化合物は非常に重要な役割を担っている。これら化合物を特異的に含有する南米原産のナス科植物 Solanum 属, Nicotiana 属植物が近年発見されている。植物を利用したビタミン D₃ およびその関連化合物の医薬品原料生産のための分子育種を試みた。その結果組織培養による再分化系の確立に成功した。今後動物由来 P450 遺伝子の導入を試みる。

香料樹木の成長制御分子育種

東南アジアに自生するジャクダンやジンコウなどの樹木はその材に特有の芳香を持つことから香木として珍重されるが、成長が遅いことなどから資源枯渇が深刻化している。そこで植物成長ホルモンの生合成を活性化させた植物体の獲得を目的とする。ゲノム情報が豊富な研究モデル植物であるシロイヌナズナの植物成長ホルモン生合成酵素遺伝子の導入を目的とし、本年度は植物材料の調整を行った。

クワ科植物の DNA 多型研究

クワ科植物のゲノム多様性の解明を目的とする。特異的化合物である cannabinoid 化合物合成酵素遺伝子の配列情報からケモタイプ間でのグループ分けができることを明らかにした。さらに AFLP マーカー、マイクロサテライトマーカーの応用を試みた。

暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究

暖帯の常緑広葉樹林において、現在の主林木がどのような更新過程を経て新しく森林として再生するか、特に種子散布から稚樹の初期成長過程を中心に解明して、森林生態系を持続的に維持保全する上での計画の基礎として役立てたい。

本研究は科研費の補助金を得て、暖帯常緑広葉樹林としてシイ類（スタジイ、コジイおよびその中間的形質を示すものを含む）が優占する二次林、クスノキ人工林を対象にして、林分の構造、種子生産、種子の動態、林床稚樹の動態、種子の発芽・稚樹の成長条件等について現地調査や実験を行っている。

シイ類、クスノキの種子飛散数の調査

シイ類を優占種とする約 70 年生二次林および、約 90 年生クスノキ人工林において、大きさの異なる個体の樹冠下で経年的に種子の飛散数とその形質について調査を続け、豊凶の周期性を調査している。また、2001 年から房総半島でもほぼ同一の調査を開始し、伊豆半島と房総半島における地域差を明らかにするための研究を進めている。

暖帯広葉樹二次林における林床稚樹群の動態

伊豆半島のシイが優占する広葉樹二次林において、林床稚樹群の動態について 3 年間にわたり追跡調査を行った。その結果、シイ類を中心に種子の豊凶に連動しながら林床稚樹群は増減を繰り返し、上層木の状態や林床の光条件により、樹種構成や密度が異なることが明らかとなった。しかし、多くの実生は数年でほとんど枯死することから、林床に形成される地樹群は種子が継続的に散布されることにより維持されていると考えられる。今後、様々な環境のギャップを設定して稚樹の定着の関係について調査する必要がある。

ヤマガラとシジュウカラの繁殖生態調査

鳥類は森林の構造や水平的配置に応じて選択的に生息していると言われている。青野研究林では 1972～75 年にヤマガラ・シジュウカラについて巣箱設置による詳細な研究が行われた。その調査から 30 年が経過した。その間の森林構造の変化が鳥類相へどのような影響を及ぼしたのか大変興味深い。そこで、30 年前と同じ調査区に巣箱を設置し

て、巣箱を利用する種や利用率の違いなど、森林の時間経過による鳥類相への影響について検証を行っている。

大面積長期生態系プロット調査

森林の長期的な動態を明らかにするため、当所では1998年から、1haの長期生態系プロット2箇所を設定し定期的に調査を行っている。50年生二次林及び45～46年生二次林内に調査地を設定し、木本種の群落構造と種の多様性を調査した。調査地の内部を25m×25mの小区に区切り胸高直径4cm以上の個体について胸高直径を測定し、立木位置を記録した。今後継続して調査を行い、暖温帯林の代表的な林相である常緑広葉樹二次林の森林群集の動態を解明する。

森林水文に関する研究

樹芸研究所研究林域内の量水観測は降雨量と流出量との関係を基本に3流域（広葉樹天然林、針葉樹人工林、広葉樹人工林）で観測を行っている。東京農工大学との共同研究のより、それぞれ3流域の植生の違いによる流出量の違いなどのデータの分析を行った。今後とも引き続きデータを蓄積して、植生の違いによる水源涵養機能の差異を明らかにしたい。

田無試験地

緑化樹の大量増殖技術の開発

都市において緑化樹木は、都市環境の緩和、生活環境の改善、やすらぎの空間の創出など様々な役割を果たしており、なくてはならない存在である。近年、嗜好の多様化に伴って都市緑化に用いられる樹木の種類も広がりを見せつつあるが、増殖法の確立されていない樹種も多く、このことが都市緑化を実施する上での課題の一つとなっている。このような背景から、田無試験地では緑化樹の大量増殖技術の開発に向けた研究に取り組んでいる。

ソメイヨシノの挿木増殖技術の検討

専ら接木によって増殖されるものの、手間がかかりコスト高で熟練をも要するため、効率的な大量増殖技術の確立が求められているソメイヨシノについて、従来発根性が低いとされてきた挿木増殖技術の確立を、駒場キャンパス環境整備協力事業の一環として行った。挿付時期、用土の種類、育成環境の適否について検討を加え、梅雨期の密閉挿が有効であることを明らかにした2003～2004年度の試験に引き続いて、2005年度には挿付適期と密閉期間についてより詳細に検討を行った。その結果、7月上旬に挿し付け、30日間の密閉を行うことが最適であることを明らかにした。なお、2003年度以降の以上の成果の概要は、第10回樹木医学会大会（2005年）において発表した。

都市域におけるマツ材線虫病の発生実態と防除効果

マツ林が孤立・分散して存在する都市域における材線虫病の被害実態の把握、マツノザイセンチュウおよびマツノマダラカミキリの生態の解明、防除効果の検討と防除法の改良を目的として、様々な試験に取り組んでいる。2001年より実施しているマツノマダラカミキリの誘引捕獲による発生量調査について継続実施するとともに、成果の一部を第117回日本森林学会大会（2006年）において発表した。

長期生態系プロット

森林動態の調査を目的とし、5年毎の継続調査を目標として1999年2月に林班4小班に面積0.42haのプロット

を設置し、第1回目の調査を行った。

2005年1月に第2回目の調査を第1回目と同様に胸高直径(DBH)4.0cm以上のすべての樹木について行った。この調査から本プロットは、上層から中層までをヒノキ、シラカシ、コナラが占め、下層にヤマモミジ、アブラギリ、アオキが混交すること、枯損量と進界量の差である増減は全体で23本の増加、断面積合計で1.3422m²の増加で順調に成長しつつ、後継樹の進界も進んでいること、林分構造には大きな変化がないこと、等が解明された。

今後も、都市における針広混交林としての林況の推移に注目し、また、プロット内の気温についても小型温度ロガーによる観測を継続しているが、ヒートアイランド現象など都市環境と森林との関係についての手がかりとして引き続き継続し解明していきたい。

なお、本研究の一部は技術職員等試験研究・研修会議報告(2005)において発表した。

傷害による材変色の季節と樹種による相違

生立木の材の傷害反応やそれに対して外的要因がどう影響するかに関する情報は治療手法の改善につながることを期待される。そこで、ヒノキ、コナラ、メタセコイア、シラカシの4樹種を用い、季節毎の付傷処理に対する防御反応や材変色の拡大に及ぼす季節の影響を調査している。傷害2週間、2か月、6か月後に伐倒、解体調査を行ったところ、秋や冬の傷害で生じる材変色の大きさは、春や夏の傷害の場合より小さかった。材変色は、コナラやシラカシでは辺材の中央部で最も大きかったのに対し、ヒノキやメタセコイアでは辺材内層で最も大きかった。今後はこれらの現象と防御反応との関連を検討する予定である。本研究の成果は、第10回樹木医学会(2005年)および第117回日本森林学会大会(2006年)において発表した。

平成17年度森林生態圏管理学ゼミ

-
- 第1回(平成17年4月22日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)
- 横田和歌子(森林修士1年).....「サーモグラフィーによる樹木の水ストレス評価」
鈴木 牧(産学官連携研究員).....「ニホンジカが房総半島の森林植生に与える影響」
(The impact of sika deer on the forest flora in Boso Peninsula)
石橋整司(秩父演習林).....「木曾ヒノキ複層林成長試験地10年の調査結果」
丹下 健(演習林研究部).....「造林施業と森林の炭素固定・貯蔵機能」
-
- 第2回(平成17年5月27日(金)13:00~17:00/農学部1号館2階林学会議室)
- 佐藤樹里(研究生).....「魚つき保安林の機能と保全に関する研究」
トノベ ユチ・スタンコ(森林博士1年).....「Study plan-forest management systems in temperate mixed forests with natural regeneration」
前原 忠(田無試験地).....「房総半島南部に生息するオサムシ2種の共存機構について」
永田 信(演習林研究部).....「戦後林政概史」
-
- 第3回(平成17年6月24日(金)13:00~17:00/農学部1号館2階林学会議室)
- 矢永清美(研究生).....「カエデ類種子の含水率と発芽の関係及び発芽促進方法の検討」
毛塚由佳理(生圏修士1年).....「コナラのフェノロジーに連動した窒素動態の解析」
浅野友子(演習林研究部).....「山地源流域における集水域のスケールと水質の関係」
春田泰次(愛知演習林).....「愛知演習林土壌」
芝野博文(愛知演習林).....「平衡河床を前提とする流砂量式の性質とその応用上の問題点および限界」
-
- 第4回(平成17年7月22日(金)13:00~17:00/)農学部1号館2階林学会議室)
- 陳 鐘善(生圏博士2年).....「中国、吉林省と日本における森林管理に関する比較研究」
佐竹(秋廣)敬恵(農学特定研究員).....「千葉県我孫子市「古利根の森」における協議型森林管理・利用システムについて」
山本清龍(富士演習林).....「利用者意識に配慮した自然公園の管理計画のあり方に関する研究」
鈴木 誠(千葉演習林).....「千葉演習林における高齡ヒノキ林の現状」
-
- 第5回(平成17年9月16日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)
- 田邊裕美(大学院研究生).....「富士山剣丸尾溶岩流上に成立したアカマツ(Pinus densiflora)林の窒素利用に関する研究 - 一次遷移初期の立地に成立したアカマツ林の一例として - 」
加井・クリコ(生圏博士3年).....「Soil loss in forested watershed underlain deeply weathered granite-Its characteristics on erosion process by observation and prediction by GIS based USLE-」
右田千春(生圏博士4年).....「コナラの林冠動態に関する生理生態学的研究」
山本博一(千葉演習林).....「An outlook for future repair methodology of traditional timber-frame buildings in Japan」(IUFRO大会の発表から)
-
- 第6回(平成17年10月28日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)
- 松崎 潤(森林博士2年).....「光屈性による木本茎の能動的な屈曲」
高上馬希重(樹芸研究所).....「アサ(Cannabis sativa)のTHCA生合成酵素遺伝子について」
安村直樹(北海道演習林).....「地域材住宅の取組に見る国産材利用の意義」
鴨田重裕(樹芸研究所).....「エゾマツ抽出成分を活かし無農薬でエゾマツ稚苗の難敵(暗色雪腐れ病)に挑む」
-
- 第7回(平成17年11月25日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)
- 藤原章雄(秩父演習林).....「中津川の鉄砲堰」
斉藤 馨(新領域).....「GISと植物モデリングを応用した森林景観履歴復元 秩父演習林31林 Forest landscape reconstruction technique by application of GIS and plant model」
吉田孝久(愛知演習林).....「年輪幅の縦断的分布についての数学的表現」
酒井秀夫(北海道演習林).....「北海道演習林の林道」「カナダ東部の針広混交林」

第8回(平成17年12月16日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

- 池田裕行(千葉演習林)・・・「房総半島産ヒメマツ種子の水選時間別発芽と内部形態の軟X線調査」
村松昭宜(生圏修士1年)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「広葉樹再生林の被圧下における樹木の成長」
後藤 晋(北海道演習林)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「眠れる森の試験地 - 設定19年目の交雑試験
地が語るトドマツの遠交弱勢 - 」
-

第9回(平成18年1月27日(金) 13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

- 高德佳絵(愛知演習林)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「愛知演習林の林相別鳥類相と鳥類目録」
小川 瞳(北海道演習林)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「北海道演習林の鳥類相」
五十嵐勇治(秩父演習林)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「秩父演習林の植物相とその特徴」
鈴木祐紀(千葉演習林)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「スギ・ヒノキ植栽地におけるニホンシカの食害
防止に関する基礎的研究」
-

第10回(平成18年2月17(金) 13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

- 坂上大翼(田無試験地)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「ソメイヨシノの挿木増殖・保存技術の検討」「低温期に接種
したマツノザイセンチュウの樹体内消長と抵抗性誘導効果」
山中征夫(千葉演習林)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「ニホンシカの生息数調査について」
山田利博(田無試験地)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「中性子で木の中の様子を探る」
石田 健(生圏システム)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「秩父演習林で研究していること、ミズナラの
結実動態(～2005年秋)とスズタケの開花(2005年)」
-

第11回(平成18年3月18日(金)10:00~17:00/農学部1号館森林科学専攻会議室)

- トリアビ ヴィ・スタコ(森林博士1年)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「Determining spatial distribution of trees with
mean of angles in random point sampling procedures」
陳 鐘善(生圏博士2年)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「吉林省の森林管理に関する研究 - 戦後の日本における
森林管理の展開との比較研究 - 」
松崎 潤(森林博士2年)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「木本茎の光屈性による屈曲
- 屈曲機構としてのあて材形成 - 」
劉 盛(特別研究員)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「パルプモデルに基づいてグイマツ水分輸送モード、
葉量測定および樹冠形態」
-

注) 発表者名のあとの括弧内は発表時の所属。「生圏」は生圏システム学専攻、「森林」は
森林科学専攻所属の学生であることを示す。

演習林技術職員等試験研究・研修会議

日程

平成17年10月25日(火)

12:10 集合
12:50～18:15 試験研究発表

平成17年10月26日(水)

08:50～11:00 現地研修
11:00～12:15 懇談会
12:15～ 昼食
13:00 解散

場所

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林
附属科学の森教育研究センター愛知演習林

参加者

千葉演習林	鈴木祐紀	藤平晃司	軽米 勉	福岡 哲	山中千恵子
北海道演習林	高橋功一	小川 瞳			
秩父演習林	五十嵐勇治	才木道雄			
愛知演習林	芝野博文	蔵治光一郎	荒木田善隆	渡部 賢	後藤大成
	井上 淳	荒木田きよみ	高德佳絵		
富士演習林	千島 茂				
樹芸研究所	村瀬一隆	遠藤いず貴	渡邊良広		
田無試験地	千嶋 武				
研究部	永田 信	丹下 健	佐々木和男	相川美絵子	

試験研究発表・技術研修プログラム

開会挨拶 永田 信 本部林長
林長挨拶 芝野博文 愛知演習林長

試験研究発表

共通テーマ

「基盤データ整備『鳥類』」

1. 高德佳絵・荒木田善隆(愛知演習林)
「愛知演習林の林相別鳥類相と鳥類目録」
2. 村瀬一隆・渡邊良広・辻 和明・遠藤いず貴(樹芸研究所)
「樹芸研究所青野林における林相別鳥類相(繁殖期)」
3. 才木道雄・齋藤俊浩・五十嵐勇治・芝野伸策・大村和也(秩父演習林)
「秩父演習林における繁殖期の鳥類群集」
4. 小川 瞳・松井理生・木村徳志(北海道演習林)

自由テーマ

1. 千嶋 武・岩本則長(田無試験地)・栗田直明(秩父演習林)
「田無試験地におけるLETRサイト6年間の動態について」
2. 鈴木祐紀・里見重成・阿達康眞(千葉演習林)
「スギ・ヒノキ植栽地におけるニホンジカの食害防止に関する基礎的研究」
3. 高橋功一・笠原久臣・清水目元一・岡平卓巳・遠国正樹・井口和信(北海道演習林)
「格子状伐による天然更新の促進試験 -ストロ-ブマツ造林地皆伐跡地における実生の発生状況-」
4. 相川美絵子(研究部)・村川功雄・福岡 哲(千葉演習林)
「森林ボランティア -千葉演習林の事例報告-」

講評

丹下 健 研究部長

研修講義

講師 蔵治光一郎 講師

「人工林の管理放棄と緑のダム機能低下 -そのメカニズムと市民参加型調査の可能性-」

現地研修

愛知演習林

白坂量水試験・モニタリング1000コアサイト

管理面積集計表

2006年3月31日現在
ha

	樹 林 地									竹 林	伐 採 跡 地	未 立 木 地	そ の 他
	合計	人工林				天然林							
		小計	針葉 樹林	混交林	広葉 樹林	小計	針葉 樹林	混交林	広葉 樹林				
千 葉	2,170	841	811	21	9	1,261		366	895	1			67
北 海 道	22,755	3,489	3,189	86	214	17,947	1,808	12,329	3,810			776	543
秩 父	5,812	767	749		18	4,984	117	60	4,807				61
愛 知	1,292	380	374		6	872		872					40
富 士	38	38	34	1	3								
樹 芸	246	109	50		59	106			106				31
田 無	9	6	2	3	1								3
合 計	32,322	5,630	5,209	111	310	25,170	1,925	13,627	9,618	1		776	745

林相別蓄積集計表

2006年3月31日現在

m³

	計	人工林	天然林
千 葉	503,161	303,206	199,955
北 海 道	4,515,702	487,629	4,028,073
秩 父	870,425	162,109	708,316
愛 知	195,565	58,751	136,814
富 士	3,493	3,493	
樹 芸	59,760	39,424	20,336
田 無	1,817	1,817	
合 計	6,149,923	1,056,429	5,093,494

立木伐採量

m³

	伐採材積(主伐)							利用 間伐 材積	主間伐 合計	
	計	人工林			天然林					
		小計	針葉樹	広葉樹	小計	針葉樹	広葉樹			
千 葉	立木販売	553	510	510	42		42	1	554	
	素材生産資材量	60	60	60				142	202	
	その他									
	合 計	613	570	570	42		42	143	756	
北 海 道	立木販売	20,690	1,348	1,348	19,342	13,026	6,316	5,100	25,790	
	素材生産資材量	3,116			3,116	1,223	1,893		3,116	
	その他									
	合 計	23,806	1,348	1,348	22,458	14,249	8,209	5,100	28,906	
秩 父	立木販売									
	素材生産資材量	122	122	122					122	
	その他									
	合 計	122	122	122					122	
愛 知	立木販売	141	121	103	19	20	6	13	141	
	素材生産資材量									
	その他									
	合 計	141	121	103	19	20	6	13	141	
富 士	立木販売									
	素材生産資材量									
	その他									
	合 計									
樹 芸	立木販売									
	素材生産資材量									
	その他									
	合 計									
田 無	立木販売									
	素材生産資材量									
	その他									
	合 計									
合 計	立木販売	21,384	1,980	1,961	19	19,404	13,032	6,372	5,101	26,485
	素材生産資材量	3,298	182	182		3,116	1,223	1,893	142	3,440
	その他									
	合 計	24,682	2,162	2,143	19	22,520	14,255	8,265	5,243	29,925

育林実行量

	造林		保育 (ha)	備考
	面積(ha)	植栽本数(本)		
千葉	0.275	802	16.73	下刈り7.19ha 間伐6.61ha 採種・採穂園手入れ2.93ha
北海道	26.200	25,640	170.46	下刈(直2.71ha 請67.51ha) 枝打除伐(直9.95ha) 蔓切除伐(直20.05ha 請35.83ha) 根踏(直4.41ha) 野鼠防除(直30.00ha)
秩父	0.700	1,580	12.93	下刈り0.91ha 枝打ち(直営)内6.43ha (請負)0.63ha 撫育間伐(請負)4.96ha
愛知	0.300	1,181	7.53	下刈り2.33ha 除伐0.96ha 枝打ち1.75ha 間伐2.49ha 地拵え0.29ha
富士			10.20	下刈2.86ha 芝刈5.7ha 落枝片付・整理1.64ha
樹芸			0.20	スギ除伐
田無			5.60	下刈り5.6ha
合計	27.475	29,203	223.65	

植栽樹種

	本				
	マツ	スギ	イヌマキ	ケヤキ	オニグルミ
千葉	344	220	120	88	30
北海道	アカエゾ	トドマツ	エゾマツ	ヤチダモ	
	18,630	6,510	400	100	
秩父	ヒノキ	マツ			
	1,380	200			
愛知	ヒノキ(挿木)	ヒノキ(実生)	耐性アカマツ		
	561	535	85		
富士					
樹芸					
田無					

素材生産総括表

	素材生産資材量			素材生産量			歩留(%)		
	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	平均	針葉樹	広葉樹
	千葉	201.90	201.90		151.94	151.94		75	75
北海道	3,116.01	1,223.31	1,892.70	2,349.69	948.77	1,400.92	75	78	74
秩父	122.00	122.00		111.00	111.00		91	91	
愛知									
富士									
樹芸									
田無									
合計	3,439.91	1,547.21	1,892.70	2,612.63	1,211.71	1,400.92			

m³

土木実行総括表

	実行内容	自動車道新設		自動車道維持	歩道維持	自動車道拡幅
		実行数量				
千葉				71,383	29,157	
北海道	実行内容	自動車道新設	車道草刈り	車道補修		砂利運搬
	実行数量		251,600	59,170		8,160
秩父	実行内容	自動車道新設	車道維持	歩道維持		歩道新設
	実行数量		12,012	6,730		
愛知	実行内容					
	実行数量					
富士	実行内容	車道修繕				
	実行数量	618				
樹芸	実行内容	車道修繕	歩道修繕	渡り橋修理		
	実行数量	10,047	554	各所		
田無	実行内容					
	実行数量					

m

道路現況

	車道延長				歩道延長	
	林道延長	作業道延長	計	密度(m/ha)	延長	密度(m/ha)
	千葉	31,262		31,262	14.21	126,190
北海道	484,500	448,890	933,390	41.00	7,800	0.34
秩父	10,178	1,834	12,012	2.10	216,071	37.10
愛知	11,840	1,500	13,340	10.30	12,400	9.60
富士	2,087		2,087	54.92	2,357	62.03
樹芸	3,593		3,593	14.60	11,753	47.80
田無						
合計	543,460	451,354	995,684		376,571	

m

利用状況 研究論文等

演習林を利用して行った論文等

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
伊豫田 望	土壌中の易分解性炭素の簡易抽出法	東京大学卒業論文		1-12	2006
宇野希栄	山地現流域の微気象空間観測	東京大学卒業論文		1-32	2005
山本哲裕	スギ幼齢木の成長と土壌水分・地下水位の分布の関係	東京大学卒業論文		1-22	2005
吉里啓一郎	巻き枯らしの水分生理	東京大学卒業論文		1-22	2005
小田智基	新第三紀層流域における降雨流出プロセスのモデル化 - 袋山沢流域を対象に伐採に伴うCl濃度変化を用いた検討	東京大学修士論文		1-52	2005
福井 美月	秩父山地亜高山帯風倒跡地における林分の遷移過程	東京大学修士論文		1-40	2006
孫 貞阿	マツ材線虫病抵抗性の種間差とその原因の究明	東京大学修士論文			2006
真板英一	千葉演習林袋山沢試験地における森林伐採が流出量に及ぼす影響に関する研究	東京大学博士論文		1-194	2005
安村直樹	森づくりを見据えた住宅生産システムのあり方-地域材を使うこと-	東京大学博士論文		1-94	2006
Yoshiaki TSUDA	Study on genetic structure of <i>Betula maximowicziana</i> in various geographical scales	東京大学博士論文		1-199	2006
斉藤久美	白坂流域における土砂流出特性	東京農業大学卒業論文			
石川博章	東京大学白坂試験流域におけるアインシュタイン式による土砂流出解析	東京農業大学卒業論文			
上野健太	流域面積の違いが洪水の遅れ時に及ぼす影響-愛知演習林白坂流域と南谷流域の比較-	東京農業大学卒業論文			
高橋麻依子	新第三紀スギ・ヒノキ人工林小流域における伐採が地下水位に与える影響	東京農業大学卒業論文		1-20	2005
佐藤優	東京大学千葉演習林袋山沢における伐採が土壌呼吸と土壌微生物に与える影響	東京農業大学卒業論文		1-28	2005
住吉綾	山地小流域における流域特性と地形の関わり	東京農工大修士論文		1-39	2005
高橋彩子	太平洋型ブナと日本海型ブナの光順化能に関する生理的・形態的比較	東邦大学・平成17年度卒業研究報告			2006
田中延亮・蔵治光一郎・白木克繁・鈴木雅一・大田猛彦・鈴木誠	袋山沢試験流域のスギ・ヒノキ壮齢林に於ける樹幹通過雨量、樹幹流下量、樹幹遮断量	東大演報	113	197-240	2005
佐藤万里・井上広喜・嶋田重裕・寺田珠実・佐分義正	ポプラ懸濁培養細胞における二次代謝物生成機構(その2)-サイトカイニンの影響-	東大演報	114	1-10	2005
五十嵐八枝子・生川淳一・加藤孝幸	北海道中央部・富良野盆地とその周辺山地における過去12,000年間の植生変遷史	東大演報	114	115-132	2005
鈴木 誠・藤平晃司・福岡哲・米道学・山本博一・梶幹男	千葉演習林保護樹調査(Ⅱ)設定後75年間の成長	演習林(東大)	44	1-72	2005
五十嵐勇治・岩田豊太郎	東京大学秩父演習林の植物相	演習林(東大)	44	73-120	2005
五十嵐勇治・大村和也・藤原章雄	秩父演習林における二次林固定試験地林分成長資料	演習林(東大)	44	121-210	2005
大村和也・澤田晴雄・大畑 茂・藤原章雄	秩父演習林における人工林固定測定地林分成長資料(補遺)	演習林(東大)	44	211-250	2005
齊藤俊浩・石田健・山根明臣・佐々木和男	秩父演習林におけるキクイムシ類捕獲個体記録	演習林(東大)	44	251-276	2005

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
栗田直明・岩本則長・山田利博・竹崎靖一・前田暢子・古田島正男	東京大学演習林田無試験地およびその周辺におけるN ₂ Oの測定結果－N ₂ O濃度に対する都市林の効果－	演習林（東大）	45	1-27	2006
高德佳絵・荒木田善隆	愛知演習林の林相別鳥類相と鳥類目録	平成17年度技術職員等試験研究・研修会議報告		1-8	2006
村瀬一隆・渡邊良広・辻和明・遠藤いづ貴	樹芸研究所青野研究林における林相別鳥類相（繁殖期）Ⅱ	平成17年度技術職員等試験研究・研修会議報告		9-12	2006
軽込勉、藤平晃司	千葉演習林における植物分野基盤データの整備の現状と問題点	平成17年度技術職員等試験研究・研修会議報告		29-37	2005
千嶋 武・岩本則長・栗田直明	田無試験地におけるLTERサイト6年間の動態について	平成17年度技術職員等試験研究・研修会議報告		46-49	2005
鈴木祐紀・里見重成・阿達康真	スギ・ヒノキ植栽地におけるニホンジカの食害防止に関する基礎的研究	平成17年度技術職員等試験研究・研修会議報告		50-57	2005
Ken Orihashi, Yasuo Kojima and Minoru Terazawa 折橋健・小島康夫・寺沢実	採取時期の異なるカラマツの樹皮化学成分とネズミの嗜好性	北海道大学演習林研究報告	62(1)	1-14	2005
澤田晴雄・大久保達弘・梶 幹男・大村和也	秩父山地山地帯天然林における植生型および樹種個体群の空間分布と地形依存性	日林誌	87(4)	293-303	2005
紀藤 昌仁・三輪 宣勝・日野 功一・芝野 博文・林 進	市民環境ボランティアによる森林整備活動と健康増進および癒しの効果	日森学術講	116	117	2006
山本博一	J-STIMSによる時間情報を含んだ森林管理システム	日森学術講	116	1C21	2005
孫 貞阿・鈴木和夫	日本産五葉松類におけるマツノザイセンチュウの移動	日森学術講	116	1D09	2005
小杉賢一朗・五味高志・Roy Sidle・宮田秀介・上野全保・浅野友子・恩田裕一・福島武彦	荒廃ヒノキ林における降雨流出過程－三重県大宮町試験地における各種空間スケールでの水文観測に基づく解析－	日森学術講	116	2C05	2005
阪田匡司、高橋正通、山本博一ほか	日本の針葉樹林における土壌呼吸に及ぼす施業影響	日森学術講	116	3A06	2005
森下智陽、阪田匡司、高橋正通、山本博一ほか	日本の森林土壌におけるN ₂ Oフラックスの季節変化および地点間差	日森学術講	116	3A08	2005
五味高志・宮田秀介・上野全保・小杉賢一朗・Roy C. Sidle・浅野友子・恩田裕一・福島武彦	荒廃ヒノキ林流域の洪水流出における地表面流の寄与－流出特性と成分分離手法を用いた解析－	日森学術講	116	4Ap14	2005
井下田寛・小村良太郎・加藤賢隆・江崎功二郎・鎌田直人	林分内におけるナラ枯れとカシノナガキイムシ個体群の時間的空間的動態XII 日射がカシノナガキイムシの林分内における移動に及ぼす影響	日森学術講	116	4B32	2005
浅野友子・芝野博文・蔵治光一郎	東京大学愛知演習林白坂流域における70年間の水収支観測結果	日森学術講	116	PA022	2005
小村良太郎・江崎功二郎・小保守・村本健一郎・鎌田直人	高分解能衛星画像によるナラ類枯損箇所抽出手法の開発	日森学術講	116	PA164	2005
Stanko Trifkovic, Hirokazu Yamamoto, Yasuyuki Tsurumi	An Unbiased Prodan Estimator -stand density estimations applying the n-tree distance sampling-	日森学術講	116	PC028	2005

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
岡村行治・島強・松井理生・山本勝彦・後藤晋	風害跡地の復旧造林における筋押し地拵えの有効性（Ⅱ）—早期の除伐から13年後の結果について—	日林北支論	54	36-38	2006
小川瞳・後藤晋	花は咲けども実はならぬ—エゾノウワミズザクラは種子繁殖しているのか—	日林北支論	54	133-135	2006
石橋整司・西山教雄・千島茂・山本清龍	東京大学富士演習林における寒地性樹種育成試験	日林関東支論	56	41-42	2005
陳 鍾善・石橋整司	吉林省における森林育成に関する研究（Ⅰ）昭和20年台の日本と現在の吉林省における森林資源、森林育成政策の比較	日林関東支論	56	47-50	2005
澤田晴雄・五十嵐勇治	約95年生天然林と92年生人工林におけるケヤキの成長過程	日林関東支論	56	105-108	2005
池田裕行・益守眞也・辻 和明・丹下健・井出雄二	伊豆半島南部の広葉樹二次林における林床稚樹群の動態	日林関東支論	56	101-104	2005
黄哲松・石橋整司	都市と山村との連携における行政の役割について—大都市近郊の過疎山村における比較検討—	日林関東支論	56	161-164	2005
山中征夫・山中千恵子・稲村宏子	胴体切断法によるヤマビルの消化器官内の有無と採餌行動	日林関東支論	56	289-292	2005
鎌田直人・後藤秀章・小村良太郎・久保 守・御影雅幸・村本健一郎	沿海州・韓国で最近起こったナラ枯れと+今後のナラ枯れ研究の展望について	中部森林研究	54	46	2005
山田利博・池田裕行・青木克徳・神崎菜摘	五葉マツ類かさぶたがんしゅ病（新称）Ⅰ—病徴、病原性と宿主—	平成17年度日植物病理関東部会講演要旨		26	2005
中島千春・山田利博・赤石直・高橋由紀子・小林亨夫	五葉マツ類かさぶたがんしゅ病（新称）Ⅱ—病原菌の形態と所属—	平成17年度日植物病理関東部会講演要旨		27	2005
酒井秀夫	こんなところに東大が	銀杏	6	11~12	2005
鎌田直人	森林を守る	えこナビ			2005
梶幹男	南硫黄島の雲霧林	木の建築	12	裏表紙：写真+文章	2005
梶幹男	伊豆半島のウバメガシ林	木の建築	13	裏表紙：写真+文章	2005
山中征夫	長島ダム周辺の動植物—ヤマビル—	国土交通省長島ダム管理所		6	2005
山本博一	「木の文化」を支える森林	山林	1455	2-10	2005
酒井秀夫	天然林施業による持続可能な森林経営	山林	1458	2-9	2005
横田和歌子・丹下健・鈴木和夫	サーモグラフィーによる樹木の水ストレス評価	樹木医学研究	9	73-80	2005
松下範久・川原淳・永石憲道・坂上大翼	rDNAのIGS1領域のPCR-RFLPを用いたナラタケ属菌の同定法	樹木医学会講演要旨集	10	18	2005
山田利博・池田裕行	ヒメコマツかさぶたがんしゅ病の発生生態—胞子の形成、飛散時期—	樹木医学会講演要旨集	10	19	2005
西垣真由美・坂上大翼・寶月岱造	病原力の異なるマツノザイセンチュウの樹体内動態	樹木医学会講演要旨集	10	24	2005
坂上大翼・前原忠・高德佳絵・阿達康眞・井上 淳・荒木田善隆・山田利博	材線虫病激害林分における抵抗性誘導処理の防除効果	樹木医学会講演要旨集	10	34	2005
山田利博・青木克徳	五葉マツ類かさぶたがんしゅ病の接種試験	樹木医学会講演要旨集	10	37	2005
坂上大翼・栗田直明・岩本則長・千嶋武	ソメイヨシノの挿木増殖・保存法の検討	樹木医学会講演要旨集	10	40	2005

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
Zuhair, S.・山田利博・福田健二	物理的傷害による材変色の季節と樹齢による相違	樹木医学会講演要旨集	10	64	2005
益守眞也・山口 順	圧密土壌に対する根の成長反応の樹種特性	樹木医学研究	9-2	65-72	2005
安村直樹	サンゲンカクにみる地域材住宅普及のヒント	住宅建築	369	69-71	2005
堀江健二・宮本義憲・木村徳志・鴨田重裕	北海道におけるシダ植物の新産地	植物地理・分類研究	53(1)	91-92	2005
尾崎煙雄・籾平量郎・池田裕行・遠藤良太・藤林範子	垂直分布下限のヒメコマツ	森林科学	45	63-68	2005
鎌田直人	ブナアオシャチホコとブナの相互作用	森林総合研究所百年のあゆみ 別冊 森林総合研究所百年の成果集		113-114	2005
小川瞳・芝野伸策	加害昆虫によるエゾマツ種子の重さの違い	森林保護	300	30-32	2005
山中征夫	房総丘陵の森林と動物-房総のヤマビル	第49回全国高等学校登山大会	予報第1号	47-48	2005
里口保文・樋口裕也・黒川勝巳	東海層群に挟在する大田テフラ層と三浦層群のテフラ層との対比	地質学雑誌	111	74-86	2005
山中征夫	房総のヤマビル	中高年安全登山指導者講習会報告書		67-68	2005
鎌田直人	日本科学者会議北陸シンポジウム「北陸のクマ問題を考える」に参加して	日本科学者会議北陸支部ニュース	6月号		2005
鎌田直人・名村謙吾	ホタルが棲息する農業用水路と周辺環境作りについて	農業環境工学関連7学会合同大会講演要旨集		237	2005
名村謙吾・鎌田直人	金沢市の用水路におけるホタルの発生活長と水温の関係：取水源と暗渠、用水沿いの植生の影響	農業環境工学関連7学会合同大会講演要旨集		514	2005
蔵治光一郎	流域圏学会と緑のダム・青の革命	四万十・流域圏学会総会・学術研究発表会概要集	3	12	
山本博一	木造建造物文化財を維持するための森林資源管理	森林資源管理と数理モデル	5	25-42	2005
浅野友子・内田太郎・Jeffery J. McDonnell	Variable Source Area Conceptの次なる斜面水文過程の概念構築に向けた近年の試み：斜面に降った雨はどこへ行くか？	水文水資源学会誌	18(4)	459-468	2005
矢田豊・江崎功二郎・鎌田直人	樹幹温度測定による樹木健全度評価手法の検討- ナラ集団枯損被害地におけるミズナラの測定事例-	石川県林試研報	37	28-35	2005
大山清, 關光, 高上馬希重, 柴田敏郎, 巽次郎, 吉田茂男, 齊藤和季, 村中俊哉	カンゾウ (<i>Glycyrrhiza uralensis</i>) のメタボリックプロファイリングおよびグリチルリチン生合成関連遺伝子の同定に向けて	日本植物細胞分子生物学会大会・シンポジウム要旨集	23	174	2005
高上馬希重, 關光, 吉田茂男, 村中俊哉	大麻 <i>Cannabis sativa</i> L. のcannabinoid生合成酵素遺伝子における多型解析	日本植物細胞分子生物学会大会・シンポジウム要旨集	23	176	2005
大山清, 關光, 高上馬希重, 柴田敏郎, 巽次郎, 吉田茂男, 齊藤和季, 村中俊哉	カンゾウ (<i>Glycyrrhiza uralensis</i>) におけるグリチルリチン生合成中間体および生合成関連遺伝子の探索	日本植物化学調節学会大会講演要旨集	40	45	2005
松崎潤・益守眞也・丹下健	樹木の幹は光屈性により能動的に屈曲する - 屈曲機構としてのあて材形成と光感受部位 -	日本植物生理学会年会講演要旨集	47	197	2006
松崎潤・益守眞也・丹下健	木化したミズナラ茎の光屈性 - 屈曲とあて材形成、肥大成長、繊維傾斜角の解析 -	日本木材学会大会講演要旨集	55	177	2005
石橋整司	教育と研究のあゆみ	東京大学富士演習林の80年-軌跡と未来-		66-70	2005
石橋整司・山本清龍	富士演習林のこれから	東京大学富士演習林の80年-軌跡と未来-		172-184	2005

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
高上馬希重, 關光, 吉田茂男, 村中俊哉	大麻 <i>Cannbis sativa</i> L. の「ドラッグタイプ」と「ファイバータイプ」におけるTHCA生合成酵素遺伝子の多型解析	日本DNA多型学会第14回学術集会抄録集	14	38	2005
村田智吉・田中治夫・亀山哲	奥秩父山地帯の植生と火山灰母材の複合的影響およびその空間的特徴が土壌の熱水可溶有機物成分にあたる影響	日本ペドロロジー学会 (藤沢)			2006
高上馬希重, 關光, 吉田茂男, 村中俊哉	大麻 <i>Cannbis sativa</i> L. のcannabinoid生合成酵素遺伝子における多型解析	日本育種学会第107・108回講演会要旨集	7	313	2005
高上馬希重, 關光, 吉田茂男, 村中俊哉	大麻 <i>Cannbis sativa</i> L. のcannabinoid生合成酵素遺伝子における多型解析	日本植物学会研究発表記録	69	253	2005
鎌田直人・小谷二郎	なぜ南の地方ではブナアオシャチホコの大発生が少ないのか?	日本生態学会大会講演要旨集	53		2006
小谷二郎・鎌田直人	ブナの豊作年 (2005年) における標高と開花結実特性の関係	日本生態学会大会講演要旨集	53		2006
高上馬希重, 關光, 吉田茂男, 村中俊哉	大麻 <i>Cannbis sativa</i> L. の「ドラッグタイプ」と「ファイバータイプ」におけるTHCA生合成酵素遺伝子の多型解析	日本生薬学会年会講演要旨集	52	53	2005
本間航介・蔵治光一郎	LTERとは何か 日本におけるLTER活動の現状	日本陸水学会大会	69		
五十嵐八枝子・生川淳一・加藤孝幸	鳥沼遺跡周辺の古環境分析	富良野市文化財調査報告	21	142pp	2005
西 圭祐・鎌田直人・小村良太郎	航空写真によるナラ類枯死木発生位置の分析	平成17年度電気関係学会北陸支部連合大会講演要旨集			
岡本拓也・斎藤馨・藤原章雄・シュバツシュ ロハニ	GISと植物モデルを応用した森林景観履歴復元手法の開発	本造園学会誌ランドスケープ研究	68(5)	737-740	2005
藤原章雄・斎藤 馨	ロボットカメラによる定点長期連日ビデオ記録の樹木フェノロジー情報についての分析	本造園学会誌ランドスケープ研究	68(5)	927-930	2005
斎藤 馨・藤原章雄・石井秀樹・志村正太郎・矢野安樹子・熊谷洋一	森林映像モニタリングデータによるマルチメディアコンテンツ製作	本造園学会誌ランドスケープ研究	68(5)	923-926	2005
安村直樹	地域ビルダーからみた地域材の役割—熊本県新産住拓 (株) の事例—	木材情報	175	11-14	2005
梶幹男	草と木の話187 (ナンテン)	林野時報	51(10)		2005
梶幹男	草と木の話188 (ウグイスカグラ)	林野時報	51(11)		2005
梶幹男	草と木の話189 (オオヤマザクラ)	林野時報	51(12)		2005
Naoto Kamata, Hideaki Goto, Ryotaro Komura, Mamoru Kubo, Ken-ichiro Muramoto	Some implications to the Japanese Oak Wilt: Newly emerged forest pest in Japan	Abstracts EAFES	2		2006
Ken-ichiro Muramoto, Naoto Kamata, Mamoru Kubo, Takuya Kawanishi, Masayuki Mikage, , Ryotaro Komura	Activities of the EMEA project during 1999-2005	Abstracts: 2005 International Symposium on Environmental Monitoring in East Asia		7	2005
Ryotaro Komura, Naoto Kamata, Mamoru Kubo, Ken-ichiro Muramoto	Analysis of forestdeclination using high resolution satellite image	Abstracts: 2005 International Symposium on Environmental Monitoring in East Asia		20	2005

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
Naoto Kamata, Hideaki Goto, Ryotaro Komura, Mamoru Kubo, Masayuki Mikage, Satoshi Tsuyuki, Ken-ichiro Muramoto	Field researches in China and Korea by the EMEA group and some implications to the Japanese Oak Wilt	Abstracts: 2005 International Symposium on Environmental Monitoring in East Asia		17	2005
Naoto Kamata	Forest decline and anomalies in recent years	Abstracts: 2005 International Symposium on Environmental Monitoring in East Asia		6	2005
鎌田直人	近年の森林における異常現象と森林衰退	Abstracts: 2005 International Symposium on Environmental Monitoring in East Asia		5	2005
鎌田直人編集	Biodiversity and Population Ecology: Spreads of Invasive Species and Influences of Human Disturbance on Biodiversity	Abstracts: The 22nd Symposium of the Society of Population Ecology	22	55 p.	2005
小村良太郎・鎌田直 人・Andrew M. Liebhold	航空写真・GISによるナラ類枯損発生状況の解 析	Abstracts: The 22nd Symposium of the Society of Population Ecology	22	44	2005
鎌田直人・小村良太 郎	被害最先端地域におけるマツ材線虫病の分布 拡大：拡大速度とリスクアセスメント	Abstracts: The 22nd Symposium of the Society of Population Ecology	22	47	2005
Hikosaka K, Takashima T, Kabeya D, Hirose T, Kamata N	Biomass Allocation and Chemical Defence in Defoliated Seedlings of <i>Quercus</i> <i>serrata</i> With Respect to Carbon/Nitrogen Balance	Annals of Botany	95	1025- 1032	2005
Yoshioka, T., Aruga, K., Nitami, T., Sakai, H., and Kobayashi, H.	A case study on the costs and the fuel consumption of harvesting, transporting, and chipping chains for logging residues in Japan	Biomass and Bioenergy	30	342~ 348	2006
Shigehiro Kamoda, Tamami Terada, and Yoshimasa Saburi 鴨田重裕・寺田珠 実・佐分義正	Production of Heterogeneous Dimer Lignostilbenedioxygenase II from lsdA and lsdB in <i>Escherichia coli</i> Cells	Biosci. Biotechnol. Biochem.,	69(3)	635-637	2005
Yoshioka, T. and Sakai, H.	Amount and availability of forest biomass as an energy resources in a mountainous region in Japan: a GIS-based analysis	Croatian Journal of Forest Engineering	26(2)	59-70	2005
Potočnik, I., Yoshioka, T., Miyamoto, Y., Igarashi, H. and Sakai, H.	Maintenance of forest road network by natural forest management in Tokyo University Forest in Hokkaido	Croatian Journal of Forest Engineering	26(2)	71-78	2005
Goto S, Iwata H, Shibano S, Ohya K, Suzuki A, Ogawa H	Fruit shape variation in <i>Fraxinus</i> <i>mandshurica</i> var. <i>japonica</i> characterized using elliptic Fourier descriptors and the effect on flight duration	Ecological research	20	733-738	2005

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
Komura, R, Liebhold, AM, Esaki, K, Muramoto, K, Kamata, N	Analysis of Japanese oak wilt spread using aerial photography and GIS	Forest Insect Population Dynamics and Host Influences		153	2006
Tokunaga, K, Kodani, J, Kamata, N	Comparison of physical and chemical properties between galled leaves and ungalled leaves	Forest Insect Population Dynamics and Host Influences		145	2006
Wada, N, Kamata, N	Effects of simulated partial cotyledon herbivory on seedling growth in a Japanese oak <i>Quercus crispula</i>	Forest Insect Population Dynamics and Host Influences		124-127	2006
Kato, K, Oana, H, Kakiuchi, N, Esaki, K, Mitsunaga, T, Ito, S, Mikage, M, Kamata, N	Induced response of oak trees to <i>Raffaelea quercivora</i> as a possible control tool against Japanese oak wilt caused by the ambrosia fungus carried by an ambrosia beetle	Forest Insect Population Dynamics and Host Influences		137	2006
Igeta, H, Esaki, K, Kamata, N	Influence of light condition on the spatial distribution of an ambrosia beetle <i>Platypus quercivorus</i> (Murayama) (Coleoptera: Platypodidae) flying in a secondary natural broad-leafed forest	Forest Insect Population Dynamics and Host Influences		152	2006
Kamata, N, Kunihisa, Y., Wada, N, Koyama, L	Linking ecosystem ecology to insect population ecology: nitrogen cycling, foliage properties, and insect population outbreaks	Forest Insect Population Dynamics and Host Influences		146	2006
Oana, H, Kakiuchi, N, Esaki, K, Mitsunaga, T, Ito, S, Mikage, M, Kamata, N	Reaction of an ambrosia beetle <i>Platypus quercivorus</i> to gallic acid and ellagic acid in sapwood of oak infested by <i>Raffaelea quercivora</i>	Forest Insect Population Dynamics and Host Influences		149	2006
Esaki, K, Kato, K, Kamata, N	Stand-level distribution and movement of <i>Platypus quercivorus</i> adults and patterns of incidence of new infestation	Forest Insect Population Dynamics and Host Influences		151	2006
Kasai, M, Ito, S, Kamata, N, Mitsunaga, T	Study of <i>Quercus mongolica</i> wood extractives damaged from <i>Platypus quercivorus</i> attack	Forest Insect Population Dynamics and Host Influences		138	2006
Takemoto, H, Mitsunaga, T, Kamata, N, Kobayashi, M	Volatile Compounds Related to Attractant of <i>Platypus quercivorus</i> from <i>Quercus mongolica</i>	Forest Insect Population Dynamics and Host Influences		150	2006
Norisada, M., Hitsuma, G., Kuroda, K., Yamanoshita, T., Masumori, M., Tange, T., Yagi, H., Nuyim, T., Sasaki, S., Kojima, K.	<i>Acacia mangium</i> , a nurse-tree candidate for reforestation on degraded sandy soils in the Malay Peninsula	Forest Science	51	498-510	2005
Naoto Kamata, Shinsuke Sato, Jiro Kodani	Guild structure of gall midge on <i>Fagus crenata</i> in relation to snow gradient: Present status and prediction of future status as a result of global warming	Galling Arthropods and Their associates: Ecology and Evolution		79-97	2006

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
Sato T, Isagi Y, Sakio H, Osumu K, Goto S	Effect of gene flow on spatial genetic structure in the riparian canopy tree <i>Cercidiphyllum japonicum</i> revealed by microsatellite analysis.	Heredity	96	79-84	2006
Hikaru Komatsu, Yihuei Kang, Tomonori Kume, Natsuko Yoshifuji, and Norifumi Hotta	Transpiration from a <i>Cryptomeria Japonica</i> Plantation, Part 1: aerodynamic control of transpiration	Hydrol Process.	20	1309-1320	2006
Uchida T., Asano Y., Onda Y. and Miyata S.	Are headwaters just the sum of hillslopes?	Hydrological processes	19	3251-3261	2005
Matsuzaki, J., Masumori, M., Tange, T.	Evidence for phototropic bending of <i>Quercus crispula</i> woody stems by tension wood formation	IAWPS2005 (国際木材学会)		20-21	2005
Stanko Trifkovic, Hirokazu Yamamoto	Evaluation of n-tree distance sampling - bias, reliability and practical applicability to forest inventory-	Int. For. Rev. (IUFRO XXII Abst.)	014	405	2005
Yamada, T., Takahashi, Y., Ikeda, H., Aoki, K., Suzuki, K.	New canker gall of five-needle pines newly found in Japan.	Int. For. Rev. (IUFRO XXII Abst.)	7(5)	337	2005
Yuko Osawa, Osamu Goto, Stanko Trifkovic, Hirokazu Yamamoto	The Outlook for the Future Repair Methodology of Traditional Timber-frame Buildings in Japan	Int. For. Rev. (IUFRO XXII Abst.)	087		2005
Murata, M., Yamada, T., Ito, S.	Comparison of discolored sapwood size and non-conducting water area among six Fagaceae species inoculated with <i>Raffaelea quercivora</i>	Int. For. Rev. (IUFRO XXII Abst.)	7-5	392	2005
Yamada, T., Yamato, M., Nakanishi, T.M.	Influence of water stress on lesion expansion in the xylem of <i>Cryptomeria japonica</i> seedlings inoculated with a canker fungus <i>Guignardia cryptomeriae</i> revealed by neutron radiography	Int. For. Rev. (IUFRO XXII Abst.)	7-5	373	2005
Fujiwara, A., Saito, K.	Making and utilizing sequential video archives recorded with log-term fixed video cameras	International Forestry Review	Vol. 7(5)	385	2005
Murata, M., Yamada, T., Ito, S.	Changes in water status in seedlings of six species in the Fagaceae after inoculation with <i>Raffaelea quercivora</i> Kubono et Shin-Ito	J. For. Res.	10-3	251-255	2005
Yamada, T., Aoki, Y., Yamato, M., Komatsu, M., Kusumoto, D., Suzuki, K., Nakanishi, T.M.	Detection of wood discoloration in a canker fungus- inoculated Japanese cedar by neutron radiography	J. Radioanal. Nucl. Chem.	264-2	329-332	2005
Kojoma M., Seki H., Yoshida S., Muranaka T.	Study of DNA polymorphisms of cannabinoid synthase gene in <i>Cannabis sativa</i> L.	Journal of Plant Research	118	110	2005

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
Matangaran, J. R., Aruga, K., Sakurai, R., Iwaoka, M., and Sakai, H.	The recovery of soil compaction in the selection logged over area at Tokyo University Forest in Hokkaido	Journal of the Japan Forest Engineering Society	21(1)	79-82	2006
Jin, Z., Matsumoto, Y., Tange, T., Akiyama, T., Higuchi, M., Ishii, T., Iiyama, K.	Proof of the presence of guaiacyl-syringyl lignin in <i>Selaginella tamariscina</i>	Journal of Wood Science	51	424-426	2005
Y. TSUDA, Y. IDE	Wide-range analysis of genetic structure of <i>Betula maximowicziana</i> , a long-lived pioneer tree species and noble hardwood in the cool temperate zone of Japan	Molecular Ecology	14	3929-3941	2005
Stanko Trifkovic, Hirokazu Yamamoto	Karst region of Bosnia and Herzegovina, planning an afforestation in a sustainable manner	Multipurpose Inventory for the Aged Artificial Forest		9-18	2005
Wang, Y., Yamada, T., Sakaue, D., Suzuki, K.	Variations in life history parameters and their influence on rate of population increase of different pathogenic isolates of the pine wood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	Nematology	7-3	459-467	2005
Wang, Y., Yamada, T., Sakaue, D., Suzuki, K.	Influence of fungi on multiplication and distribution of the pine wood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i> , in axenized <i>Pinus thunbergii</i> cuttings	Nematology	7-6	809-817	2005
Utsuzawa, S., Fukuda, K., Sakaue, D.	Use of magnetic resonance microscopy for the nondestructive observation of xylem cavitation caused by pine wilt disease	Phytopathology	95-7	737-743	2005
Yamada, T., Ichihara, Y. Hori, K.	Defense responses of oak trees against the fungus <i>Raffaelea quercivora</i> vectored by the ambrosia beetle <i>Platypus quercivorus</i>	Proc. IUFRO WP7. 01. 02/7. 03. 06/7. 03. 07 Forest Insect Population Dynamics and Host Influences		132-135	2006
Yamato, M., Yamada, T., Suzuki, K.	Water relations of <i>Quercus mongolica</i> seedlings inoculated with <i>Raffaelea quercivora</i> : ambrosia fungi related with mass mortality of oaks in Japan	Proc. IUFRO WP7. 01. 02/7. 03. 06/7. 03. 07 Forest Insect Population Dynamics and Host Influences		128-131	2006
Kojoma M., Seki H., Yoshida S., Muranaka T.	Polymorphisms of cannabinoid synthase gene in <i>Cannabis sativa</i> .	Proceeding of The 17 th International Botanical Congress	17	545	2005
Naoto Kamata, Koujiro Esaki, Kenryu Kato, Yutaka Igeta	Tree composition change in cool-temperate deciduous forests caused by Japanese oak wilt, a newly emerged forest pest in Japan	Proceedings of the 22nd World Congress of IUFRO		CD-ROM 1p	2005
Ryotaro KOMURA, Naoto KAMATA, Mamoru KUBO, Ken- ichiro MURAMOTO	Identification of Dead Tree of Japanese Oak Wilt (JOW) using High Spatial Resolution Satellite Imagery	Proceedings of the IGARSS2005		CD-ROM 4p	2005

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
R. KOMURA, A. M. LIEBHOLD, K. ESAKI, Y. IGETA, K. MURAMOTO, & N. KAMATA	Incidence of Japanese Oak Wilt in Relation to Topography and Sunshine	Proceedings: 2004-05 International Symposium on Environmental Monitoring in East Asia		33-38	2006
R. KOMURA, A. M. LIEBHOLD, K. ESAKI, K. MURAMOTO, & N. KAMATA	Japanese Oak Wilt Spread analyzed with GIS and Multi-spatial-scale Data	Proceedings: 2004-05 International Symposium on Environmental Monitoring in East Asia		39-47	2006
Ken-ichiro Muramoto, Naoto Kamata, Mamoru Kubo, Takuya Kawanishi, Masayuki Mikage, , Ryotaro Komura	Activities of the EMEA project during 1999-2005	Proceedings: 2005 International Symposium on Environmental Monitoring in East Asia		12-13	2005
Ryotaro Komura, Naoto Kamata, Mamoru Kubo, Ken-ichiro Muramoto	Analysis of forestdeclination using high resolution satellite image	Proceedings: 2005 International Symposium on Environmental Monitoring in East Asia		65-70	2005
Naoto Kamata, Hideaki Goto, Ryotaro Komura, Mamoru Kubo, Masayuki Mikage, Satoshi Tsuyuki, Ken-ichiro Muramoto	Field researches in China and Korea by the EMEA group and some implications to the Japanese Oak Wilt	Proceedings: 2005 International Symposium on Environmental Monitoring in East Asia		37-43	2005
Ryotaro Komura, Naoto Kamata, Mamoru Kubo, Ken-ichiro Muramoto	Detection and Delineation of Killed Tree Crowns of Japanese Oak Wilt (JOW) using IKONOS Imagery	Proceedings: The 9th ISPMSRS	2	577-579	2005
Mamoru Kubo, Naoto Kamata, Ken-ichiro Muramoto	Individual Tree Crown Recognition in High Spatial Resolution Remote Sensing Imagery	Proceedings: The 9th ISPMSRS	2	574-576	2005
Ryotaro Komura, Naoto Kamata, Mamoru Kubo, Ken-ichiro Muramoto	Semi-automatic Tree Crown Detection based on Segmentation using High Spatial Resolution Imagery	Proceedings: The 9th ISPMSRS	2	517-519	2005
Yoshioka, T. and Sakai, H.	Consideration of the auxiliary machines of tub grinder in productivity and cost calculation of the logging residues comminution	Seminar Synergistic Approach to Appropriate Forestry Technology for Sustaining Rainforest Ecosystems		29-38	2005

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
Sakai, H. and Shimizu, H.	Importance of ergonomics in a hot environment	Seminar Synergistic Approach to Appropriate Forestry Technology for Sustaining Rainforest Ecosystems		65-70	2005
Sakai, H.	Important role of forest engineering in sustainable forest management	Seminar Synergistic Approach to Appropriate Forestry Technology for Sustaining Rainforest Ecosystems		1~4	2005
Y. TSUDA, S. GOTO, Y. I DE	RAPD Analysis of Genetic Variation Within and Among Four Natural Populations of <i>Betula maximowicziana</i>	Silvae Genetica	53, 5-6	193-272	2005
Goto S, Watanabe A, Miyahara F, Mori Y	Reproductive Success of Pollen Derived From Selected and Non-Selected Sources and its Impact on the Performance of Crops in a Nematode-Resistant Japanese Black Pine Seed Orchard	Silvae Genetica	54, 2	69-76	2005
Tahara, K., Norisada, M., Tange, T., Yagi, H., Kojima, K.	Ectomycorrhizal association enhances Al tolerance by inducing citrate secretion in <i>Pinus densiflora</i>	Soil Science and Plant Nutrition	51	397-403	2005
Kuraji Koichiro, Shibata Hideaki, Takagi Masahiro and Nakashizuka Tohru	Japan Ecosystem Research Network (JERN) and Japanese Long-Term Ecological Research (JaLTER)	The 6th East Asia-Pacific Regional Meeting of the International Long-Term Ecological Research, Beijing, China			
Kuraji Koichiro, Homma Kosuke and Shibata Hideaki	Japan Ecosystem Research Network (JERN) and Japanese Long-Term Ecological Research (JaLTER): an opportunity for collaboration between terrestrial ecosystem ecologists and limnologists	The First Korea-Japan Joint Limnology Symposium		60	
Yuko Osawa, Osamu Goto, Stanko Trifkovic, Hirokazu Yamamoto	Forest Resources Management for Maintenance of Wooden Cultural Buildings in Japan-Horyujitemplein Nara Prefecture	The Role of Forests for Coming Generation		291-306	2005
Stanko Trifkovic, Hirokazu Yamamoto	N-tree Distance Sampling - Bias Reduction and Possible Use in Forest Inventory	The Role of Forests for Coming Generation		459-468	2005
Ai Nishikami and Seiji Ishibashi	Forest Dynamics of Regenerated Broad-leaved Forests in the Northern Part of Kanto, Japan	The Role of Froests for Coming Generations-Philosophy and Technology for Froest Resource Management-		417-426	2005

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
Kogawara, S., Norisada, M., Tange, T., Yagi, H., Kojima. K.	Elevated atmospheric CO ₂ concentration alters the effect of phosphate supply on growth of Japanese red pine (<i>Pinus densiflora</i>) seedlings	Tree Physiology	26	25-33	2006
Shimizu, M., Ishida, A., Tange, T., Yagi, H.	Leaf turnover and growth responses of shade-grown saplings of four <i>Shorea</i> rain forest species to a sudden increase in light	Tree Physiology	26	449-457	2006
Norisada, M., Hara, M., Yagi, H., Tange, T.,	Root temperature drives acclimation of shoot water relations to winter in <i>Cryptomeria japonica</i> seedling	Tree Physiology	25	1447- 1455	2005
Jun Matsuzaki. Mariko Norisada, Jun Kodaira, Makoto Suzuki. Takeshi Tange	Shoots grafted into the upper crowns of tall Japanese cedar (<i>Cryptomeria japonica</i> D. Don) show foliar gas exchange characteristics similar to those of intact shoots	Trees	19	198-203	2005
Chrimes, Dillon	Forests, Forestry, Forest Ecology and Wetlands of Japan	Working Report 39, Dept. of Forest Ecology, Swedish University of Agricultural Sciences			2005

2005年度論文数

千葉	36
北海道	24
秩父	29
愛知	10
富士	1
樹芸	12
田無	26
研究部	59

合計 187

※複数の演習林にまたがった論文がある場合、各演の合計と総計は一致しない

利用状況

全利用者

演習林名: 千葉演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	3	立正大学 地球環境学部	1	0	0	1	2	流水による岩盤の侵食	札郷宿泊施設
2	4	19	山科鳥類研究所	0	0	0	4	4	サンコウチョウの基礎研究, 生態把握と房総半島の鳥類相調査他	
3	4	2	東大・農・森園管理学的研究室	1	0	1	0	2	モミの増殖	
4	4	4	東大「農・森林理水及び砂防工学研究室	0	3	4	0	7	総合対照流域法の定期観測	
5	4	1	中国 東北林業大学 校務委員会	2	0	0	0	2	千葉演習林視察及び演習林管理に関する調査	
6	4	1	東大・農・千葉演習林	4	0	0	25	29	公開講座「野鳥の家をつくらう」	
7	4	1	東大・農・保全生態学研究室	1	0	1	1	3	水生昆虫の生態学的研究	
8	4	8	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	1	0	2	2つのスケールにおいてサラグモ類が造網に必要な足場量から受ける影響	清澄宿泊施設2
9	4	2	千葉演習林ボランティア会Abies	1	0	1	5	7	第1回定例活動(シカ防護柵設置, 苗補植, 苗成長測定)	清澄宿泊施設
10	4	3	土壤研究会	0	0	1	1	2	房総半島の自然林下の土壌に関する研究	札郷宿泊施設
11	4	2	東大・農・森園管理学的研究室	1	0	0	0	1	モミの増殖	札郷宿泊施設
12	4	2	千葉演習林ボランティア会Abies	0	0	0	10	10	第2回定例活動(春の一般公開補助)	
13	4	2	東大・農・田無試験地	1	0	0	0	1	ヒメコマツがん腫病の発生実態調査及び試料採取	清澄宿泊施設
14	4	2	国立環境研究所 生態リスク評価研究室	1	0	0	1	2	環境賞推進費プロジェクトに関連するフィールド査察	清澄宿泊施設
15	4	3	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	2	0	3	2つのスケールにおいてサラグモ類が造網に必要な足場量から受ける影響	清澄宿泊施設2
16	4	2	東大・農・森林経営学研究室	2	0	0	0	2	利用間伐林分における地理的・経済的因子の分析	清澄宿泊施設
17	4	3	東大・農・森林植物学研究室	1	21	5	0	27	森林植物学実験野外実習	清澄宿泊施設
18	4	2	NPO法人房総の野生生物調査会	0	1	0	9	10	4月例会	郷台宿泊施設
19	4	1	千葉県立君津亀山少年自然の家	0	0	0	43	43	平成17年度主催事業「新緑の亀山溪谷」	
20	4	5	東大・農・造林学研究室	2	23	2	0	27	造林学実験	清澄宿泊施設
21	4	2	東大・農・森園管理学的研究室	1	0	0	0	1	モミの増殖	札郷宿泊施設
22	5	15	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	1	0	2	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
23	5	5	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	1	0	2	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
24	5	9	山科鳥類研究所	0	0	0	4	4	サンコウチョウの基礎研究, 生態把握と房総半島の鳥類相調査他	
25	5	2	森林総合研究所 養分環境研究室	0	0	0	3	3	農水省高度化事業プロジェクト試験地及び他試験地の見学	札郷宿泊施設
26	5	1	鴨川市市長公室学園のまちづくり推進室	0	0	0	5	5	城西国際大学観光学部誘致のための森林博物資料館見学	
27	5	1	千葉県森林研究センター森林活用研究室	0	0	0	3	3	抵抗性マツ研究に関する打合せ及び施設見学	
28	5	4	東大・農・森林理水及び砂防工学研究室	0	4	4	0	8	総合対照流域法の定期観測	札郷縮尺施設
29	5	4	東大・農・森林経営学研究室	2	6	0	0	8	2005年森林経理 / 計画学野外実習	札郷宿泊施設
30	5	1	東大・農・田無試験地	1	0	0	0	1	ヒメコマツがん腫病の発生実態調査及び試料採取	
31	5	11	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	1	0	2	2つのスケールで足場量がサラグモ類個体数に与える影響	清澄宿泊施設2
32	5	2	千葉県高等学校体育連盟登山専門部	0	0	0	45	45	平成17年度全国高等学校総合体育競技役員養成事業	
33	5	2	NPO法人房総の野生生物調査会	0	1	0	4	5	5月例会	郷台宿泊施設
34	5	2	千葉演習林ボランティア会Abies	1	0	1	5	7	5月度定例活動(ヒノキ・スギ苗の成長調査)	清澄宿泊施設
35	5	2	日本大学 森林動物学研究室	0	1	0	0	1	日本産シロアリ巢内に棲むトビムシ相	清澄宿泊施設

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
36	5	3	東大・農・森園管理学研究室	1	0	1	0	2	モミの繁殖	札郷宿泊施設
37	5	1	東大・農・造林学研究室	1	1	0	0	2	巻枯らしの水分生理学的研究	
38	5	9	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
39	5	3	立正大学 地球環境学部	1	0	0	0	1	流水による岩盤の侵食	札郷宿泊施設
40	5	1	東京農工大学 森林環境学講座	1	0	1	0	2	山体への雨水深部浸透が降雨流出特性に与える影響の評価	
41	5	7	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
42	5	5	東大・理・地球惑星科学専攻	2	11	4	0	17	地質学野外調査	清澄宿泊施設
43	6	6	東大・農・森林理水及び砂防工学研究室	5	4	3	0	12	総合対照流域法の定期観測	札郷縮尺施設
44	6	26	山科鳥類研究所	0	0	0	4	4	サンコウチョウの基礎研究, 生態把握と房総半島の鳥類相調査他	
45	6	2	東大・農・生物多様性科学研究室	0	1	1	0	2	アオキの種子生産へのシカ採食の影響	清澄宿泊施設2
46	6	1	ウッドオフィス(株)	0	0	0	2	2	ヤマビルについてのテレビ番組制作のための取材	
47	6	1	東京農業大学 森林総合科学科	2	38	0	0	40	造林学実習	
48	6	1	東大・農・愛知演習林	2	0	0	0	2	鳥類調査	
49	6	2	君津市経済部農林振興課	0	0	0	78	78	銃器による有害鳥獣駆除(野生シカ, イノシシ)	
50	6	2	東大・新領域 生物圏機能学研究室	0	0	1	0	1	常緑広葉樹林の菌類相と都市化	札郷宿泊施設
51	6	7	東大・農・生物多様性科学研究室	2	0	0	0	2	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
52	6	3	東大・理・日光植物園	0	0	1	0	1	調査のための下見	清澄宿泊施設
53	6	7	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
54	6	2	千葉県立君津青葉高等学校	2	20	0	0	22	総合学科環境系列校外学習	清澄宿泊施設
55	6	1	東大・新領域 生物圏機能学研究室	0	0	1	0	1	常緑広葉樹林の菌類相と都市化	
56	6	3	東大・農・森林理水及び砂防工学研究室	1	3	1	0	5	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
57	6	3	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
58	6	1	東大・農・保全生態学研究室	0	1	0	4	5	水生昆虫の生態学的研究	
59	6	3	東大・農・森園管理学研究室	1	0	0	0	1	モミの繁殖	清澄宿泊施設
60	6	5	東大・農・附属演習林研究部	1	0	0	0	1	千葉演習林ホームページ管理業務引継ぎ	清澄宿泊施設
61	6	2	千葉演習林ボランティア会Abies	1	0	0	4	5	6月度定例活動	清澄宿泊施設
62	6	1	千葉県富津市富津市民会館	0	0	0	3	3	市民会館ハイキング教室下見	
63	6	2	NPO法人房総の野生生物調査会	0	1	0	5	6	6月例会	郷台宿泊施設
64	6	3	東大・農・田無試験地	1	0	0	0	1	ヒメコマツがん腫病の発生実態調査及び試料採取	清澄宿泊施設
65	6	3	国立環境研究所 生態リスク評価研究室	1	0	0	1	2	環境賞推進費プロジェクトに関連するフィールド査察	清澄宿泊施設
66	6	1	東大・農・造林学研究室	1	1	0	0	2	巻枯らしの水分生理学的研究	
67	6	1	東大・農・千葉演習林	14	5	7	0	26	千葉演習林利用者説明会	清澄宿泊施設
68	6	7	東大・農・生物多様性科学研究室	0	0	1	0	1	シカの採食によるアオキの孤立化が果実生産に与える影響	清澄宿泊施設2
69	6	1	東京農工大学 森林環境学講座	1	2	0	0	3	山体への雨水深部浸透が降雨流出特性に与える影響の評価	
70	6	1	東大・新領域 生物圏機能学研究室	0	0	1	0	1	常緑広葉樹林の菌類相と都市化	
71	6	1	日本大学 森林動物学研究室	0	1	0	0	1	日本産シロアリ巢内に棲むトビムシ相	
72	6	1	東大・農・秩父演習林	1	0	0	0	1	隔離分布するイヌブナ他地域との開花同調性と堅果更新の可能性	
73	6	1	千葉県立鶴舞青年の家	0	0	0	3	3	青年の家主催事業「秋の自然観察会」下見	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
74	6	2	千葉県高等学校体育連盟登山専門部	0	0	0	40	40	平成17年度全国高等学校総合体育競技役員講習会	
75	6	5	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	3	4	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
76	6	3	東大・農・森林経理学研究室	0	1	0	0	1	人工林における葉量と林齢の関係に関する研究	清澄宿泊施設
77	6	2	東大・農・森園管理学的研究室	1	0	0	0	1	モミの繁殖	清澄宿泊施設
78	6	1	(株)プロボ	0	0	0	5	5	テレビ東京「水百景」撮影	
79	7	5	東大・農・森林理水及び砂防工学研究室	1	6	1	0	8	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
80	7	30	山科鳥類研究所	0	0	0	4	4	サンコウチョウの基礎研究,生態把握と房総半島の鳥類相調査他	
81	7	2	岐阜県銘木協同組合	0	0	0	2	2	千葉演習林森林施業の視察	清澄宿泊施設
82	7	1	栃木県佐野林務事務所	0	0	0	3	3	ヤマビルの生態についての情報収集	
83	7	3	東大・新領域・生物圏機能学研究室	0	0	2	0	2	常緑広葉樹種の葉形態形成におけるシカ採食の影響	清澄宿泊施設2
84	7	5	静岡大学 理学部生物地球環境科学科	2	17	0	0	19	地質調査法実習	清澄宿泊施設
85	7	3	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	3	4	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
86	7	1	東京農工大学 森林環境学講座	1	2	0	0	3	山体への雨水深部浸透が降雨流出特性に与える影響の評価	
87	7	1	東大・農・田無試験地	1	0	0	0	1	ヒメコマツがん腫病の発生実態調査及び試料採取	
88	7	1	横浜国立大学 環境情報研究院	1	0	0	0	1	野生木本種の繁殖個体の分布調査	
89	7	2	国立環境研究所 生態リスク評価研究室	1	0	0	1	2	環境賞推進費プロジェクトに関連するフィールド査察打合せ	清澄宿泊施設
90	7	1	オーズランド	0	0	0	2	2	フジテレビスーパーニュース取材	
91	7	11	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
92	7	2	NPO法人房総の野生生物調査会	0	1	0	4	5	7月例会	郷台宿泊施設
93	7	1	千葉県高等学校体育連盟登山専門部	0	0	0	30	30	平成17年度全国高等学校総合体育競技役員講習会	
94	7	2	千葉演習林ボランティア会Abies	0	0	0	4	4	7月度定例活動(夏の森林教室補助)	
95	7	2	千葉県総合教育センター 科学技術教育部	24	0	0	0	24	SPP自然体験活動講座	清澄宿泊施設
96	7	2	東大・農・千葉演習林	3	0	0	0	3	千葉県総合教育センター講座指導	清澄宿泊施設
97	7	1	千葉県高等学校体育連盟登山専門部	0	460	0	39	499	平成17年度全国高等学校総合体育競技出場チーム視察	
98	7	4	東大・農・生物多様性科学研究室	0	0	1	0	1	シカの採食によるアオキの孤立化が果実生産に与える影響	清澄宿泊施設2
99	7	1	立正大学 地球環境学部	1	0	0	0	1	流水による岩盤の侵食	
100	7	3	東大・農・千葉演習林	4	0	0	15	19	高校生のための森と海のゼミナール	清澄宿泊施設
101	7	3	千葉演習林ボランティア会Abies	0	0	0	4	4	7月度定例活動(高校生のための森と海のゼミナール補助)	清澄宿泊施設
102	7	2	千葉県野鳥の会	0	0	0	1	1	鳥獣保護区の鳥獣生息調査	
103	7	1	鯛のまちボランティアガイド協会	0	0	0	19	19	鴨川市国際交流協会森林博物資料館見学(米国マニトワック市学生)	
104	7	5	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
105	7	2	千葉県高等学校体育連盟登山専門部	0	0	0	45	45	平成17年度全国高等学校総合体育競技大会コース整備事業	
106	7	1	東大・農・造林学研究室	1	1	0	0	2	巻枯らしの水分生理学的研究	
107	7	1	千葉県森林研究センター 森林活用研究室	0	0	0	1	1	県内選抜したクロマツ等のマツ材線虫病抵抗性評価に関する共同研究	
108	8	30	山科鳥類研究所	0	0	0	4	4	サンコウチョウの基礎研究,生態把握と房総半島の鳥類相調査他	
109	8	8	東大・農・生物多様性科学研究室	0	0	2	0	2	シカ採食が引き起こす土壌流出プロセスの解明	清澄宿泊施設2
110	8	1	鴨川市立小湊小学校	21	0	0	0	21	夏期研修会(理科部)の実施	
111	8	6	東大・農・森林理水及び砂防工学研究室	2	6	4	0	12	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
112	8	2	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	2つのスケールで足場量がサラグモ類個体数に与える影響	清澄宿泊施設2
113	8	2	千葉県野鳥の会	0	0	0	1	1	鳥獣保護区の鳥獣生息調査	
114	8	5	東大・農・生物多様性科学研究室	2	0	1	0	3	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
115	8	4	千葉県高等学校体育連盟登山専門部	0	460	0	320	780	平成17年度全国高等学校総合体育競技大会登山大会	
116	8	2	東大・農・田無試験地	1	0	0	1	2	房総半島南部に生息する2種オサムシの生態(トラップ回収)	札郷宿泊施設
117	8	3	宇都宮大学 農学部森林科学科	1	48	7	0	56	樹木学実習	清澄宿泊施設, 札郷宿泊施設
118	8	8	千葉大学 理・地球科学科古生物学研究室	0	0	1	0	1	三浦層群安野層の鍵層追跡及びサンプル採取(地質調査)	
119	8	2	宇都宮大学 農学部森林科学科	0	2	0	0	2	標本採取	清澄宿泊施設
120	8	1	鴨川市立天津小学校	2	0	0	0	2	安房社会科部会環境チーム研修会	
121	8	3	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
122	8	2	森林総合研究所 四国支所流域森林保全	0	0	0	1	1	航空機レーザーキャナーによるヒノキ林の計測に関する研究	清澄宿泊施設
123	8	1	鴨川市立西条小学校	11	0	0	0	11	森林博物資料館の見学	
124	8	2	NPO法人房総の野生生物調査会	0	1	0	5	6	8月例会	郷台宿泊施設
125	8	1	林野庁 治山課水源地治山対策室	0	0	0	2	2	袋山沢水文試験地の視察	
126	8	1	東大・農・森林理水及び砂防工学研究室	1	0	1	0	2	台風11号による試験地被害状況調査	
127	8	1	樹木観察会やまぼうし	0	0	0	15	15	森林博物資料館の見学	
128	8	2	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	2つのスケールで足場量がサラグモ類個体数に与える影響	清澄宿泊施設
129	8	1	東大・農・秩父演習林	1	0	0	0	1	隔離分布するイヌブナの他地域との開花同調性と堅果更新の可能性	
130	8	5	京都大学 理学研究科地質学鉱物学教室	3	13	2	0	18	課題演習E1/地質調査法野外実習	清澄宿泊施設
131	8	1	東大・農・造林学研究室	1	1	0	0	2	巻枯らしの水分生理学的研究	
132	8	1	東大・新領域 生物圏機能学研究室	0	0	1	0	1	常緑広葉樹林の菌類相と都市化	
133	8	1	東京農工大学 森林環境学講座	1	2	0	0	3	山体への雨水深部浸透が降雨流出特性に与える影響の評価	
134	9	5	東大・農・森林理水及び砂防工学研究室	0	5	2	0	7	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
135	9	4	東大・新領域 生物圏機能学研究室	0	0	2	0	2	常緑広葉樹種の葉形態形成におけるシカ採食の影響	清澄宿泊施設
136	9	1	東大・農・生物多様性科学研究室	0	0	1	0	1	シカの採食によるアオキの孤立化が果実生産に与える影響	
137	9	2	千葉県野鳥の会	0	0	0	1	1	鳥獣保護区の鳥獣生息調査	
138	9	9	東大・農・生物多様性科学研究室	2	1	1	0	4	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
139	9	1	東大・農・経理課施設係	6	0	0	0	6	台風11号による被害状況調査及びアスベスト調査	
140	9	5	新潟大学 農学部	1	3	0	0	4	環境保全型複層林経営システムに関する研究	清澄宿泊施設
141	9	1	千葉演習林ボランティア会Abies	0	0	0	2	2	9月度定例活動(研修コース歩行下見)	
142	9	1	国士舘大学 法学部法律学科	5	28	0	0	33	中国・韓国からの留学生に日本(房総)の里山を理解させる	
143	9	3	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
144	9	2	千葉演習林ボランティア会Abies	4	0	0	10	14	9月度定例活動(秋の一般公開区間安全確認のためのコース歩行)	清澄宿泊施設
145	9	9	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	4	5	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2, 郷台宿泊施設
146	9	5	東大・新領域 生物圏機能学研究室	0	0	1	0	1	常緑広葉樹種の葉形態形成におけるシカ採食の影響	清澄宿泊施設2
147	9	1	東大・農・田無試験地	1	0	0	0	1	ヒメコマツがん腫病の発生実態調査及び試料採取	
148	9	3	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
149	9	2	国立環境研究所 生態リスク評価研究室	1	0	0	1	2	環境賞推進費プロジェクトに関連するフィールド査察打合せ	清澄宿泊施設

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
150	9	4	東大・農・千葉演習林	4	19	0	0	23	教養学部総合科目D集中講義	清澄宿泊施設 札郷宿泊施設
151	9	4	森林総合研究所 森林管理研究領域	0	0	0	1	1	高解像度衛星画像を用いた林分構造の把握	清澄宿泊施設2
152	9	1	東大・農・造林学研究室	1	1	0	0	2	巻枯らしの水分生理学的研究	
153	9	1	東大・新領域 生物圏機能学研究室	0	0	1	0	1	常緑広葉樹林の菌類相と都市化	
154	9	1	東京農工大学 森林環境学講座	1	2	0	0	3	山体への雨水深部浸透が降雨流出特性に与える影響の評価	
155	9	1	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	
156	10	5	森林総合研究所 森林管理研究領域	0	0	0	4	4	高解像度衛星画像を用いた林分構造の把握	清澄宿泊施設2
157	10	5	東大・農・森林理水及び砂防工学研究室	1	6	3	0	10	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
158	10	3	東大・農・森園管理学研究室	1	0	1	0	2	モミの繁殖	清澄宿泊施設
159	10	1	千葉県立中央博物館植物科	0	0	0	1	1	千葉演習林内で発見された植物化石の検討	
160	10	2	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	2つのスケールで足場量がサラグモ類個体数に与える影響	清澄宿泊施設
161	10	2	日本大学 森林動物学研究室	0	1	0	0	1	日本産シロアリ巢内に棲むトビムシ相	清澄宿泊施設
162	10	6	東大・農・生物多様性科学研究室	0	0	1	0	1	シカ採食が引き起こす土壌流出プロセスの解明	清澄宿泊施設2
163	10	1	千葉演習林ボランティア会Abies	0	0	1	4	5	10月度定例活動(歩道修理、下刈り)	
164	10	4	東大・農・森林生態圏管理学研究室	0	0	2	0	2	調査地の片付け	清澄宿泊施設2
165	10	3	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
166	10	3	東大・農・森園管理学研究室	1	0	0	0	1	モミの繁殖	清澄宿泊施設
167	10	3	千葉県農林水産部林務課	0	0	0	4	4	森林吸収源データ緊急整備事業調査	
168	10	2	国立環境研究所 生態リスク評価研究室	1	0	0	1	2	環境賞推進費プロジェクトに関連するフィールド査察打合せ	清澄宿泊施設
169	10	8	東大・農・生物多様性科学研究室	0	0	1	0	1	ビットホール調査	清澄宿泊施設2
170	10	1	立正大学 地球環境学部	1	0	0	0	1	流水による岩盤の侵食	札郷宿泊施設
171	10	5	東大・新領域・生物圏機能学研究室	0	0	2	0	2	常緑広葉樹種の葉形態形成におけるシカ採食の影響	清澄宿泊施設2
172	10	3	筑波大学 菅平高原実験センター	0	0	1	0	1	五葉性マツ類と共生する外生菌根菌の地理的分布	清澄宿泊施設
173	10	1	東大・農・田無試験地	1	0	0	0	1	ヒメコマツがん腫病の発生実態調査及び試料採取	
174	10	3	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
175	10	2	千葉県野鳥の会	0	0	0	1	1	鳥獣保護区の鳥獣生息調査	
176	10	1	林野庁 治山課水源地治山対策室	0	0	0	5	5	世界水フォーラム準備会エクスカーション(ケニア,カンボジア)	
177	10	1	鴨川市立鴨川中学校	1	23	0	0	24	総合的な学習の時間校外学習	
178	10	2	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
179	10	2	千葉演習林ボランティア会Abies	1	0	0	5	6	10月度定例活動(緑の教室サポート,オニグルミ植付け他)	
180	10	1	鴨川市立天津小学校	4	46	0	0	50	天津小学校「緑の教室」	
181	10	2	NPO法人房総の野生生物調査会	0	1	0	4	5	10月例会	郷台宿泊施設
182	10	1	千葉県印旛農林振興センター 改良普及課	0	0	0	40	40	森林講座(森林ボランティア,市町村職員対象)	
183	10	2	東大・地震研究所	2	0	2	0	4	房総半島の地質調査	清澄宿泊施設
184	10	1	東大・農・秩父演習林	1	0	0	0	1	隔離分布するイヌブナの他地域との開花同調性と堅果更新の可能性	
185	10	1	東大・農・造林学研究室	1	1	0	0	2	巻枯らしの水分生理学的研究	
186	10	3	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	1	0	2	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設
187	11	1	千葉県森林インストラクター会	1	0	0	7	8	千葉県インストラクター会主催野外特別講座の下見	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
188	11	5	東大・農・森林理水及び砂防工学研究室	1	7	3	0	11	総合対照流域法の定期観測	清澄宿泊施設2
189	11	2	千葉演習林ボランティア会Abies	1	0	1	3	5	11月度定例活動(造林研修聴講,成長測定補助他)	清澄宿泊施設
190	11	1	千葉県森林研究センター 森林活用研究室	0	0	0	2	2	マツノザイセンチュウ接種試験	
191	11	1	東大・農・経理課施設係	10	0	0	0	10	台風被害現場視察(文部科学省施設部)	
192	11	2	日本大学 森林動物学研究室	0	1	0	0	1	日本産シロアリ巢内のトビムシ相	清澄宿泊施設
193	11	1	東京農工大学 森林環境学講座	1	2	0	0	3	山体への雨水深部浸透が降雨流出特性に与える影響の評価	
194	11	2	新潟県佐渡地域振興局 林業振興課	0	0	0	22	22	佐渡林業実践者大学先進地視察研修会	清澄宿泊施設
195	11	1	(財)浩志会	0	0	0	4	4	(財)浩志会研修会	
196	11	1	東大・農・田無試験地	1	0	0	0	1	ヒメコマツがん腫病の発生実態調査及び試料採取	
197	11	5	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	4	5	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
198	11	1	昭和34年度亀山中学校卒業生の会	0	0	0	20	20	自然観察会	
199	11	2	森林総合研究所 昆虫生態研究室	0	0	0	4	4	キクイムシ類の探索	札郷宿泊施設
200	11	1	東大・農・生物多様性科学研究室	0	0	1	0	1	シカの採食によるアオキの孤立化が果実生産に与える影響	
201	11	2	NPO法人房総の野生生物調査会	0	1	0	6	7	11月例会	郷台宿泊施設
202	11	1	東大・農・教務課 留学生担当	9	0	36	0	45	外国人留学生の見学旅行	
203	11	1	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	2つのスケールで足場量がサラグモ類個体数に与える影響	
204	11	5	千葉演習林ボランティア会Abies	0	1	0	10	11	11月度定例活動(秋の一般公開サポート)	
205	11	1	千葉県立木更津高等学校	5	34	0	0	39	自然観察会	
206	11	2	千葉県野鳥の会	0	0	0	1	1	鳥獣保護区の鳥獣生息調査	
207	11	1	農林漁業信用金庫	0	0	0	1	1	千葉演習林視察	
208	11	1	NPO法人房総の野生生物調査会	0	0	0	10	10	ニホンザル群れ数調査	
209	11	4	東大・農・森林生態圏管理学研究室	0	0	1	0	1	調査	札郷宿泊施設
210	11	1	千葉県立鶴舞青年の家	0	0	0	43	43	植物観察会	
211	11	1	東大・農・造林学研究室	1	1	0	0	2	巻枯らしの水分生理学的研究	
212	12	2	立正大学 地球環境学部	1	0	0	0	1	流水による岩盤の侵食	札郷宿泊施設
213	12	1	日本大学 森林動物学研究室	0	1	0	0	1	日本産シロアリ巢内のトビムシ相	
214	12	1	佐倉自然同好会	0	0	0	29	29	自然観察会	
215	12	1	山遊会	0	0	0	32	32	自然観察会	
216	12	5	東大・農・生物多様性科学研究室	7	0	3	0	10	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理	清澄宿泊施設2
217	12	1	東大・農・保全生態学研究室	3	0	2	0	5	水生昆虫の生態学的研究	
218	12	1	森のボランティア	0	0	0	20	20	千葉演習林森林の見学	
219	12	1	千葉県森林インストラクター会	1	0	0	74	75	野外特別講座	
220	12	1	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	フィールド科学総合演習(生物多様性科学)下見,打合せ	
221	12	4	東大・農・森林理水及び砂防工学研究室	1	6	4	0	11	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
222	12	1	千葉県生涯大学校東総学園園芸科	0	0	0	33	33	園芸科課外授業	
223	12	4	東大・農・生物多様性科学研究室	0	0	1	0	1	シカ採食が与える土壌条件への影響	清澄宿泊施設2
224	12	1	君津市教育委員会 スポーツ振興課	0	0	0	32	32	君津市社会教育活動障害互助会研修会	
225	12	1	東大・農・千葉演習林	4	15	0	5	24	公開講座「野鳥の家をつくらう」	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
226	12	1	東京都立日比谷高等学校昭和35年度34R	0	0	0	20	20	自然観察会	
227	12	1	鴨川市役所 市長公室	0	0	0	21	21	鴨川市金東区役員・行政委員等合同研修会	
228	12	4	東大・農・森林経理学研究室	2	5	1	0	8	2005年度森林計測学実習	清澄宿泊施設
229	12	4	東大・農・森林生態圏管理学研究室	0	0	1	0	1	調査	札郷宿泊施設
230	12	2	国立環境研究所 生態リスク評価研究室	1	0	0	1	2	環境賞推進費プロジェクトに関連するフィールド査察打合せ	清澄宿泊施設
231	12	1	東大・農・秩父演習林	1	0	0	0	1	隔離分布するイヌブナの他地域との開花同調性と堅果更新の可能性	
232	12	1	東京農工大学 森林環境学講座	1	2	0	0	3	山体への雨水深部浸透が降雨流出特性に与える影響の評価	
233	12	2	千葉県野鳥の会	0	0	0	1	1	鳥獣保護区の鳥獣生息調査	
234	12	1	東大・農・造林学研究室	1	1	0	0	2	巻枯らしの水分生理学的研究	
235	12	2	東大・教育学部附属中等教育学校	2	12	0	0	14	冬期生物教室 人工林と広葉樹林の直径樹高の成長比較	清澄宿泊施設
236	12	1	木更津市立文京公民館	0	0	0	30	30	文京公民館主催「環境講座」天然の森を歩く	
237	12	2	NPO法人房総の野生生物調査会	0	0	0	4	4	12月例会	郷台宿泊施設
238	1	2	東大・農・森林生態圏管理学研究室	0	0	1	0	1	調査	札郷宿泊施設
239	1	3	東大・農・千葉演習林	25	0	2	5	32	ニホンジカの生息数調査	清澄宿泊施設
240	1	3	東大・農・森林理水及び砂防工学研究室	0	6	3	0	9	総合対照流域法の定期観測	
241	1	2	千葉県野鳥の会	0	0	0	1	1	鳥獣保護区の鳥獣生息調査	
242	1	1	東大・新領域・農業環境基盤工学研究室	2	4	0	0	6	農村計画学実習「鴨川市及び千葉演習林見学会」	
243	1	1	東大・農・田無試験地	1	0	0	0	1	ヒメコマツがん腫病の発生実態調査及び試料採取	
244	1	2	千葉演習林ボランティア会Abies	1	0	0	3	4	1月度定例活動(枝打ち及び成長測定)	清澄宿泊施設
245	1	1	東大・附属病院	1	0	0	1	2	千葉演習林施設等の見学	
246	1	1	東大・農・造林学研究室	1	1	1	0	3	巻枯らしの水分生理学的研究	
247	1	1	東大・新領域 生物圏機能学研究室	0	0	1	0	1	常緑広葉樹林の菌類相と都市化	
248	1	1	東大・農・千葉演習林	3	0	0	11	14	公開講座「演習林を歩こう」	
249	1	1	千葉県勤労者山岳連盟	0	0	0	120	120	第22回房総ロングハイキング	
250	2	3	東大・農・森林理水及び砂防工学研究室	0	4	2	0	6	総合対照流域法の定期観測	
251	2	5	立正大学 地球環境学部	1	0	0	0	1	流水による岩盤の侵食	札郷宿泊施設
252	2	3	森林総合研究所 森林管理研究領域	0	0	0	2	2	高精細データを用いた林分構造の把握	清澄宿泊施設
253	2	1	鴨川市立天津小学校	2	0	0	46	48	緑の教室 森林の様子を観察	
254	2	1	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	0	0	1	フィールド科学総合演習(生物多様性科学)下見	
255	2	1	千葉演習林ボランティア会Abies	3	0	1	8	12	第2回役員会	
256	2	1	林業・木材製造業労働災害防止協会	0	0	0	4	4	林野庁委託開発改良事業 開発機械現地試験のための下見	
257	2	5	東大・農・森林生態圏管理学研究室	0	0	1	0	1	調査	札郷宿泊施設
258	2	2	東大・農・生物多様性科学研究室	0	0	1	0	1	シカ採食が引き起こす土壌流出プロセスの解明	清澄宿泊施設
259	2	3	東大・農・生物多様性科学研究室	1	0	19	0	20	フィールド科学総合演習(生物多様性科学)	札郷宿泊施設
260	2	2	国立環境研究所 生態リスク評価研究室	1	0	0	1	2	環境賞推進費プロジェクトに関連するフィールド査察打合せ	清澄宿泊施設
261	2	2	千葉県野鳥の会	0	0	0	1	1	鳥獣保護区の鳥獣生息調査	
262	2	5	(社)千葉県獺友会	0	0	0	34	34	有害鳥獣捕獲(ニホンジカ等)	
263	2	1	東大・農・総務課安全衛生管理係	2	0	0	0	2	安全衛生管理担当特任教員による視察	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
264	2	1	筑波大学 分子生態生理学研究室	4	0	0	0	4	スギ変異種の生態系における生長制御に関する研究	
265	2	4	東大・農・森林生態圏管理学研究室	0	0	2	0	2	萌芽林における空間分布特性調査	札郷宿泊施設
266	2	3	東大・農・愛知演習林	3	0	0	0	3	千葉演習林の冬期における鳥類棲息調査	清澄宿泊施設
267	2	1	林業・木材製造業労働災害防止協会	0	0	0	17	17	林野庁委託開発改良事業 開発機械現地試験	
268	2	2	NPO法人房総の野生生物調査会	0	1	0	1	2	2月例会	郷台宿泊施設
269	3	1	東大・農・造林学研究室	1	1	1	0	3	巻枯らしの水分生理学的研究	
270	3	1	千葉演習林ボランティア会Abies	1	0	0	2	3	演習林を歩こう下見調査	
271	3	7	東大・農・森林理水及び砂防工学研究室	1	8	5	0	14	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
272	3	1	内浦山県民の森管理事務所	0	0	0	50	50	第16回関東ふれあいの道「ふれあいウォーク」	
273	3	3	東京学芸大学 環境学分野	1	10	3	0	14	地質調査法の実習	札郷宿泊施設
274	3	1	森林総合研究所 水土保全研究領域チーム	0	0	0	5	5	東大砂防工学研究室の観測に同行	
275	3	3	東大・農・演習林研究部	37	0	0	0	37	3.9検討会	清澄宿泊施設
276	3	1	東大・農・田無試験地	1	0	0	0	1	ヒメコマツがん腫病の発生実態調査及び試料採取	
277	3	1	千葉演習林ボランティア会Abies	1	0	1	18	20	ボランティア会総会及び演習林を歩こうサポート	清澄宿泊施設
278	3	2	千葉県野鳥の会	0	0	0	1	1	鳥獣保護区の鳥獣生息調査	
279	3	2	NPO法人房総の野生生物調査会	0	1	0	4	5	3月例会	札郷宿泊施設
280	3	1	千葉県森林管理事務所 収穫販売担当	0	0	0	10	10	千葉演習林林分苗畑見学により今後の業務の参考とする	
281	3	8	(株)元	0	0	0	3	3	NHKテレビ番組「さわやか自然百景」取材	
282	3	2	東大・農・森林経営学研究室	1	0	0	0	1	複層林経営システムに関する研究	清澄宿泊施設
283	3	1	東邦大学 地理生態学研究室	0	1	1	0	2	ヤマザクラのサンプリング	

利用者数合計 3,723

利用者延べ数合計 8,986

利用件数 283

演習林名:北海道

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	11	北大農学部森林科学科	0	0	1	0	1	カンバの忌避成分の研究	長期滞在宿舎
2	4	12	樹芸研究所	1	0	0	0	1	オヒョウ・ハルニレの遺伝子構造解析	長期滞在宿舎
3	4	2	北大農学研究科	0	0	1	0	1	現地検討会参加及び北大実習打ち合わせ	山部寄宿舎
4	4	2	(株)きんばら	0	0	0	3	3	森林資料館内覧会講演のため	山部寄宿舎
5	4	3	森林総合研究所	0	0	0	1	1	忌避剤によるヤツバキイムシ被害予防試験地の設定	山部寄宿舎
6	4	4	中央農業総合研究センター	0	0	0	1	1	ヤチタモの種子のかたちと散布様式の関係説明	山部寄宿舎
7	5	1	富良野市立山部小学校	0	0	0	36	36	春の遠足	
8	5	1	演習林OB	0	0	0	2	2	林内見学	
9	5	2	クリエイティブディレクター	0	0	0	1	1	演習林天然林施業取材	山部寄宿舎
10	5	15	樹芸研究所	2	0	0	0	2	アスベスト鉱山跡地の客土に依らない緑化法を探る	長期滞在宿舎
11	5	1	富良野市立東山保育所	0	0	0	21	21	春の小遠足	
12	5	2	野鳥観察グループ	0	0	0	10	10	野鳥観察会	
13	5	1	農学部旧職員	0	0	0	2	2	林内見学	
14	5	3	演友会	0	0	0	2	2	林内見学	
15	5	1	演習林OB	0	0	0	5	5	演習林見学	
16	5	41	演習林OB	0	0	0	4	4	演習林観察	
17	5	4	北大大学院農学研究科	1	4	16	0	21	大学院実習(森林管理学特論)	セミナー
18	5	1	森林施業研究会	0	0	0	1	1	亜寒帯林における天然林施業のためのエゾマツ・トドマツの更新戦略	
19	6	3	生圏システム学専攻	0	0	1	0	1	シラカンバおよびダケカンバの採取	長期滞在宿舎
20	6	5	森林科学専攻	1	0	0	1	2	実習下見	山部寄宿舎
21	6	3	附属中等教育学校	1	0	0	0	1	北海道宿泊研修下見および打ち合わせ	山部寄宿舎
22	6	3	北海道埋蔵文化センター	0	0	0	3	3	活断層土層断面の保存処理技術指導	山部寄宿舎
23	6	4	関東学院大学	0	1	0	0	1	北海道演習林におけるきのこの研究(卒論下見)	山部寄宿舎
24	6	3	北海道水生生物研究所	0	0	0	3	3	河川生態系における倒流木の役割に関する研究	山部寄宿舎
25	6	1	北海道野鳥愛護会	0	0	0	45	45	野鳥観察	
26	6	1	連合北海道上川地域協議会	0	0	0	50	50	演習林視察	
27	6	1	北海道演習林	0	0	0	27	27	市民公開セミナー	
28	6	1	富良野身体障害者福祉協会	0	0	0	18	18	林内見学	
29	6	1	林木育種センター北海道育種場	0	0	0	1	1	極東カラマツ属の苞リンの形態に関する調査	
30	6	24	富良野市生涯学習センター	0	0	0	4	4	演習林内遺跡分布調査事業	
31	6	11	アメリカ植物研究者	0	0	0	1	1	植生の観察(北海道の典型的山林植生)	
32	6	1	上川南部森づくりセンター	0	0	0	13	13	林分施業法の現地視察及び里親制度について	
33	6	1	演習林OB	0	0	0	2	2	林内見学	
34	6	6	吉本事業所	0	0	0	3	3	林内見学	
35	6	3	静岡県「木楽会」	0	0	0	20	20	天然林施業について研修	セミナー
36	6	1	酪農業	0	0	0	15	15	林内視察	
37	6	4	演習林OB	0	0	0	2	2	林内見学	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
38	6	1	北海道森林管理局旭川事務所	0	0	0	3	3	林内見学	
39	6	1	富良野市寿光園	0	0	0	10	10	林内見学	
40	6	2	積水化学工業株式会社	0	0	0	4	4	積水化学自然塾事前準備	山部寄宿舍
41	6	2	積水化学工業株式会社	0	0	0	25	25	積水化学自然塾	セミナー
42	6	1	富良野市生涯学習センター	0	0	0	21	21	自然観察会	
43	6	1	樹木・環境ネットワーク協会	0	0	0	18	18	森づくりに携わる環境NPOとして森がどのようにつくられているかを学ぶ	
44	6	1	富良野市立樹海中学校	0	0	0	44	44	総合学習「樹海」	
45	6	5	樹芸研究所	1	0	0	0	1	オヒョウ・ハルニレの遺伝子構造解析	長期滞在宿舍
46	6	1	帯広畜産大学	1	2	0	1	4	ベニバナイチヤクソウ種子分散と発芽成育過程の解明のための調査研究及びアカエゾマツ、エゾマツ、トドマツの攪乱跡地への定着と菌根菌の関係解明	
47	6	1	吉本事業所	0	0	0	4	4	林内見学	
48	7	273	フォトグラファー	0	0	0	1	1	北演の自然・施業等に関する写真記録	
49	7	1	北大農学研究科	2	1	0	0	3	アスベスト採掘跡地における植生と根圏微生物群に関する研究	
50	7	2	北海道ボランティア・レンジャー協議会	0	0	0	24	24	ボランティア・レンジャー協議会研修会	セミナー
51	7	2	北海道水生生物研究所	0	0	0	4	4	河川生態系における倒流木の役割に関する研究	山部寄宿舍
52	7	1	東京都	0	0	0	2	2	演習林見学	
53	7	1	上川南部森林管理署	0	0	0	22	22	演習林見学	
54	7	1	札幌市	0	0	0	15	15	演習林見学	
55	7	3	愛知演習林	1	0	0	0	1	残材廃棄物の処理に関する技術交流	山部寄宿舍
56	7	2	帯広畜産大学	2	16	0	0	18	在来生研修(森林の機能と生態の解説と観察)	セミナー
57	7	4	聖徳大学	1	0	0	0	1	森林の保護・育成	山部寄宿舍
58	7	2	生物多様性科学研究室	0	1	0	2	3	森林鳥類群衆調査	長期滞在宿舍
59	7	4	附属中等教育学校	3	33	0	0	36	宿泊研修	セミナー
60	7	4	共同通信社	0	0	0	2	2	附属中等教育学校宿泊研修取材	山部寄宿舍
61	7	1	帯広畜産大学	0	1	0	1	2	アカエゾマツ、エゾマツ、トドマツ苗畑における外生菌根菌の関係解明 研究のための試料採取	
62	7	2	農学部	3	0	0	0	3	演習林視察	山部寄宿舍
63	7	1	長野県林業大学校	2	17	0	0	19	林分施業法について	
64	7	4	北海道水生生物研究所	0	0	0	2	2	河川生態系における倒流木の役割に関する研究	長期滞在宿舍
65	7	2	東京農業大学	3	4	0	1	8	北演における林分施業法の実際	セミナー
66	7	1	富良野市立麓郷中学校	0	0	0	16	16	総合学習	
67	7	1	帯広農業高等学校	0	0	0	42	42	宿泊研修における施設見学	
68	7	1	富良野市生涯学習センター	0	0	0	5	5	創作活動下見	
69	7	1	北海道立林産試験場	0	0	0	3	3	演習林見学	
70	7	7	北海道演習林	8	3	4	1	16	水系調査	セミナー
71	7	3	東北大学	1	0	2	0	3	オニグルミの花粉流動に関する研究	山部寄宿舍
72	7	1	クリエイティブディレクター	0	0	0	1	1	NHK番組取材打ち合わせ	
73	7	8	農学部森林科学	5	30	0	0	35	森林動物学実験・森林政策学演習	セミナー

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
74	8	13	山部文化協会(毎日曜日)	0	0	0	10	10	演習林内での創作活動	
75	8	1	熊本市	1	0	0	1	2	天然林施業の現地検討	
76	8	1	富良野市生涯学習センター	0	0	0	25	25	自然観察会	
77	8	3	茨城県立竹園高等学校	3	0	0	15	18	文部科学省指定事業「スーパーサイエンスハイスクール事業」生物観察・調査	セミナー
78	8	39	森圏管理学	0	0	1	0	1	北海道演習林におけるトドマツ天然林の遺伝的多様性と施業がそれに与える影響の解明	長期滞在宿舎
79	8	1	富良野市生涯学習センター	0	0	0	5	5	北海道演習林内遺跡分布調査	
80	8	1	東京農業大学地域環境科学部	3	19	2	3	27	冷温帯及び亜寒帯における木本植物の種類と段階構造の観察並びに記録	
81	8	3	宇佐美産業	0	0	0	4	4	天然林施業視察	山部寄宿舎
82	8	1	クリエイティブネクサス	0	0	0	20	20	NHK教育番組取材	
83	8	1	北海道大学森林資源生物学研究室	1	1	2	0	4	アスペクト探掘跡地における植生と菌根共生	
84	8	5	大阪府立大学理学部	1	10	1	0	12	「環境生物科学実験」における動物生態学分野の野外実習	セミナー
85	8	1	富良野市生涯学習センター	0	0	0	5	5	北海道演習林内遺跡分布調査	
86	8	1	NPO法人北海道振興機構	0	0	0	20	20	森づくりのための研修	
87	8	2	ボランティアレンジャー	0	0	0	18	18	ボランティア・レンジャー協議会研修会	セミナー
88	8	1	ヌルの会	2	0	0	9	11	演習林視察	
89	9	71	演習林OB	0	0	0	3	3	演習林視察	
90	9	4	興福寺貫首	0	0	0	1	1	文化フォーラム基調講演等及び演習林視察	山部寄宿舎
91	9	4	東京芸術大学	1	0	0	0	1	文化フォーラム話題提供等及び演習林視察	山部寄宿舎
92	9	2	NPOナショナルコロナイ	0	0	0	1	1	文化フォーラム話題提供等及び演習林視察	山部寄宿舎
93	9	3	サントリー株式会社	0	0	0	1	1	文化フォーラム話題提供等及び演習林視察	山部寄宿舎
94	9	1	九州大学農学部	2	10	0	0	12	林分施業法試験地及び森林資料館	
95	9	2	国土交通省	0	0	0	1	1	文化フォーラム参加	山部寄宿舎
96	9	1	富良野市	0	0	0	1	1	石綿関係視察	
97	9	1	山形市	0	0	0	2	2	演習林視察	
100	9	1	東京都	0	0	0	2	2	天然林見学	山部寄宿舎
101	9	1	学生相談所	2	0	0	0	2	エンカウンターグループを実施するにあたり施設見学・調査見学及び打ち合わせ	
102	9	1	富良野市	0	0	0	19	19	野点	
103	9	24	演習林OB	0	0	0	2	2	林内視察	
104	9	5	生圏システム学専攻	0	0	1	0	1	北海道演習林におけるトドマツ天然林の遺伝的多様性と施業がそれに与える影響	長期滞在宿舎
105	9	5	森圏管理学	0	0	1	0	1	北海道演習林におけるトドマツ天然林の遺伝的多様性と施業がそれに与える影響	長期滞在宿舎
106	9	5	森圏管理学	0	0	1	0	1	北海道演習林におけるトドマツ天然林の遺伝的多様性と施業がそれに与える影響	長期滞在宿舎
107	9	4	生圏システム学専攻	4	1	15	0	20	フィールド科学総合演習(森圏管理学)	セミナー
108	9	1	緑地植物実験所	4	0	0	0	4	演習林視察	
109	9	1	富良野市東山公民館	0	0	0	20	20	ことぶき大学東山校特別学習(林内研修)	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
110	9	1	上川管内教頭会	0	0	0	34	34	北海道公立学校教頭会「林内視察」	
111	9	3	石川県	0	0	0	1	1	里親樹木対面及び大麓山登山	山部寄宿舍
112	9	1	東京農業大学生物産業学部	5	30	0	0	35	演習林視察	
113	9	1	北海道大学農学部	0	2	2	0	4	アスベスト採掘跡地における植生と菌根共生	
114	9	1	富良野市立樹海東小学校	0	0	0	13	13	神社山散策	
115	9	1	帯広畜産大学	0	1	0	0	1	アカエゾマツ・エゾマツ・トマツ苗畑の病害と菌金菌の関係解明 研究のための試料採取	
116	9	1	海外林業コンサルタント	6	0	0	12	18	JICA「共生による森林保全(人間と森林の共生)コース」	
117	9	2	山部・東山・麓郷地区子ども会	6	0	0	27	33	子ども自然塾	セミナー
118	9	2	北海道演習林	0	22	0	0	22	教養学部総合科目D集中講義	セミナー
119	9	1	熊本県樹苗共同組合	0	0	0	16	16	熊本県樹苗共同組合生産者講習	
120	9	1	東山保育所	0	0	0	22	22	小遠足	
121	9	20	富良野市生涯学習センター	0	0	0	3	3	北海道演習林内遺跡分布調査	
122	9	3	北海道水生生物研究所	0	0	0	5	5	河川生態系における倒流木の役割に関する研究	長期滞在宿舎
123	10	1	株式会社 百景園	0	0	0	26	26	演習林視察	
124	10	2	アウル・コーポレーション	0	0	0	35	35	演習林観察	セミナー
125	10	1	富良野市立樹海中学校	0	0	0	16	16	総合的な学習	
126	10	3	岐阜大学流域圏科研センター	1	0	0	0	1	焼松峠地剥ぎ処理地区の植生調査	山部寄宿舍
127	10	1	富良野市樹海中学校	0	0	0	42	42	総合的な学習	
128	10	1	林野庁森林技術総合研修所	0	0	0	16	16	海外技術研修「持続可能な森林経営の実践活動促進研修」*外国人	
129	10	2	農学部	2	0	0	0	2	安全衛生管理及び勤務時間等の調査	山部寄宿舍
130	10	2	北海道教育大学札幌校	5	32	5	1	43	野外実習(菌類の採取と分類)	セミナー
131	10	1	北海道東海大学芸術工学部	1	3	0	0	4	建築・環境デザイン演習の敷地調査	
132	10	2	NPOトラストサルノ釧路	0	0	0	10	10	林内及び造林地視察	
133	10	3	前北海道演習林長	0	0	0	2	2	林内視察(里子対面)	山部寄宿舍
134	10	2	秩父演習林	0	0	0	30	30	秩父演習林サポーター「しおじの会」北海道演習林見学研修会	
135	10	7	樹芸研究所	1	0	0	0	1	北演と樹研の水サンプル分析及び鉾山跡地緑化の打ち合わせと土壌、暗色雪腐れ病防除試験	長期滞在宿舎
136	10	1	帯広畜産大学	1	2	0	0	3	「アカエゾマツ,エゾマツ,トマツ苗畑の病害と菌根菌の関係解明」研究のための天然更新実生試料採取及び林床植物観察	
137	10	2	森林科学専攻	1	0	0	0	1	森林環境のエコツーリズム利用調査	山部寄宿舍
138	10	15	文学部附属常呂実習施設	2	1	6	0	9	東麓郷先史時代遺跡の調査	セミナー
139	10	1	富良野市生涯学習センター	0	0	0	40	40	自然観察会(神社山周辺)	
140	10	2	東京都	0	0	0	1	1	演習林見学	
141	10	1	秩父演習林	1	0	0	1	2	演習林視察	
142	10	1	富良野市立樹海西小学校	0	0	0	8	8	総合的な学習(環境学習)	
143	10	1	林野庁森林整備部	0	0	0	4	4	演習林視察	
144	10	2	(株)きんぱら	0	0	0	2	2	林内見学・研究打ち合わせ	山部寄宿舍

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
145	10	2	農学部経理課他	5	0	0	0	5	アスベスト施設実態調査及び資産処分予定地の視察	山部寄宿舍
146	10	1	富良野市立富良野小学校 富良野市立扇山小学校	0	0	0	2	2	初任者研修(地域研修)	
147	10	3	北海道水生生物研究所	0	0	0	3	3	河川生態系における倒流木の役割に関する研究	長期滞在宿舎
148	10	4	森林環境学	2	0	0	1	3	GPSモバイルマッピングシステム現地実験	山部寄宿舍
149	11	2	(株)きんばら	0	0	0	2	2	研究打ち合わせ	山部寄宿舍
150	11	1	NHK旭川放送局	0	0	0	1	1	アスベスト鉱山跡取材	
151	11	2	旭川市	0	0	0	3	3	演習林見学	山部寄宿舍
152	11	1	統計数理研究所	0	0	0	1	1	研究打ち合わせ及び現地検討	
153	11	2	北大北方圏フィールド科学センター-苫小牧研究林	1	0	3	0	4	北海道演習林の鳥類の観察	山部寄宿舍
154	11	3	演習林OB	0	0	0	1	1	単木のサトウカエデの発芽状況調査のための種子採取	
155	11	5	樹芸研究所	2	0	0	0	2	北演と樹研の水サンプル分析及び鉱山跡地緑化の打ち合わせと土壌、暗色雪腐れ病防除試験	長期滞在宿舎
156	11	1	元農学部職員	0	0	0	4	4	里親樹木対面	
157	11	5	生圏システム学専攻	0	0	1	0	1	北海道演習林におけるウダイカンバ天然林の遺伝構造調査	長期滞在宿舎
158	12	2	北海道新聞社富良野支局	0	0	0	3	3	夜の野生動物観察・取材	
159	12	2	瀬棚郡	0	0	0	1	1	研究打ち合わせ及び現地検討	長期滞在宿舎
160	12	3	富良野市	0	0	0	3	3	林内見学・撮影	
161	12	3	樹芸研究所	1	0	0	0	1	鉱山跡地緑化試験 土壌の分析、暗色雪腐れ病防除試験	長期滞在宿舎
162	12	1	茨城県	0	0	0	4	4	冬の天然林林相見学	
163	1	9	瀬棚郡	0	0	0	1	1	研究打ち合わせ及び現地検討	長期滞在宿舎
164	1	78	富良野市	0	0	0	1	1	林内撮影	
165	1	5	樹芸研究所	1	0	0	0	1	アスベスト鉱山跡地土壌の分析、暗色雪腐れ病防除試験	
166	1	1	富良野市	0	0	0	6	6	炭原木の収集	
167	1	1	北海道道立林産試験場	0	0	0	1	1	カラマツ属樹種の枝条採取に関する打ち合わせ	
168	2	1	富良野市生涯学習センター	0	0	0	40	40	ふらの市民講座「子どもサイエンス塾」	
169	2	7	樹芸研究所	1	0	0	0	1	アスベスト鉱山跡地土壌の分析、暗色雪腐れ病防除試験、水質分析、エゾマツ、アカエゾマツ抽出成分分析	長期滞在宿舎
170	2	1	道立林産試験場	0	0	0	2	2	カラマツ属樹種の樹皮の成分検索	
171	2	1	道立林業試験場	0	0	0	1	1	林内見学	
172	2	19	生圏システム学専攻	1	3	0	0	4	北海道演習林におけるウダイカンバの遺伝的多様性と遺伝構造に関する研究	長期滞在宿舎
173	2	1	道立林業試験場	0	0	0	1	1	林内見学・撮影	
174	3	3	農学部	4	0	0	0	4	演習林施設視察	山部寄宿舍
175	3	17	北大・森林化学研究科	1	0	1	0	2	修士論文の研究	長期滞在宿舎
176	3	1	東京都	0	0	0	2	2	里親樹木面会及び天然林見学	
177	3	1	東京都	0	0	0	2	2	執筆活動のための取材・見学	
178	3	1	麓郷ラングラウフ実行委員会	0	0	0	510	510	麓郷ラングラウフ	
179	3	5	樹芸研究所	1	0	0	0	1	暗色雪腐れ病防除試験、エゾマツ、アカエゾマツ抽出成分分析	長期滞在宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
180	3	2	ひがし大雪博物館	0	0	0	1	1	鳥類調査	山部寄宿舍
181	3	2	北海道大学北方生物圏 フィールド科学センター	1	0	0	0	1	ライラック観察及び打ち合わせ	山部寄宿舍

利用者数合計 2,159

利用者延べ数合計 4,749

利用件数 181

演習林名: 秩父演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	7	東大・農・森圏管理学的研究室			1		1	ウダイカンバのフェノロジー調査	
2	4	4	東大・農・造林学研究室	3	8	4		15	森林土壌学実験	川俣学生宿舎
3	4	4	東大・農・生圏システム学専攻	1				1	ミズナラの遺伝的特性、長期生態系研究	
4	4	1	(社)埼玉県建築士事務所協会				7	7	秩父事務所の見学	
5	4	1	東大・農・秩父演習林				23	23	サポーター養成講座 第1回	
6	4	1	東大・新領域・生物圏情報学研究室	6		35		41	自然環境野外総合実習	
7	4	2	埼玉県農林総合研究センター				3	3	溪畔林の復元・造成技術の開発	
8	4	1	東大・農・生圏システム学専攻	1		1	1	3	ミズナラの遺伝的特性、長期生態系研究	
9	4	5	(財)山階鳥類研究所				2	2	条件的性比較操作に着目したウグイスの繁殖戦術に関する研究	川俣自炊宿舎
10	4	11	水資源機構荒川ダム総合事務所				10	10	モニタリング調査	
11	4	1	東大・農・秩父演習林				14	14	自由見学日	
12	4	1	東大・農・造林学研究室				1	1	外生菌根菌の寄生範囲と実生の菌根感染経路の解明	
13	4	4	東大・新領域・生物圏情報学研究室	1				1	定時伝送蓄積によるインターネット環境学習データの作成	入川コンテナハウス
14	4	1	東大・農・森圏管理学的研究室	2		1		3	修論下見	
15	4	1	東大・農・森林利用学研究室	3		1		4	森林土木学実習下見	
16	4	1	しおじの会				26	26	新緑勉強会	
17	4	1	東大・農・森圏管理学的研究室			1		1	秩父山地のウダイカンバ遺伝的多様性に関する研究のためのサンプル採取	
18	4	2	森林総合研究所			2	1	3	日本産トウヒ属樹木の種内および種間の遺伝的変異の解明	
19	4	1	埼玉県立自然史博物館				2	2	6/4共催事業下見	
20	4	1	埼玉県立自然史博物館				3	3	5/21共催事業下見	
21	4	1	東大・農・秩父演習林				7	7	ワサビ沢展示室・樹木園見学	
22	4	2	荒川水系溪流保存会	1			5	6	荒川源流域の自然環境学習会	
23	5	8	(財)山階鳥類研究所				2	2	条件的性比較操作に着目したウグイスの繁殖戦術に関する研究	川俣自炊宿舎
24	5	7	東大・農・森圏管理学的研究室			1		1	ウダイカンバのフェノロジー調査	
25	5	1	秩父市立影森中学校				1	1	林間学校下見	
26	5	2	足立区立荒川ビジターセンター				3	3	荒川源流域部の自然観察会下見	
27	5	1	東大・農・秩父演習林				12	12	公開講座 奥秩父のブナ林を学ぶ	
28	5	2	金沢大学・自然科学研究科	1				1	ツガ・コメツガに寄生するカイガラムシ類の敵類の探索	
29	5	3	宇都宮大学・農		1	2		3	イヌブナ・ブナ天然林の更新・維持機構の解明	川俣自炊宿舎
30	5	4	東大・農・森林利用学研究室	3	4	1		8	森林土木学実習	川俣学生宿舎
31	5	1	東大・農・森圏管理学的研究室			2		2	ミズナラの遺伝構造と地形勾配の関係	
32	5	6	東大・新領域・生物圏情報学研究室	1				1	定時伝送蓄積によるインターネット環境学習データの作成	入川コンテナハウス
33	5	1	埼玉県農林総合研究センター				2	2	溪畔林の復元・造成技術の開発	
34	5	2	東大・農・生圏システム学専攻	1				1	ミズナラの遺伝的特性、長期生態系研究	
35	5	3	埼玉県立妻沼高校				155	155	埼玉県高等学校総合体育登山大会	
36	5	1	東大・農・森圏管理学的研究室			2		2	ミズナラの遺伝構造と地形勾配の関係	
37	5	1	東大・農・秩父演習林				21	21	サポーター養成講座 第2回	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
38	5	1	東大・農・秩父演習林				24	24	自由見学日	
39	5	1	森のボランティア				7	7	演習林見学	
40	5	1	東大・新領域・生物圏情報学研究室				1	1	サポーター養成講座見学	
41	5	1	東大・農・森林経理学研究室			1		1	森林における風害発生リスクを考慮した森林管理方法の研究	
42	5	2	東大・農・森林動物学研究室			2		2	調査道具回収	栃本宿舎(自炊)
43	5	2	東大・農・秩父演習林				6	6	演習林見学	
44	5	1	東大・農・森圏管理学的研究室			3		3	ミズナラの遺伝構造と地形勾配の関係	
45	5	2	東大・新領域・生物圏情報学研究室	3	4	4		11	全学自由研究ゼミナール デジタルビデオ森林映像作成	川俣学生宿舎
46	5	1	東大・新領域・生物圏情報学研究室			1	35	36	演習林見学	
47	5	1	埼玉県立大滝げんきブラザ				58	58	共催事業 荒川源流トレッキング	
48	5	1	足立区立荒川ビジターセンター				30	30	荒川源流部の自然観察会	
49	5	1	東大・新領域・生物圏情報学研究室			1		1	秩父演習林亜高山帯風倒跡地における林分の遷移過程	
50	5	2	東大・農・生圏システム学専攻	1				1	ミズナラの遺伝特性、長期生態系研究	入川コンテナハウス
51	5	2	東大・農・造林学研究室				1	1	実生の菌根感染経路・common mycelial networkの解明	栃本宿舎
52	5	1	東大・農	7				7	農学部教職員見学会	
53	5	1	国立環境研究所				1	1	秩父山系森林土壌の土壌有機物集積量とその携帯の変遷について	
54	6	1	秩父市立影森中学校				90	90	林間学校	
55	6	6	東大・農・森圏管理学的研究室	1				1	ミズナラの遺伝特性、長期生態系研究、スズケの記録	
56	6	2	東大・農・森圏管理学的研究室			2		2	ミズナラの遺伝構造と地形勾配の関係	栃本宿舎(自炊)
57	6	3	(財)山階鳥類研究所				2	2	条件的性比較操作に着目したウグイスの繁殖戦術に関する研究	川俣自炊宿舎
58	6	1	埼玉県立自然史博物館				42	42	共催事業 奥秩父自然探険バスツアー	
59	6	1	東大・農・森林植物学研究室	2		1		3	五葉松類のマツノザイセンチュウに対する抵抗性機構の解明	
60	6	2	埼玉県農林総合研究センター				2	2	溪畔林の復元・造成技術の開発	
61	6	2	東大・農・富士演習林	4			1	5	演習林見学	栃本宿舎
62	6	2	東大・農・森圏管理学的研究室	1		2		3	ミズナラの遺伝構造と地形勾配の関係	栃本宿舎
63	6	1	東大・農・秩父演習林				9	9	公開講座 秩父山地の森林を学ぶ	
64	6	1	東大・農・森圏管理学的研究室			1		1	ミズナラの遺伝構造と地形勾配の関係	
65	6	1	東大・農・秩父演習林				20	20	サポーター養成講座 第3回	
66	6	1	東大・農・森林経理学研究室			1		1	森林における風害発生リスクを考慮した森林管理方法の研究	
67	6	2	東京農業大学・地球環境学部	2		1		3	シオジ林の見学	川俣学生宿舎
68	6	2	北海道大学苫小牧演習林	1				1	ブナ林冠のシュート構造の解明	栃本宿舎
69	6	1	東大・農・秩父演習林				6	6	自由見学日	
70	6	1	東大・農・造林学研究室				1	1	実生の菌根感染経路・common mycelial networkの解明	
71	6	1	埼玉県環境科学国際センター				3	3	埼玉県における光化学オキシダントの植物影響把握法の確立	
72	6	2	東大・農・森圏管理学的研究室			2		2	孤立天然林におけるミズナラの遺伝子流動	栃本宿舎
73	6	3	秋田県立大学生物資源科学部	4			1	5	スズケの一斉開花に関する生態学的研究	川俣自炊宿舎
74	6	2	(財)山階鳥類研究所				2	2	条件的性比較操作に着目したウグイスの繁殖戦術に関する研究	
75	6	1	埼玉県立大滝げんきブラザ				2	2	見学コースの打合せ	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
76	6	2	東大・農・森林経理学研究室				3	3	森林における風害発生リスクを考慮した森林管理方法の研究	栃本宿舎(自炊)
77	6	2	東大・農・森林経理学研究室	1			1	2	森林における風害発生リスクを考慮した森林管理方法の研究	栃本宿舎
78	6	5	東大・農・森林経理学研究室				3	3	森林における風害発生リスクを考慮した森林管理方法の研究	栃本宿舎
79	6	4	東大・農・森林経理学研究室				1	1	森林における風害発生リスクを考慮した森林管理方法の研究	栃本宿舎
80	6	2	東大・農・森林経理学研究室	1				1	森林における風害発生リスクを考慮した森林管理方法の研究	栃本宿舎
81	6	1	東大・農・秩父演習林				8	8	公開講座 水辺の森林を学ぼう	
82	6	1	東大・農・森林植物学研究室				1	1	五葉松類のマツノサイセンチュウに対する抵抗性機構の解明	
83	6	1	東京農工大学・資源環境学専攻	1			1	2	各地に植生するブナの生理的、組織形態学的特性に関する研究	
84	6	1	東大・農・秩父演習林				20	20	サポーター養成講座 第4回	
85	6	1	埼玉県農林振興センター				9	9	森林軌道視察	
86	6	4	東邦大学・理学部	1	20	1	2	24	学生実習	川俣学生宿舎
87	6	3	東邦大学・理学部				2	2	学生実習	川俣学生宿舎
88	6	2	東邦大学・理学部				1	1	学生実習	川俣学生宿舎
89	7	2	東大・農・森林経理学研究室				4	4	森林における風害発生リスクを考慮した森林管理方法の研究	栃本宿舎(自炊)
90	7	3	国立環境研究所				1	2	秩父山系森林土壌の土壌有機物集積量とその形態の変遷について	
91	7	8	東大・農・森園管理学研究室				1	1	ウダイカンバのフェノロジー調査	
92	7	1	立正大学・地球環境科学部				2	2	樹木年輪を用いた太陽黒点と気候変動に関する研究	
93	7	1	森林総合研究所				1	1	森林動物・微生物の多様性評価とモニタリング方法の開発	
94	7	2	東大・農・森園管理学研究室				1	1	ミズナラの遺伝構造と地形勾配の関係	栃本宿舎(自炊)
95	7	1	東大・農・森園管理学研究室	1			1	2	ミズナラの遺伝特性、長期生態系研究、スズタケの記録	
96	7	2	東大・農・環境工学専攻	2	18			20	学部3年生の研究機関訪問	川俣学生宿舎
97	7	1	東大・農・秩父演習林				17	17	サポーター養成講座 第5回	
98	7	1	東大・新領域・生物圏情報学研究室				1	1	サポーター養成講座見学	
99	7	2	東大・農・造林学研究室				1	1	実生の菌根感染経路・common mycelial networkの解明	
100	7	1	森林総合研究所				1	2	カエデ属の遺伝的地域分化に関する研究	
101	7	2	東大・新領域・生物圏情報学研究室	1			2	3	定時伝送蓄積によるインターネット環境学習データの作成	入川コンテナハウス
102	7	1	東大・農・森林植物学研究室	1			2	3	五葉松類のマツノサイセンチュウに対する抵抗性機構の解明	
103	7	1	東大・農・秩父演習林				44	44	ワサビ沢展示室特別開室	
104	7	2	東大・農・森園管理学研究室				1	2	ミズナラの遺伝構造と地形勾配の関係	川俣自炊宿舎
105	7	1	東大・農・秩父演習林				62	62	ワサビ沢展示室特別開室	
106	7	1	東大・農・秩父演習林				7	7	自由見学日	
107	7	4	東大・農・森林植物学研究室	2	20	4		26	森林植物学実験野外実習	川俣学生宿舎、栃本宿舎(自炊)
108	7	4	宇都宮大学・農学部				1	1	イヌブナ再生林の群落構造と更新・再生過程	川俣自炊宿舎
109	7	2	東大・新領域・生物圏情報学研究室				4	4	秩父演習林亜高山帯風倒跡地における林分の遷移過程	
110	7	1	埼玉県農林総合研究センター				2	2	溪畔林の復元・造成技術の開発	
111	7	2	東大・農・森園管理学研究室				2	2	ミズナラの遺伝構造と地形勾配の関係	川俣自炊宿舎
112	7	2	東大・新領域・生物圏情報学研究室	1			1	2	定時伝送蓄積によるインターネット環境学習データの作成	栃本宿舎(自炊)
113	7	3	共栄学園中学校・高校				4	4	演習林を利用した自然体験学習	川俣学生宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
114	7	2	東大・農・生物多様性学研究室	1		2		3	コガネグモ上科における適応放散と生理生態学的適応の関係について	栃本宿舎
115	7	1	林政総合調査研究所				3	3	サワラ林現地調査	
116	7	1	埼玉県環境科学国際センター				3	3	埼玉県における光化学オキシダントの植物影響把握法の確立	
117	7	2	埼玉県立秩父農工高校				42	42	樹木採集実習	川俣学生宿舎
118	7	1	東大・農・森園管理学研究室	1				1	ミズナラの遺伝特性、長期生態系研究、スズタケの記録	
119	7	1	秩父の環境を考える会				33	33	原生林の見学	
120	8	1	東大・農・森園管理学研究室			1		1	ミズナラの遺伝構造と地形勾配の関係	
121	8	4	立教大学・理学部	1	19	1		21	学芸員課程野外実習	川俣学生宿舎
122	8	2	立教大学・理学部			1		1	学芸員課程野外実習	川俣学生宿舎
123	8	4	立教大学・理学部	4		1	1	6	学芸員課程野外実習	
124	8	1	森林総合研究所				1	1	森林動物・微生物の多様性評価とモニタリング方法の開発	
125	8	1	東大・新領域・生物圏情報学研究室			1		1	秩父演習林亜高山帯風倒跡地における林分の遷移過程	
126	8	1	東大・農・森林植物学研究室			3		3	秩父演習林亜高山帯風倒跡地における林分の遷移過程	
127	8	1	東大・農・森林植物学研究室			2		2	五葉松類のマツノサイセンチュウに対する抵抗性機構の解明	
128	8	5	東大・農・森林植物学研究室			1		1	五葉松類のマツノサイセンチュウに対する抵抗性機構の解明	
129	8	4	東大・農・森園管理学研究室	1				1	ミズナラの遺伝特性、長期生態系研究、スズタケ開花、コゲラ調査	入川コンテナハウス
130	8	2	東大・農・造林学研究室				1	1	実生の菌根感染経路・common mycelial networkの解明	
131	8	3	国立環境研究所			1	1	2	秩父山系森林土壌の土壌有機物集積量とその形態の変遷について	
132	8	3	埼玉県農林総合研究センター				2	2	溪畔林の復元・造成技術の開発	
133	8	4	宇都宮大学・農学部		1	2		3	イヌブナ再生林の群落構造と更新・再生過程	栃本宿舎(自炊)
134	8	4	東大・農・森園管理学研究室	1		3		4	野生動物実習	川俣自炊宿舎
135	8	1	埼玉県農林振興センター			3	1	4	森林総合利用に関する視察研修	
136	8	1	東大・農・秩父演習林				26	26	自由見学日	
137	8	1	東大・新領域・生物圏情報学研究室			4		4	秩父演習林亜高山帯風倒跡地における林分の遷移過程	
138	8	4	首都大学東京・都市教養学部	2		12		14	動物系統学野外実習	
139	8	1	東京都立隅田川高校				21	21	生物実習	
140	8	2	東大・農・秩父演習林	5				5	演習林見学	栃本宿舎、川俣自炊宿舎
141	8	2	埼玉県立大滝げんきプラザ				49	49	共催事業 源流の散策と水棲昆虫観察・採集	
142	8	3	(財)山階鳥類研究所				2	2	条件的性比較操作に着目したウグイスの繁殖戦略に関する研究	川俣自炊宿舎
143	8	2	東大・新領域・生物圏情報学研究室	1				1	定時伝送蓄積によるインターネット環境学習データの作成	入川コンテナハウス
144	8	1	東大・農・秩父演習林				21	21	サポーター養成講座 第6回	
145	8	1	東京農工大学・資源環境学専攻	1		1		2	各地に植生するブナの生理的、組織形態学的特性に関する研究	
146	8	1	金沢大学・自然科学研究科	1				1	ツガ・コメツガに寄生するカイガラムシ類の敵類の探索	
147	8	1	東京農工大学・資源環境学専攻	1		2		3	各地に植生するブナの生理的、組織形態学的特性に関する研究	
148	8	3	宇都宮大学・農学部		1	2		3	イヌブナ再生林の群落構造と更新・再生過程	栃本宿舎(自炊)
149	9	1	東大・農・造林学研究室				1	1	実生の菌根感染経路・common mycelial networkの解明	
150	9	1	東大・農	22				22	農学部職員の見学会	川俣学生宿舎
151	9	1	東京農工大学・資源環境学専攻	1		1		2	各地に植生するブナの生理的、組織形態学的特性に関する研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
152	9	1	東大・農・森園管理学研究 研究室	2				2	ミズナラの遺伝特性、長期生態系研究、 ササ開花、コゲラ調査	
153	9	4	立正大学・地球環境学 部	2	24			26	学生実習	川俣学生宿舎
154	9	1	東大・農・秩父演習林				20	20	サポーター養成講座 第7回	
155	9	1	東大・新領域・生物圏情 報学研究室	1				1	生物環境学研究、自然環境学研究	
156	9	1	東大・新領域・生物圏情 報学研究室			1		1	サポーター養成講座見学	
157	9	1	(株)クラブツーリズム大 宮旅行センター				46	46	森林観察ハイク	
158	9	1	東大・農・森園管理学研究 研究室			1		1	秩父山地のウダイカンパの遺伝的多様性 の解析	
159	9	4	東大・農・森園管理学研究 研究室			1		1	ウダイカンパのフェノロジー調査	
160	9	3	東大・農・森園管理学研究 研究室	1				1	ミズナラの遺伝特性、長期生態系研究、 ササ開花、コゲラ調査	
161	9	1	東京農工大学・資源環 境学専攻	1		2		3	各地に植生するブナの生理的、組織形 態学的特性に関する研究	
162	9	1	信州大学・理学部	3	17			20	埼玉大学野外実習	
163	9	1	東大・農・森林植物学研 究室			1		1	五葉松類のマツノザイセンチュウに対す る抵抗性機構の解明	
164	9	1	東大・農・造林学研究室				1	1	実生の菌根感染経路・common mycelial networkの解明	
165	9	2	しおじの会				4	4	炭焼き練習会	大血川作業所
166	9	2	東大・新領域・生物圏情 報学研究室	1				1	定時伝送蓄積によるインターネット環境 学習データの作成	入川コンテナハウ ス
167	9	2	埼玉県農林総合研究セ ンター				3	3	溪畔林の復元・造成技術の開発	
168	9	1	秩父の環境を考える会				3	3	大血川東谷地区の鹿の食害について	
169	9	1	埼玉県環境科学国際セ ンター				1	1	埼玉県における光化学オキシダントの植 物影響把握法の確立	
170	9	4	宇都宮大学・農学部		4			4	イヌブナ再生林の群落構造と更新・再生 過程	栃本宿舎(自炊)
171	9	2	荒川水系溪流保存会	1			6	7	荒川源流域の自然環境学習会	
172	9	1	東大・農・秩父演習林				4	4	自由見学日	
173	9	1	毎日新聞旅行社				1	1	演習林下見	
174	9	2	森林インストラクター東京 会				10	10	森林インストラクター内部研修会	川俣自炊宿舎
175	9	1	一般				3	3	ハイキング	
176	9	1	百年の森づくりの会				16	16	秩父産ブナ・イヌブナの大量育苗技術の 確立について	
177	9	1	しおじの会				24	24	勉強会	
178	9	1	一般				2	2	演習林見学	
179	10	1	放送大学東京文京学習 センター	7	19			26	学生研修	
180	10	1	百年の森づくりの会				16	16	秩父産ブナ・イヌブナの大量育苗技術の 確立について	
181	10	1	東大・農・森園管理学研究 研究室	1				1	ミズナラの遺伝特性、長期生態系研究、 ササ開花、コゲラ調査	
182	10	1	東大・農・造林学研究室				1	1	実生の菌根感染経路・common mycelial networkの解明	
183	10	1	百年の森づくりの会				52	52	秩父産ブナ・イヌブナの大量育苗技術の 確立について	
184	10	3	東大・農・生物材料科学 専攻	2	14			16	森林科学実習	川俣学生宿舎
185	10	2	東大・農・森園管理学研究 研究室	1				1	ミズナラの遺伝特性、長期生態系研究、 ササ開花、コゲラ調査	入川コンテナハウ ス
186	10	3	東大・農・森園管理学研究 研究室			3		3	ウダイカンパの個体位置の測量および採 取	栃本宿舎(自炊)
187	10	1	埼玉県農林総合研究セ ンター				3	3	溪畔林の復元・造成技術の開発	
188	10	1	秩父市立太田中学校				1	1	下見	
189	10	4	宇都宮大学・農学部			1		1	イヌブナ再生林の群落構造と更新・再生 過程	川俣自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
190	10	1	東大・農・森園管理学研究 研究室	2				2	天然性ヒノキの遺伝的多様性に関する研究	
191	10	1	埼玉県秩父農林振興セ ンター				1	1	大滝森林産業育成研究会構成員による 森林軌道の調査	
192	10	1	東大・農・秩父演習林				6	6	公開講座 奥秩父のブナ林を学ぶ	
193	10	1	東大・農・秩父演習林				15	15	ワサビ沢展示室特別開室	
194	10	1	東大・農・秩父演習林				12	12	ワサビ沢展示室特別開室	
195	10	1	東大・農・秩父演習林				74	74	ワサビ沢展示室特別開室	
196	10	1	東大・農・秩父演習林				31	31	ワサビ沢展示室特別開室	
197	10	1	東大・農・秩父演習林				28	28	ワサビ沢展示室特別開室	
198	10	1	東大・農・秩父演習林				101	101	ワサビ沢展示室特別開室	
199	10	1	東大・農・秩父演習林				22	22	サポーター養成講座 第8回	
200	10	1	東大・新領域・生物圏情 報学研究室			1		1	サポーター養成講座取材	
201	10	1	秩父市立太田中学校				7	7	下見	
202	10	1	東大・農・森園管理学研究 研究室	2				2	ミズナラの遺伝特性、長期生態系研究、 ササ開花、コゲラ調査	
203	10	2	東大・農・森園管理学研究 研究室	1		2		3	傾斜地におけるミズナラの遺伝子構造	栃本宿舎(自炊)
204	10	2	東大・農・造林学研究室				1	1	実生の菌根感染経路・common mycelial networkの解明	
205	10	1	東大・農・森林植物学研究 研究室			1		1	五葉松類のマツノサイセンチュウに対す る抵抗性機構の解明	
206	10	1	阪急交通社				68	68	入川渓谷トロッコ軌道跡ハイキング	
207	10	1	立教大学・観光学部	2		2	16	20	埼玉県入川渓谷地域における森林ツ アーのモニターツアー	
208	10	1	埼玉県立大滝げんきブラ ザ				54	54	共催事業 源流のトロッコ廃路線を歩く	
209	10	1	金沢大学・自然科学研 究科	2				2	ブナのゴール形成性タマバエ類の密度 変動に雪が及ぼす影響の解明	
210	10	1	東大・農			1		1	微生物集団による木質系バイオマスの分 解	川俣自炊宿舎
211	10	1	埼玉県北部産業労働セ ンター				4	4	入川付近の視察	
212	10	2	東大・農・秩父演習林	1		8		9	森林圏生態学実習	川俣学生宿舎、川 俣自炊宿舎
213	10	1	埼玉県立大滝げんきブラ ザ				7	7	共催事業 紅葉の大滝源流散策	
214	10	1	東邦大学・理学部		1		1	2	イヌブナの種子採取	
215	10	1	東大・新領域・生物圏情 報学研究室	1				1	全学自由研究ゼミナール準備	
216	10	3	東大・新領域・生物圏情 報学研究室	2	7	4		13	全学自由研究ゼミナール デジタルビデ オ森林映像作成	川俣学生宿舎
217	10	7	宇都宮大学・農学部			1		1	イヌブナ再生林の群落構造と更新・再生 過程	栃本宿舎(自炊)
218	10	1	埼玉県立大滝げんきブラ ザ				61	61	共催事業 紅葉のトロッコ廃路線を歩く	
219	10	1	埼玉県立大滝げんきブラ ザ				5	5	野外活動ボランティア講座	
220	10	1	立正大学・地球環境学 部		1			1	樹木年輪を用いた太陽黒点と気候変動 に関する研究	
221	11	1	埼玉県立大滝げんきブラ ザ				13	13	共催事業 紅葉の大滝源流散策	
222	11	2	埼玉県農林総合研究セ ンター				3	3	溪畔林の復元・造成技術の開発	
223	11	1	秩父市立第二中学校				154	154	総合的学習の校外学習	共催事業 紅葉の 大滝源流散策
224	11	1	埼玉県環境科学国際セ ンター				1	1	埼玉県における光化学オキシダントの植 物影響把握法の確立	
225	11	1	秩父鉄道				380	380	特別企画ハイキング	
226	11	2	宇都宮大学・農学部			1		1	イヌブナ再生林の群落構造と更新・再生 過程	栃本宿舎(自炊)
227	11	2	東大・農・秩父演習林				296	296	ワサビ沢展示室特別開室	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
228	11	1	阪急交通社				14	14	入川渓谷トロッコ軌道跡ハイキング	
229	11	1	埼玉県秩父農林振興センター				19	19	ちちぶ農林業道ばた案内人現地研修	
230	11	3	東大・農・秩父演習林				4	4	区画法による大型動物生息状況調査	栃本宿舎
231	11	4	東大・農・森園管理学研究室	1				1	ミズナラの遺伝特性、長期生態系研究、ササ開花、コゲラ調査	
232	11	1	埼玉県秩父農林振興センター				24	24	ちちぶ農林業道ばた案内人現地研修	
233	11	1	東大・農・秩父演習林				184	184	ワサビ沢展示室特別開室	
234	11	1	東大・農・秩父演習林				112	112	ワサビ沢展示室特別開室	
235	11	1	東大・農・秩父演習林				72	72	ワサビ沢展示室特別開室	
236	11	1	東大・農・秩父演習林				113	113	ワサビ沢展示室特別開室	
237	11	3	宇都宮大学・農学部			1		1	イヌブナ再生林の群落構造と更新・再生過程	川俣自炊宿舎
238	11	1	東大・新領域・生物圏情報学研究室	2	6	4		12	公開講座調査	
239	11	1	東大・農・秩父演習林				14	14	公開講座 森の木が材木になるまで	
240	11	1	(株)クラブツーリズム大宮旅行センター				24	24	森林観察ハイク	
241	11	1	東大・農・秩父演習林				23	23	サポーター養成講座 第9回	
242	11	1	東大・新領域・生物圏情報学研究室			1		1	サポーター養成講座取材	
243	11	1	東大・農・秩父演習林				21	21	自由見学日	
244	11	1	東大・新領域・環境学専攻			1		1	ツキノワグマ生息環境評価	
245	11	3	東大・農・森林経理学研究室	2	2	3		7	固定測定地の成長調査	川俣学生宿舎
246	11	1	(株)クラブツーリズム大宮旅行センター				24	24	森林観察ハイク	
247	11	1	秩父市立太田中学校				27	27	森林体験教育	
248	11	1	埼玉県秩父農林振興センター				10	10	埼玉県副知事の現地視察	
249	11	1	東大・農・秩父演習林				3	3	秩父演習林里親企画	
250	11	1	(株)クラブツーリズム大宮旅行センター				24	24	森林観察ハイク	
251	11	1	埼玉県立大滝げんきプラザ				52	52	共催事業 紅葉の大滝源流散策	
252	11	2	東大・農・秩父演習林				3	3	モニタリング1000調査	栃本宿舎
253	11	2	東大・農・森園管理学研究室	1				1	長期生態系研究	
254	11	1	秩父市立太田中学校				4	4	亜高山帯の森林見学研修	
255	11	4	東大・農・秩父演習林				2	2	モニタリング1000調査	川俣学生宿舎
256	11	3	東大・農・秩父演習林				1	1	モニタリング1000調査	川俣学生宿舎
257	11	1	東大・農・森林植物学研究室			1		1	五葉松類のマツノザイセンチュウに対する抵抗性機構の解明	
258	11	1	東大・農・秩父演習林				9	9	サポーター養成講座 第10回	
259	11	1	東大・新領域・生物圏情報学研究室			1		1	サポーター養成講座取材	
260	12	2	東大・農・秩父演習林	1			2	3	演習林見学	栃本宿舎(自炊)
261	12	1	金沢大学・自然科学研究科	1				1	ブナのゴール形成性タマバエ類の密度変動に雪が及ぼす影響の解明	
262	12	1	埼玉県産業技術総合研究センター				1	1	秩父地域に自生するカエデ樹液の成分組成調査	
263	12	1	埼玉県農林総合研究センター				3	3	溪畔林の復元・造成技術の開発	
264	12	3	東大・農・森園管理学研究室	1				1	ミズナラの遺伝特性、長期生態系研究、ササ開花、コゲラ調査	
265	12	1	東大・新領域・生物圏情報学研究室			1		1	サポーター養成講座取材	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
266	12	1	東大・農・秩父演習林				21	21	サポーター養成講座 第11回	
267	12	1	東大・農・秩父演習林		41			41	総合科目D 森に学ぶ(5)冬の森林学	
268	12	3	宇都宮大学・農学部			3		3	イヌブナ再生林の群落構造と更新・再生過程	
269	12	1	東大・農・影森祭				150	150	東大演習林影森祭	
270	12	2	東大・農・秩父演習林		27			27	総合科目D 森に学ぶ(5)冬の森林学	川俣学生宿舎
271	12	1	東大・農・秩父演習林	3			1	4	ロボットカメラ修理およびその見学	
272	12	2	東大・新領域・生物圏情報学研究室	1				1	ライトセンサス見学、森林環境データ収集	秩父事務所
273	12	1	埼玉県環境科学国際センター				1	1	埼玉県における光化学オキシダントの植物影響把握法の確立	
274	12	3	東大・新領域・生物圏情報学研究室	1		3	1	5	サイバーフォレスト調査・自然環境特別研究	栃本宿舎
275	1	2	東大・農・秩父演習林	1			2	3	演習林見学	栃本宿舎(自炊)
276	1	1	東大・農・森圏管理学研究室			1		1	ウダイカンパフェノロジー調査	
277	1	1	埼玉県産業技術総合研究センター				2	2	秩父地域に自生するカエデ樹液の成分組成調査	
278	1	1	NHK芸能番組センター				1	1	NHKドラマ撮影下見	
279	2	2	東大・農・森圏管理学研究室			1		1	コナラ林の遺伝的多様性調査	栃本宿舎(自炊)
280	2	1	東邦大学・理学部	1				1	シオジ幹の冬季の収縮現象	
281	2	1	東大・農・森林動物学研究室			1		1	ブナ材の腐朽とそれに穿孔する昆虫群集	
282	2	2	東大・新領域・生物圏情報学研究室	1				1	ブナ林内の景観と環境情報の定時伝送蓄積によるインターネット環境学習データ	入川コンテナハウス
283	3	2	東大・農・森圏管理学研究室			1		1	影森苗畑ウダイカンパ実生の移植	
284	3	1	東大・農・森圏管理学研究室	1				1	長期生態系研究、ミズナラ結実動態調査	
285	3	1	埼玉県環境科学国際センター				2	2	埼玉県における光化学オキシダントの植物影響把握法の確立	
286	3	2	東大・農・森圏管理学研究室			1		1	ウダイカンパの測量及び採取	
287	3	3	東大・農・森圏管理学研究室			1		1	ウダイカンパフェノロジー調査地生理、片付け	
288	3	2	しおじの会				1	1	炭焼き作業	大血川作業所
289	3	1	埼玉県農林総合研究センター				4	4	荒川上流域の魚類資源調査	
290	3	1	東大・農・森林環境科学専修		1			1	イヌブナ実生の消長に関する研究	
291	3	1	秩父市教育委員会天滝事務所				10	10	ワサビ沢展示室見学	
292	3	1	一般				2	2	三峰モミの接ぎ木について	
293	3	2	東大・新領域・生物圏情報学研究室	1				1	ブナ林内の景観と環境情報の定時伝送蓄積によるインターネット環境学習データ	入川コンテナハウス
294	3	1	東大・農・秩父演習林				10	10	公開講座 冬の森林観察	

利用者数合計 4,247

利用者延べ数合計 5,968

利用件数 294

演習林名: 愛知演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	3	東京大学演習林研究部		1			1	データ収集	
2	4	1	一般市民				1	1	見学	
3	4	1	一般市民				20	20	杉挿し木技術指導依頼と実習	
4	4	1	犬山市エコアップリーダー				28	28	森林整備活動	
5	4	1	科学技術振興機構		6		3	9	科学技術振興機構 戦略創造研究推進事業	
6	4	3	東京大学演習林研究部		1	1		2	データ収集	
7	4	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1	1		2	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性の及ぼす影響	
8	4	1	愛知朝鮮第七初級学校				14	14	課外授業	
9	4	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性及び土砂流出特性	
10	4	1	東京農業大学森林総合科学科		1	5		6	白坂量水堤の土砂量測定、白坂流域の踏査	
11	4	1	日本山岳会猿投の森づくりの会				15	15	白坂量水堰堤見学	
12	5	3	犬山市エコアップリーダー				61	61	散策会と活動展示	
13	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性の及ぼす影響	
14	5	1	東京大学森林植物学研究室	3	1			4	ニセアカシア林の生理・生態的特性に関する研究	
15	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1	1		2	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性の及ぼす影響	
16	5	1	犬山市エコアップリーダー				11	11	整備および下見	
17	5	1	愛知朝鮮第七初級学校	2		13		15	課外授業	
18	5	4	東京大学演習林研究部	1		1		2	演習林利用者会議	赤津宿泊施設
19	5	2	東京大学工学系研究科	1				1	準三次元陸面スキームの開発及び演習林利用者会議	赤津宿泊施設
20	5	2	東京農業大学森林総合科学科	1		6		7	白坂流域における土砂流出特性を調べるため及び利用者会議	赤津宿泊施設
21	5	2	名古屋大学大学院生命農学研究科	1	2			3	山地小流域における降雨流出及び土砂流出特性及び利用者会議	赤津宿泊施設
22	5	2	静岡大学農学部森林資源科学科	1	2	2		5	演習林利用者会議	赤津宿泊施設
23	5	2	東京農工大学地域生態システム	1	2			3	演習林利用者会議及び南谷での水分調査	赤津宿泊施設
24	5	7	東京大学演習林研究部		1			1	利用者会議及び土砂流出量調査	赤津宿泊施設
25	5	1	京都大学地球環境科学専攻	1				1	利用者会議	
26	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1	2	21		24	測樹実習	
27	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性、土砂流出特性	
28	5	1	新居小学校	1		7		8	総合学習	
29	6	3	東京大学 森林科学 砂防研究室	2	1	13		16	森林保全学実習	赤津宿泊施設
30	6	1	一般市民				11	11	親子で学ぶ森のネイチャー教室	
31	6	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性、土砂流出特性	
32	6	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1	3	21		25	土壌学実習	
33	6	1	新居小学校	2		8		10	総合学習「町たんけん」	
34	6	1	東京大学森林理水及び砂防工学		1			1	研究打ち合わせ	
35	6	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1	1		2	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性について	
36	6	3	東京大学演習林研究部		1	1		2	データ収集	赤津宿泊施設
37	6	2	東京大学 放射線植物生理学	2	4	1	2	9	研究室セミナー研修・演習林見学	赤津宿泊施設

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
38	6	1	瀬戸市環境課				8	8	貴重野生植物調査	
39	6	1	東京農業大学 治山・緑化工学			6		6	白坂量水堰の堆積土砂量の測定	
40	6	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性について	
41	7	5	東京大学演習林研究部		1			1	データ収集	赤津宿泊施設
42	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1	1		2	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性について	
43	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性、土砂流出特性	
44	7	19	東京大学森林理水及び砂防工学		1			1	「青の革命」データベース更新修正作業	赤津宿泊施設
45	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性、土砂流出特性	
46	7	1	犬山市アムニティ協会				37	37	野遊び塾及び昆虫採取	
47	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性、土砂流出特性	
48	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性、土砂流出特性	
49	8	2	静岡大学農学部森林資源科学科	1	2	1		4	花崗岩斜面における土層構造と樹木根系分布に関する研究	赤津宿泊施設
50	8	6	東京大学演習林研究部		1	2		3	調査の為	赤津宿泊施設
51	8	1	信州大学繊維学部応用生物科学科	1	2	1	1	5	見学	
52	8	3	東京大学地文研究会地質部				9	9	鉱山開発と環境保全の問題	赤津宿泊施設
53	8	1	豊川市立東部中学校				3	3	理科・環境の学習	
54	8	3	江南市立北部中学校				1	1	小虫学校10年経験者研修	赤津宿泊施設
55	8	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性について	
56	8	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性および土砂流出特性	
57	8	15	東京大学演習林研究部		1			1	データ収集	赤津宿泊施設
58	8	5	東京大学森林科学専攻砂防研究室	2	1	6		9	測量学実習	赤津宿泊施設
59	9	1	一般				10	10	親子で学ぶ森のネイチャー教室	
60	9	4	東京大学演習林研究部			1		1	調査	赤津宿泊施設
61	9	2	東京大学工学系社会基盤学科	1				1	準三次元陸面スキームの開発	赤津宿泊施設
62	9	4	東京農業大学森林総合科学科			5		5	白坂量水堰の土砂量測定・白坂流域の測量	赤津宿泊施設
63	9	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1	1		2	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性について	
64	9	1	農林漁業金融公庫 東海支店				30	30	見学	
65	9	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性および土砂流出特性	
66	9	2	東京大学演習林研究部	2				2	演習林見学	赤津宿泊施設
67	9	1	愛知中部水道企業団				4	4	愛知演習林の視察	
68	9	1	高知大学	1				1	愛知演習林の林道、樹木の視察	
69	9	1	恵泉女学園大学 人間社会学部	1		4		5	人間環境学科夏ゼミ合宿研修	
70	9	4	東京大学 教養学部	1		6		7	教養学部総合科目	赤津宿泊施設
71	9	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1	1		2	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性について	
72	9	3	東京大学演習林研究部		1	1		2	データ収集	赤津宿泊施設
73	10	3	京都大学上賀茂試験地	1				1	第12回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	赤津宿泊施設
74	10	3	宮崎大学演習林	1				1	第12回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	赤津宿泊施設
75	10	3	三重大学演習林	1				1	第12回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	赤津宿泊施設

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
76	10	3	名古屋大学全学技術センター	1				1	第12回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	赤津宿泊施設
77	10	3	鳥根大学生物資源科学施設係	1				1	第12回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	赤津宿泊施設
78	10	3	東京大学樹芸研究所	1				1	第12回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	赤津宿泊施設
79	10	3	東京大学千葉演習林	1				1	第12回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	赤津宿泊施設
80	10	3	東京大学北海道演習林	1				1	第12回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	赤津宿泊施設
81	10	3	東京大学演習林研究部	1				1	第12回東海地区農学部附属演習林技術職員研修講義	赤津宿泊施設
82	10	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1	1		2	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性について	
83	10	1	東京大学演習林研究部	2				2	白坂流域内の樹木の年輪を調べる	
84	10	7	東京大学演習林研究部		1	1		2	調査	赤津宿泊施設
85	10	4	東京大学砂防工学研究室		1			1	青の革命プロジェクト遂行のための研究うちあわせ	赤津宿泊施設
86	10	4	東京農業大学治山緑化工学研究室			5		5	白坂本流域における測定	赤津宿泊施設
87	10	2	東京大学富士演習林	1				1	平成17年度技術職員等試験・研究会議	赤津宿泊施設
88	10	2	東京大学演習林研究部	4				4	平成17年度技術職員等試験・研究会議	赤津宿泊施設
89	10	2	東京大学田無試験地	1				1	平成17年度技術職員等試験・研究会議	赤津宿泊施設
90	10	2	東京大学樹芸研究所	3				3	平成17年度技術職員等試験・研究会議	赤津宿泊施設
91	10	2	東京大学北海道演習林	2				2	平成17年度技術職員等試験・研究会議	赤津宿泊施設
92	10	2	東京大学秩父演習林	2				2	平成17年度技術職員等試験・研究会議	赤津宿泊施設
93	10	2	東京大学千葉演習林	5				5	平成17年度技術職員等試験・研究会議	赤津宿泊施設
94	10	3	東京大学演習林研究部		1			1	データ収集	赤津宿泊施設
95	10	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性および土砂流出特性	
96	11	1	一般				14	14	第3回親子で学ぶ森のネイチャー教室	
97	11	7	東京大学演習林研究部		1	2		3	調査のため	
98	11	1	名古屋大学	2	2	21		25	資源生物環境学実験実習「水文試験地の見学」	
99	11	1	愛知朝鮮第七初級	4		18		22	課外授業	
100	11	2	静岡大学大学院森林防災工学	1	2	1		4	風化花崗岩斜面におけるヒノキ人工林の根茎分布と土層構造について	赤津宿泊施設
101	11	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性および土砂流出特性	
102	11	1	特定非営利活動法人エコワークス				36	36	里山と里川の観察会	
103	11	2	東京農業大学治山緑化工学	2		5		7	打ち合わせ	赤津宿泊施設
104	11	1	東京大学演習林研究部		1			1	データ収集	
105	12	1	豊橋市自然史博物館		1		1	2	シラタマホシクサの生育状況調査	
106	12	5	東京大学演習林田無試験地	2	2			4	材片および丸太試料の採取	赤津宿泊施設
107	12	4	静岡大学森林防災工学研究室	1	2	5		8	風化花崗岩斜面における根茎分布と根量・土層構造の調査	赤津宿泊施設
108	12	2	千葉大学理学部地球科学研究科	2	1			3	参観、交流	
109	12	1	名古屋大学大学院生物圏資源学専攻		1	1		2	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性について	
110	1	2	筑波大学大学院生命環境科学研究科	11	12	6	4	33	「森林荒廃が洪水河川環境に影響とモデル化」に関する研究打ち合わせ及び現地	赤津宿泊施設
111	1	8	東京大学演習林研究部		1			1	データ収集	赤津宿泊施設
112	1	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性および土砂流出特性	
113	1	5	東京大学演習林	16				16	マツ材線病に係る技術職員「総合実務研修」の開催	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
114	1	1	名古屋大学大学院生物圏資源学専攻		1			1	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性について	
115	1	12	東京大学砂防工学研究室		1			1	「青の革命と水のガバナンス」に関する研究補助	赤津宿泊施設
116	1	1	東京大学森林動物学研究室	1	1			2	材線虫病に関する研究	
117	1	4	静岡大学森林防災工学研究室	1	3	2		6	風化花崗岩斜面におけるヒノキ人工林の根茎分布と土層構造について	赤津宿泊施設
118	1	2	東京大学森林理水及び砂防工学研究室	7	24	1	17	49	森林水文若手研究者の会2006の開催	赤津宿泊施設
119	2	7	東京大学演習林研究部		1			1	データ収集	赤津宿泊施設
120	2	4	静岡大学森林防災工学研究室	1	2	1		4	風化花崗岩斜面におけるヒノキ人工林の根茎分布と土層構造について	赤津宿泊施設
121	2	2	東京大学演習林研究部			2		2	調査のため	赤津宿泊施設
122	2	1	犬山市環境課				45	45	エコアップリーダー要請講座	
123	2	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1			1	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性について	
124	2	1	名古屋大学大学院地球水循環研究センター	5			14	19	愛知演習林内見学	
125	3	1	三重中学校(梅村学園)	1				1	生徒引率の下見	
126	3	2	東京農業大学治山緑化工学研究室			5		5	白坂量水堰堤の土砂量測定	
127	3	6	東京大学演習林研究部		1			1	データ収集	
128	3	1	名古屋大学大学院森林環境資源		1			1	博士論文研究	
129	3	1	名古屋大学大学院生物圏資源学専攻		1	1		2	風化花崗岩流域における土壌の空間分布の不均質性について	
130	3	3	東京大学 森林理水及び砂防研究室		1			1	「青の革命と水のガバナンス」に関する研究補助	
131	3	3	東京大学演習林研究部	1		1		2	調査のため	
132	3	2	埼玉大学工学部	2	1		1	4	土壌撥水性の発現機構の解明	
133	3	1	一般(北海道留萌郡)				1	1	研修	

利用者数合計 869
利用者延べ数合計 1,592
利用件数 133

演習林名: 富士演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性につ いての成木と稚樹との比較	
2	4	1	独立行政法人物質・材 料研究機構材料研究所	1	0	0	0	1	山間部あるいは森林地帯での金属材料 の腐食挙動調査	
3	4	1	独立行政法人物質・材 料研究機構材料研究所	0	0	0	1	1	山間部あるいは森林地帯での金属材料 の腐食挙動調査(メモリー交換)	
4	4	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	1	0	2	0	3	シラビソの水分収支、光合成、特性につ いての成木と稚樹との比較	
5	4	1	山中湖スポーツ少年団 サッカー部	0	0	0	100	100	サッカー練習	
6	4	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	1	0	1	1	3	シラビソの水分収支、光合成、特性につ いての成木と稚樹との比較	
7	4	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	1	0	2	1	4	シラビソの水分収支、光合成、特性につ いての成木と稚樹との比較	
8	5	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	0	0	0	1	1	ブナとミズナラの開葉時の生理特性他	
9	5	3	山梨県セーリング連盟	0	0	0	200	200	全日本青少年少女オープンヨット大会	
10	5	1	独立行政法人物質・材 料研究機構材料研究所	1	0	0	2	3	山間部あるいは森林地帯での金属材料 の腐食挙動調査	
11	5	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	1	0	2	0	3	シラビソの水分収支、光合成、特性につ いての成木と稚樹との比較	
12	5	2	東京大学大学院農学生 命科学研究科生圏シス テム学専攻	3	0	10	0	13	フィールド科学専修実習	
13	5	1	NPO法人富士山自然学 校	0	0	0	170	170	中学生のエコツアー	
14	5	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	0	0	0	1	1	ブナとミズナラの開葉時の生理特性他	
15	5	1	独立行政法人物質・材 料研究機構材料研究所	0	0	0	3	3	山間部あるいは森林地帯での金属材料 の腐食挙動調査(太陽電池設置)	
16	5	1	日本ヒマラヤン・アドベン チャー・トラスト	0	0	0	5	5	国際交流キャンプ下見	
17	5	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	0	0	1	1	2	ブナとミズナラの開葉時の生理特性他	
18	5	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性につ いての成木と稚樹との比較	
19	5	1	山中湖村	0	0	0	12,000	12,000	山中湖ロードレース大会	
20	6	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	0	0	0	1	1	ブナとミズナラの開葉時の生理特性他	
21	6	1	東京大学大学院農学生 命科学研究科生圏シス テム学専攻	0	0	2	0	2	ミズナラの遺伝構造と地形勾配	
22	6	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	1	0	1	0	2	シラビソの水分収支、光合成、特性につ いての成木と稚樹との比較	
23	6	1	独立行政法人物質・材 料研究機構材料研究所	1	0	0	1	2	山間部あるいは森林地帯での金属材料 の腐食挙動調査	
24	6	1	浦野環境教育事務所	0	0	0	4	4	ボーイスカウト活動のための下見	
25	6	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	0	0	0	1	1	ブナとミズナラの開葉時の生理特性他	
26	6	1	一般	0	0	0	2	2	見学	
27	6	1	渋谷区教育委員会(家 計塚小学校)	0	5	0	54	59	自然観察	
28	6	1	山梨県環境科学研究所 環境健康研究部環境生 理学研究室	2	0	0	0	2	森林が人に与える快適性に関する研究	
29	6	1	東京大学大学院農学生 命科学研究科生圏シス テム学専攻	1	0	3	0	4	ミズナラの遺伝構造と地形勾配	
30	6	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性につ いての成木と稚樹との比較	
31	6	1	一般	0	0	0	2	2	見学	
32	6	1	山梨県環境科学研究所 環境健康研究部環境生 理学研究室	3	0	0	0	3	森林が人に与える快適性に関する研究	
33	6	4	東京大学大学院農学生 命科学研究科附属愛知 演習林	2	0	0	0	2	情報基盤データ整備のための鳥類調 査	
34	6	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	0	0	1	1	2	ブナとミズナラの開葉時の生理特性他	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
35	6	1	共同保育グループ風ん子の会	0	0	0	15	15	共同保育による学びと育成	
36	6	1	山中湖スポーツ少年団サッカー部	0	0	0	60	60	サッカー練習	
37	6	1	NPO法人ホールアース研究所	0	0	0	3	3	見学	
38	6	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
39	6	1	東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻	0	0	2	0	2	ミズナラの遺伝構造と地形勾配	
40	6	1	青葉学園幼稚園	24	0	0	128	152	夏季保育のためのレクリエーション	
41	7	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	0	0	1	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
42	7	1	NPO法人ホールアース研究所	0	0	0	3	0	見学	
43	7	1	独立行政法人物質・材料研究機構材料研究所	1	0	0	0	1	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	
44	7	1	渋谷幼稚園	15	0	0	40	55	夏季保育のためのレクリエーション	
45	7	1	関東学院小学校	0	5	0	79	84	教育課程に基づく教育活動としての見学	
46	7	2	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻	3	4	6	0	13	環境設計演習	
47	7	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科環境学研究系環境学専攻	1	0	0	0	1	富士演習林80周年記念出版打ち合わせ	
48	7	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	1	0	2	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
49	7	2	八幡幼稚園	18	0	0	70	88	夏季保育のためのレクリエーション	
50	7	1	NPO法人富士山ネイチャークラブ	0	0	0	4	4	自然体験下見	
51	7	4	丸山幼稚園	20	0	0	154	174	夏季保育のためのレクリエーション	
52	7	1	向陽スポーツ文化クラブ	0	0	0	38	38	見学	
53	7	1	静岡サレジオ小学校	8	0	0	69	77	自然観察	
54	7	1	NPO法人富士山ネイチャークラブ	0	0	0	7	7	自然体験の下見	
55	7	6	ボーイスカウト東京連盟	0	0	0	40	40	青少年健全育成活動(水上での技能訓練による育成)	
56	7	1	大田区立雪谷小学校	10	0	0	118	128	自然観察	
57	7	2	山梨県環境科学研究所環境健康部環境生理学研究室	1	0	0	2	3	森林が人に与える快適性に関する研究	
58	7	1	アトリエ子供の森	0	0	0	32	32	子供が自然に親しむため	
59	7	3	カトリック築地教会	0	0	0	44	44	散策とスケッチ	
60	7	3	港品川宣教協働体(中高生会)	5	3	1	9	18	散策と自然観察	
61	7	1	NPO法人富士山ネイチャークラブ	0	0	0	22	22	自然体験	
62	7	14	東京大学運動会馬術部	0	7	0	1	8	馬術部合宿	
63	7	2	慶応大学法学部	1	0	0	3	4	見学	
64	7	1	野外学校FOS	0	10	0	70	80	野外学校FOSの集い	
65	8	3	あしなが育英会	10	240	0	0	250	大学奨学生のつどい(野外活動)	
66	8		山梨県環境科学研究所環境健康部環境生理学研究室	3	0	0	2	5	森林が人に与える快適性に関する研究	
67	8	1	ボーイスカウト東京連盟多摩第4回ボーイ隊	1	1	0	6	8	自然体験活動による環境教育	
68	8	3	東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻	0	0	1	1	2	富士山県有林	自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
69	8	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	0	1	0	1	2	ミズナラの遺伝構造と地形勾配	
70	8	2	カトリック大船教会学校	0	0	0	50	50	散策と自然観察	
71	8	1	山中湖村企画課	0	0	0	3	3	植物調査	
72	8	1	山梨県環境科学研究所 環境健康部環境生理学 研究室	3	0	0	2	5	森林が人に与える快適性に関する研究	
73	8	2	東海大学体育学部競技 スポーツ学科第18研究 室	2	19	0	1	22	ハンドボール部の親交会と練習	
74	8	1	独立行政法人物質・材 料研究機構材料研究所	1	0	0	0	1	山間部あるいは森林地帯での金属材料 の腐食挙動調査	
75	8	3	国際青少年研修協会	0	40	5	165	210	国際交流キャンプ(自然との触れ合いと 青年育成)	
76	8	4	カトリック所沢教会	0	0	0	79	79	散策と自然観察	
77	8	1	世田谷キリスト教会	0	0	0	30	30	散策、自然観察	
78	8	2	山梨県環境科学研究所 環境健康部環境生理学 研究室	4	0	0	2	6	森林が人に与える快適性に関する研究	
79	8	1	山梨県環境科学研究所 環境健康部環境生理学 研究室	4	0	0	2	6	森林が人に与える快適性に関する研究	
80	8	1	一般(演奏家)	0	0	0	30	30	パーカッションを使ったリズムサークルの 活動	
81	8	1	東京大学大学院農学生 命科学研究科生圏シス テム学専攻	1	0	0	0	1	見学	
82	8	1	小平市職員互助会	0	0	0	20	20	レクリエーション	
83	8	1	一般	0	0	0	7	7	撮影の練習	
84	8	2	静岡カトリック教会・学校	0	0	0	44	44	散策と自然観察	
85	8	1	杉並区職員研修	0	0	0	30	30	職員研修	
86	8	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	0	1	1	1	3	ブナとミズナラの開葉時の生理特性他	
87	8	1	日本ヒマラヤン・アドベン チャー・トラスト	0	0	0	58	58	国際交流キャンプ(枝打ち・間伐体験)	
88	8	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	0	1	0	0	1	測定器回収	
89	8	1	一般	0	0	0	2	2	見学	
90	9	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	1	0	1	1	3	シラビソの水分収支、光合成、特性につ いての成木と稚樹との比較	
91	9	1	独立行政法人物質・材 料研究機構材料研究所	0	0	0	1	1	山間部あるいは森林地帯での金属材料 の腐食挙動調査	
92	9	4	東京大学大学院理学系 研究科生物学専攻	4	12	0	0	16	生態学野外実習1	
93	9	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	0	0	1	0	1	ブナとミズナラの開葉時の生理特性他	
94	9	1	一般	0	0	0	10	10	見学	
95	9	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	0	0	1	0	1	データ回収	
96	9	4	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	1	18	0	3	22	野外実習(学部1年生)	
97	9	2	東京大学大学院農学生 命科学研究科附科学の 森教育センター秩 父演習林	1	0	0	2	3	80周年記念オリエンテーリング大会の準 備	自炊宿舎
98	9	1	東京大学大学院農学生 命科学研究科附科学の 森教育センター秩 父演習林	0	0	0	14	14	80周年記念オリエンテーリング大会の準 備	
99	9	1	東海大学体育学部競技 スポーツ学科第18研究 室	0	27	0	0	27	見学	
100	9	4	東京大学大学院工学系 研究科社会基盤学専攻	10	60	0	0	70	社会基盤学に関するフィールド演習	
101	9	1	東邦大学理学部生物学 科植物生態学研究室	1	0	0	1	2	産地の異なるブナ実生の光環境の違い による生態的・生理的比較研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
102	9	1	茨城大学理工学研究科環境機能科学専攻生態学研究室	0	0	4	0	4	常緑針葉樹における生育環境の変化に対する生理的機能の順化過程	
103	10	1	筑波大学学務部学務課体育センター	3	17	0	0	20	自然体験活動青年ミーティング	
104	10	2	山中湖スポーツ少年団サッカー部	0	0	0	200	200	サッカー大会	
105	10	4	目黒星美学園小学校	0	0	0	120	120	秋の自然観察	
106	10	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	3	0	4	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
107	10	2	鎌倉女子学院中学校	20	0	0	167	187	野外活動	
108	10	1	森のボランティア	0	0	0	20	20	森林の見学、学習	
109	11	2	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	4	0	5	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
110	11	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	0	0	1	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
111	11	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	2	0	5	2	9	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
112	11	1	一般	0	0	0	2	2	見学	
113	11	2	聖ヨゼフ学園小学校	6	0	0	79	85	体験学習(2年生)	
114	11	2	山梨県環境科学研究所環境健康研究部環境生理学研究室	3	0	0	3	6	森林が人に与える快適性に関する研究	
115	11	2	山中湖スポーツ少年団サッカー部	0	0	0	200	200	サッカー大会	
116	11	2	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	1	1	0	3	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
117	11	1	茨城大学理工学研究科環境機能科学専攻生態学研究室	0	0	1	0	1	常緑針葉樹における生育環境の変化に対する生理的機能の順化過程	
118	11	1	一般	0	0	0	8	8	見学	
119	11	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	2	3	0	6	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
120	11	1	一般	0	0	0	2	2	見学	
121	12	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附科学の森教育センター秩父演習林	1	9	2	0	12	全学ゼミ「年輪を読む」	
122	12	1	独立行政法人物質・材料研究機構材料研究所	3	0	0	2	5	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	
123	12	1	静岡大学農学部造林学研究室	1	0	0	0	1	太陽電池交換	
124	12	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	0	1	0	1	2	産地の異なるブナ実生の光環境の違いによる生態的・生理的比較研究	
125	12	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	1	0	2	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
126	12	1	独立行政法人物質・材料研究機構材料研究所	1	0	0	0	1	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	
127	12	1	独立行政法人物質・材料研究機構材料研究所	0	0	0	1	1	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査(ロガー交換)	
128	12	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
129	12	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
130	12	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
131	1	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
132	1	1	独立行政法人物質・材料研究機構材料研究所	1	0	0	0	1	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	
133	1	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
134	2	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	2	0	1	0	3	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
135	2	1	独立行政法人物質・材料研究機構材料研究所	1	0	0	2	3	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	
136	2	1	財団法人日本野鳥の会神奈川県支部	0	0	0	16	16	鳥類と植物を中心とする自然観察会	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
137	2	1	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻森林植物学研究室	0	0	1	20	21	未来型森林管理人材養成(韓国サンジ大学)	
138	2	1	独立行政法人物質・材料研究機構材料研究所	0	0	0	1	1	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査(測定器取替え)	
139	2	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
140	2	1	独立行政法人物質・材料研究機構材料研究所	0	0	0	1	0	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査(測定器調整)	
141	2	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
142	3	1	独立行政法人物質・材料研究機構材料研究所	1	0	0	0	1	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	
143	3	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	0	0	1	0	1	ブナとミズナラの開葉時の生理特性他	
144	3	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
145	3	1	一般	0	0	0	1	1	野鳥の観察と撮影	
146	3	2	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	2	0	2	0	4	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
147	3	2	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	2	0	2	0	4	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
148	3	1	NPO法人富士山自然学校	0	0	0	15	15	野鳥の観察と撮影	
149	3	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学研究室	1	0	1	0	2	シラビソの水分収支、光合成、特性についての成木と稚樹との比較	
150	3	1	一般	0	0	0	3	3	見学	
151	3	1	東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻	2	0	0	0	2	フィールド演習打ち合わせ	

利用者数合計 15,799

利用者延べ数合計 19,948

利用件数 151

演習林名: 樹芸研究所

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	30	一般見学者				2	2	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
2	4	2	東大生圏システム学専攻	1		1		2	熱帯植物における地温の影響	
3	5	31	一般見学者				5	5	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
4	5	2	東大生圏システム学専攻	1		1		2	熱帯植物における地温の影響	
5	5	2	東大演習林研究部	1				1	情報収集と現地見学	
6	5	3	東大森林科学専攻造林学研究室			1		1	撥水性土壌の生成要因	
7	5	1	伊豆ハーブの会				12	12	青野研究林内の植物見学	
8	5	1	東大森林科学専攻造林学研究室				1	1	フタバガキ育苗	
9	6	1	南伊豆町総務課総務係				4	4	国家公務員新規採用者研修に伴う町内視察	
10	6	3	東大生圏システム学専攻			1		1	熱帯植物における地温の影響	
11	6	5	東大演習林研究部	1				1	地下水水位測井戸設置	
12	6	2	東大森林科学専攻造林学研究室				1	1	フタバガキ育苗	
13	7	3	東大緑地植物実験所	1	7	1		9	資源生物学基礎実験(植生調査)	
14	7	2	東大生圏システム学専攻			1		1	地下部の高温化が熱帯樹木の成長に与える影響	
15	7	3	東大演習林研究部	1				1	地下水水位測井戸調査	
16	7	10	東大森林科学専攻造林学研究室			1		1	フタバガキ科樹木の低温応答に関する研究	
17	7	2	理化学研究所植物科学研究センター				1	1	ユーカーにおける発根誘導研究	
18	7	1	下田市教育委員会生涯学習課				48	48	自然環境体験学習森林アドベンチャー	
19	7	1	南伊豆町立南伊豆中学校	1	3			4	南伊豆の森林に関する質問、施設見学	
20	7	2	東大森圏管理学研究室	1		2		3	ハマボウの遺伝的多様性と繁殖様式についての研究	
21	7	1	南伊豆町立南上小学校	7				7	森林環境教育体験・見学	
22	8	31	一般見学者		8			8	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
23	8	3	東大生圏システム学専攻	1		1		2	地下部の高温化が熱帯樹木の成長に与える影響	
24	8	3	東大演習林研究部	1			1	2	山地斜面における水文プロセスに関する研究のため	
25	8	4	東大演習林	3	19			22	国際開発農学専修森林実習	
26	8	1	日本植物画倶楽部				4	4	研修会(温室)下見	
27	8	14	東大森林科学専攻造林学研究室			1		1	フタバガキ科樹木の低温応答に関する研究	
28	8	1	静岡県総務部賀茂地域支援局主事				57	57	県民の日イベント「南伊豆自然体験教室」	
29	8	4	東大森圏管理学研究室	1		1		2	ハマボウの遺伝的多様性と繁殖様式についての研究	
30	8	4	農工大院農学教育部自然環境保全学専攻		2	2		4	量水堰での流域測定, 流域内測量, 雨量計データ回収	
31	9	30	一般見学者				11	11	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
32	9	8	東大生圏システム学専攻	2		1		3	地下部の高温化が熱帯樹木の成長に与える影響	
33	9	3	東大演習林研究部	1				1	山地斜面における水文プロセスに関する研究のため	
34	9	4	東大演習林	2	11			13	教養学部「森に学ぶ」全学ゼミ	
35	9	1	東大千葉演習林	1				1	研究打合せ	
36	9	1	東大森林科学専攻造林学研究室	1				1	フタバガキ育苗	
37	10	2	東大森圏管理学研究室			1		1	ハマボウの遺伝的多様性と繁殖様式についての研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
38	10	5	東大生圏システム学専攻	2		1		3	地下部の高温化が熱帯樹木の成長に与える影響	
39	10	2	東大演習林研究部	1				1	斜面の水移動と森林の成立の関係	
40	10	1	東京農工大学自然環境保全学専攻		2	3		5	量水堰での流量測定, 流域内測量, 雨量計データ回収	
41	10	1	東大森林植物学研究室	1				1	苗木(アオギリ)の分譲(20本)	
42	10	1	東京農業大学地域環境科学部		4			4	実習下見	
43	10	1	東大生圏システム学専攻	2				2	苗木引取り	
44	10	1	賀茂地域支援局				3	3	エコツーリズムのモデル事業の下見	
45	10	1	財団法人文化財建造物保存技術協会				3	3	文化財保護のための大径木調査	
46	11	30	一般見学者				1	1	熱帯植物見学	
47	11	2	東大生圏システム学専攻			1		1	地下部の高温化が熱帯樹木の成長に与える影響	
48	11	3	東大演習林研究部	1				1	斜面の水移動と森林の成立の関係	
49	11	2	東京農工大学自然環境保全学専攻		2	3		5	量水堰での流量測定, 流域内測量, 雨量計データ回収	
50	11	1	北海道大学大学院農学研究科	1				1	スリ鉢堆積場に植栽したスギ苗木の生育調査	
51	11	1	賀茂地域支援局				3	3	エコツーリズムのモデル事業の下見	
52	11	2	東大農学生命科学研究科造林学研究室			1		1	フタバガキ科樹木の低温応答に関する研究	
53	11	2	東大農学生命科学研究科造林学研究室	1				1	木本植物のアルミニウム集積を伴う強力なアルミニウム耐性の解析	
54	11	1	南伊豆町立南伊豆中学校	1	12			13	南伊豆町の森林に関する調査	
55	11	1	下田市立稲梓小学校	2	15			17	森林教室の一環として	
56	12	31	一般見学者			2	2	4	熱帯植物見学	
57	12	3	東大千葉演習林	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	
58	12	1	東大農学生命科学研究科国際植物材料科学研	1		2	1	4	温室, 炭窯の見学	
59	12	3	東大演習林研究部		1			1	シカシ類実生調査参加及び見学	
60	12	1	東大農学生命科学研究科造林学研究室	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	
61	12	2	東大農学生命科学研究科造林学研究室			1		1	土壌水分量の変化に伴う土壌の撥水性の変動	
62	12	4	東大生圏システム学専攻	1		1		2	地下部の高温化が熱帯樹木に与える影響	
63	1	31	一般見学者				7	7	熱帯植物見学	
64	1	1	日本植物画倶楽部				20	20	熱帯植物見学	
65	1	2	東大演習林研究部	1				1	斜面の水移動と森林の成立の関係	
66	1	4	東大生圏システム学専攻			1		1	地下部の高温化が熱帯樹木に与える影響	
67	2	28	一般見学者				1	1	熱帯植物見学	
68	2	1	東大演習林研究部	1				1	斜面の水移動と森林の成立の関係	
69	2	9	東大生圏システム学専攻	2		1		3	地下部の高温化が熱帯樹木に与える影響	
70	3	31	一般見学者				7	7	熱帯植物見学	
71	3	4	東大生圏システム学専攻			1		1	成果報告会出席, 地下部の高温化が熱帯樹木に与える影響	
72	3	2	東大演習林研究部	1	1			2	山地斜面における水文プロセスに関する研究	
73	3	2	東大生圏システム学専攻	2	2			4	研究試料の運搬	
74	3	2	東大森林科学専攻造林学研究室			1		1	成果報告会出席	
75	3	2	東大森園管理学研究室			1		1	成果報告会出席	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
76	3	1	東京農工大学自然環境 保全学専攻			4		4	量水堰での流量測定, 流域内測量, 雨量計データ回収	
77	3	1	森林総合研究所				1	1	ユーカーリ林見学	
78	3	1	伊豆ハイキングクラブ				21	21	馬夫石登山、青野研究林見学	

利用者数合計 397

利用者延べ数合計 2,049

利用件数 78

演習林名: 田無試験地

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	東大森林植物学研究室	1		2		3	サクラてんぐ巢病の罹病枝の採集	
2	4	7	東大森林植物学研究室			1		1	造園樹木の形状と健全性診断	
3	4	3	東大森林植物学研究室			1		1	ナラ類萎凋枯死の通水阻害機構に関する研究	
4	4	4	東大森林植物学研究室			1		1	マツノサイセンチュウの病原力と宿主の抵抗反応に関する研究	
5	4	2	東大森林植物学研究室			1		1	マツタケ人工シロの形成条件に関する研究	
6	4	3	東大森林植物学研究室			1		1	土壌酸性化が樹木に与える影響に関する研究	
7	4	4	東大森林植物学研究室			1		1	マツ材線虫病に関する研究	
8	4	6	東大演習林研究部			1		1	菌根菌が感染したアカマツによるリターからの窒素の取り込みに関する研究	
9	4	1	東大演習林研究部			1		1	冬季環境条件が北関東の南北斜面の植生に与える影響	
10	4	1	東大演習林研究部			1		1	光屈性による木化茎の屈曲機構の解明	
11	4	2	東大造林学研究室	1		2		3	巻枯らしの水分生理学的研究	
12	4	1	東大生物圏機能学研究室			1		1	傷害に伴う材変色の進展に及ぼす時期や樹齢の影響	
13	4	1	東大総合研究博物館研究部	1		1		2	ニホンジカの糞による種子散布を示すための発芽実験	
14	4	3	東京都健康安全研究センター				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
15	4	1	東京都土木技術研究所				1	1	井戸の地下水位観測	
16	4	1	白梅学園短期大学	2	25			27	関東ローム上に生育する樹林の状況と林内の小動物の観察	
17	4	20	東大アジア生物資源環境研究センター	3		1		4	森林共生系の解析	
18	4	1	森のボランティア				50	50	林内見学	
19	4	3	東大農場・演習林の存続を願う会				99	99	林内見学	
20	4	3	西原保育園				143	143	林内見学	
21	4	2	西東京市ひよっ子				30	30	林内見学	
22	4	1	みどり保育園				30	30	林内見学	
23	4	1	谷戸第二小学校				76	76	林内見学	
24	4	1	東久留米第五小学校				86	86	林内見学	
25	4	1	芝久保小学校				125	125	林内見学	
26	4	1	谷戸幼稚園				96	96	林内見学	
27	4		一般見学者				641	641	林内見学	
28	5	6	東大森林植物学研究室			1		1	造園樹木の形状と健全性診断	
29	5	8	東大森林植物学研究室			1		1	マツノサイセンチュウの病原力と宿主の抵抗反応に関する研究	
30	5	2	東大森林植物学研究室			1		1	マツタケ人工シロの形成条件に関する研究	
31	5	6	東大森林植物学研究室		1			1	土壌酸性化が樹木に与える影響に関する研究	
32	5	1	東大森林植物学研究室		5			5	五月祭植木市で販売する苗木準備	
33	5	8	東大演習林研究部			1		1	菌根菌が感染したアカマツによるリターからの窒素の取り込みに関する研究	
34	5	3	東大演習林研究部			1		1	冬季環境条件が北関東の南北斜面の植生に与える影響	
35	5	12	東大演習林研究部			1		1	光屈性による木化茎の屈曲機構の解明	
36	5	2	東大造林学研究室	1		2		3	巻枯らしの水分生理学的研究	
37	5	2	東大生物圏機能学研究室			1		1	傷害に伴う材変色の進展に及ぼす時期や樹齢の影響	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
38	5	1	東大総合研究博物館研究部	1		1		2	ニホンジカの糞による種子散布を示すための発芽実験	
39	5	3	東大耕地生態学研究室			1		1	都市域の中、大規模緑地における鳥類相と周辺環境との関係	
40	5	2	東大森林動物学研究室	2	25	3		30	森林動物学実験	
41	5	1	東大生物多様性科学研究室		1			1	盗み寄生者チリイソウロウグモの形質分化と集団分化機構の解明	
42	5	2	東京都健康安全研究センター				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
43	5	1	東京都土木技術研究所				2	2	井戸の地下水位観測	
44	5	1	白梅学園短期大学	2	25			27	関東ローム上に生育する樹林の状況と林内の小動物の観察	
45	5	19	東大アジア生物資源環境研究センター	3		1		4	森林共生系の解析	
46	5	1	自由学園	1	2			3	埼玉県名栗地域における森林植物の可能性	
47	5	3	街路樹診断協会				6	6	シラカシ変色腐朽診断	
48	5	1	森のボランティア				40	40	林内見学	
49	5	3	東大農場・演習林の存続を願う会				44	44	林内見学	
50	5	3	西原保育園				154	154	林内見学	
51	5	2	田無保育園				55	55	林内見学	
52	5	1	みどり保育園				42	42	林内見学	
53	5	1	田無北原保育園				61	61	林内見学	
54	5	1	東久留米南町小学校				74	74	林内見学	
55	5	1	プチ・クレイッシュ				31	31	林内見学	
56	5		一般見学者				556	556	林内見学	
57	6	3	東大森林植物学研究室			1		1	造園樹木の形状と健全性診断	
58	6	3	東大森林植物学研究室			1		1	ナラ類萎凋枯死の通水障害機構に関する研究	
59	6	9	東大森林植物学研究室			1		1	マツノサイセンチュウの病原力と宿主の抵抗反応に関する研究	
60	6	1	東大森林植物学研究室			1		1	マツタケ人工シロの形成条件に関する研究	
61	6	1	東大森林植物学研究室		1			1	土壌酸性化が樹木に与える影響に関する研究	
62	6	1	東大森林植物学研究室	1	20	1		22	森林植物学実験(農学部3類3年)	
63	6	1	東大森林植物学研究室			1		1	マツ類の枝の採取(クロマツ、ゴヨウマツ)	
64	6	10	東大演習林研究部			1		1	菌根菌が感染したアカマツによるリターからの窒素の取り込みに関する研究	
65	6	13	東大演習林研究部			1		1	光屈性による木化茎の屈曲機構の解明	
66	6	9	東大造林学研究室			1		1	巻枯らしの水分生理学的研究	
67	6	2	東大生物圏機能学研究室			1		1	傷害に伴う材変色の進展に及ぼす時期や樹齢の影響	
68	6	1	東大総合研究博物館研究部	1		1		2	ニホンジカの糞による種子散布を示すための発芽実験	
69	6	1	株式会社 大広				1	1	ニホンジカの糞による種子散布を示すための発芽実験	
70	6	3	東大森林動物学研究室	1		2		3	松枯れに関する研究	
71	6	8	東大生物多様性科学研究室		1			1	盗み寄生者チリイソウロウグモの形質分化と集団分化機構の解明	
72	6	1	東京都土木技術研究所				2	2	井戸の地下水位観測	
73	6	1	白梅学園短期大学	2	25			27	関東ローム上に生育する樹林の状況と林内の小動物の観察	
74	6	22	東大アジア生物資源環境研究センター	3		1		4	森林共生系の解析	
75	6	2	森のボランティア				70	70	林内見学	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
76	6	3	東大農場・演習林の存続を願う会				84	84	林内見学	
77	6	1	西原保育園				52	52	林内見学	
78	6	1	ひばりが丘幼稚園				115	115	林内見学	
79	6	1	谷戸第2小学校				76	76	林内見学	
80	6	1	田無第3中学校1年				80	80	林内見学	
81	6	1	向台保育園				20	20	林内見学	
82	6		一般見学者				282	282	林内見学	
83	7	1	東大森林植物学研究室			1		1	ナラ類萎凋枯死の通水阻害機構に関する研究	
84	7	11	東大森林植物学研究室			1		1	マツノザイセンチュウの病原力と宿主の抵抗反応に関する研究	
85	7	2	東大森林植物学研究室			1		1	マツタケ人工シロの形成条件に関する研究	
86	7	4	東大森林植物学研究室			1		1	マツ類の枝の採取(クロマツ、ゴヨウマツ)	
87	7	10	東大演習林研究部			1		1	菌根菌が感染したアカマツによるリターからの窒素の取り込みに関する研究	
88	7	15	東大演習林研究部			1		1	光屈性による木化茎の屈曲機構の解明	
89	7	2	東大生物圏機能学研究室			1		1	傷害に伴う材変色の進展に及ぼす時期や樹齢の影響	
90	7	2	株式会社 大広(東京大学総合研究博物館)				1	1	ニホンジカの糞による種子散布を示すための発芽実験	
91	7	1	東大森林動物学研究室	1		2		3	松枯れに関する研究	
92	7	1	東大生物多様性科学研究室		1			1	盗み寄生者チリイソウロウグモの形質分化と集団分化機構の解明	
93	7	1	東京都土木技術研究所				2	2	井戸の地下水位観測	
94	7	20	東大アジア生物資源環境研究センター	3		1		4	森林共生系の解析	
95	7	1	東大土壌圏科学研究室			2		2		
96	7	1	西東京市立谷戸小学校				1	1	竹(PTA活動用)の提供	
97	7	1	横浜歴史散歩の会				60	60	樹木観察	
98	7	1	森のボランティア				10	10	林内見学	
99	7	3	東大農場・演習林の存続を願う会				87	87	林内見学	
100	7	1	東久留米市立南町小学校				74	74	林内見学	
101	7		一般見学者				117	117	林内見学	
102	8	7	東大森林植物学研究室			1		1	ナラ類萎凋枯死の通水阻害機構に関する研究	
103	8	10	東大森林植物学研究室			1		1	マツノザイセンチュウの病原力と宿主の抵抗反応に関する研究	
104	8	2	東大森林植物学研究室			1		1	マツ材線虫病に関する研究	
105	8	4	東大森林植物学研究室			1		1	五葉松類のマツノザイセンチュウに対する抵抗性に関する研究	
106	8	9	東大演習林研究部			1		1	菌根菌が感染したアカマツによるリターからの窒素の取り込みに関する研究	
107	8	9	東大演習林研究部			1		1	光屈性による木化茎の屈曲機構の解明	
108	8	4	東大生物圏機能学研究室			1		1	傷害に伴う材変色の進展に及ぼす時期や樹齢の影響	
109	8	1	株式会社 大広(東京大学総合研究博物館)				1	1	ニホンジカの糞による種子散布を示すための発芽実験	
110	8	6	東大生物多様性科学研究室		1			1	盗み寄生者チリイソウロウグモの形質分化と集団分化機構の解明	
111	8	1	東京都土木技術研究所				2	2	井戸の地下水位観測	
112	8	20	東大アジア生物資源環境研究センター	3		1		4	森林共生系の解析	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
113	8	1	北海道大学生物生態学 体系学講座			1		1	Aphis属の適応放散と種分化	
114	8	1	東大国際植物材料科学 研究室	1		1		2	木材を用いたバインダーレスボードの製 造およびリグニン構造変化解析	
115	8	1	森のボランティア				10	10	林内見学	
116	8	3	東大農場・演習林の存続 を願う会				48	48	林内見学	
117	8	2	西東京自然を見つめる 会				90	90	林内見学	
118	8		一般見学者				195	195	林内見学	
119	9	5	東大森林植物学研究室			1		1	ナラ類萎凋枯死の通水阻害機構に関す る研究	
120	9	2	東大造林学研究室	1		2		3	巻枯らしの水分生理学的研究	
121	9	4	東大森林植物学研究室			1		1	五葉松類のマツノザイセンチュウに対す る抵抗性に関する研究	
122	9	9	東大演習林研究部			1		1	菌根菌が感染したアカマツによるリターから の窒素の取り込みに関する研究	
123	9	8	東大演習林研究部			1		1	光屈性による木化茎の屈曲機構の解明	
124	9	3	東大生物圏機能学研究室			1		1	傷害に伴う材変色の進展に及ぼす時期 や樹齢の影響	
125	9	1	株式会社 大広(東京大 学総合研究博物館)				1	1	ニホンジカの糞による種子散布を示すた めの発芽実験	
126	9	11	東大生物多様性科学研 究室		1			1	盗み寄生者チリイソウロウグモの形質分 化と集団分化機構の解明	
127	9	1	東京都土木技術研究所				2	2	井戸の地下水位観測	
128	9	2	東大演習林研究部			1		1	冬季環境条件が北関東の南北斜面の植 生に与える影響	
129	9	20	東大アジア生物資源環 境研究センター	3		1		4	森林共生系の解析	
130	9	1	森のボランティア				10	10	林内見学	
131	9	3	東大農場・演習林の存続 を願う会				68	68	林内見学	
132	9	1	小平市民グループ 緑と暮らしを考える会				15	15	林内見学	
133	9	1	東久留米市立南町小学 校				72	72	林内見学	
134	9	1	NHK文化センター 青山教室				23	23	林内見学	
135	9	1	ホトギスの会				13	13	林内見学	
136	9		一般見学者				203	203	林内見学	
137	10	9	東大森林植物学研究室			1		1	ナラ類萎凋枯死の通水阻害機構に関す る研究	
138	10	3	東大造林学研究室	1		2		3	巻枯らしの水分生理学的研究	
139	10	5	東大演習林研究部			1		1	菌根菌が感染したアカマツによるリターから の窒素の取り込みに関する研究	
140	10	4	東大演習林研究部			1		1	光屈性による木化茎の屈曲機構の解明	
141	10	1	東大森林植物学研究室			1		1	五葉松類のマツノザイセンチュウに対す る抵抗性に関する研究	
142	10	3	東大生物圏機能学研究室			1		1	傷害に伴う材変色の進展に及ぼす時期 や樹齢の影響	
143	10	1	株式会社 大広(東京大 学総合研究博物館)				1	1	ニホンジカの糞による種子散布を示すた めの発芽実験	
144	10	4	東大生物多様性科学研 究室		1			1	盗み寄生者チリイソウロウグモの形質分 化と集団分化機構の解明	
145	10	1	東大生物多様性科学研 究室	2	6	2		10	クモ類、クモ類の網に捕獲された昆虫等 の採集	
146	10	1	森圏管理学研究室	1		1		2	ヒノキ採種圃の種子生産性に関する研究	
147	10	2	森林植物学研究室			1		1	外生菌根菌の群集に関する研究	
148	10	2	森林植物学研究室			1		1	マツタケ人工シロの形成条件の解明	
149	10	8	東大演習林研究部			1		1	冬季環境条件が北関東の南北斜面の植 生に与える影響	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
150	10	20	東大アジア生物資源環境研究センター	3		1		4	森林共生系の解析	
151	10	1	休日公開(10/15、アースデー)				10	10	林内見学	
152	10	4	東大農場・演習林の存続を願う会				58	58	林内見学	
153	10	1	けやき学童クラブ				50	50	林内見学	
154	10	1	西東京市立住吉小学校				93	93	林内見学	
155	10	1	東久留米市立第五小学校				95	95	林内見学	
156	10	1	自由学園初等部				43	43	林内見学	
157	10	1	ホトギスの会				15	15	林内見学	
158	10	1	オーシー企画研究所				12	12	林内見学	
159	10	1	高橋功一	1				1	林内見学	
160	10	1	日本ケーブルテレビジョン				4	4	林内撮影(テレビ朝日、いきいきゆめキラリ、2006/2/19放送分)	
161	10	1	シュタイナー虹の子ども園				22	22	林内見学	
162	10	1	西原保育園				40	40	林内見学	
163	10		杉並野草の会				10	10	林内見学	
164	10	1	みどり保育園				40	40	林内見学	
165	10	2	多摩ライフ倶楽部				67	67	林内見学	
166	10	1	三鷹ブチクレイッシュ				26	26	林内見学	
167	10	1	西東京市立谷戸二小学校				76	76	林内見学	
168	10	1	ひばりが丘幼稚園				100	100	林内見学	
169	10	1	虹の子ども園				22	22	林内見学	
170	10	1	みどり保育園				18	18	林内見学	
171	10	1	ほうや町保育園				44	44	林内見学	
172	10		一般見学者				213	213	林内見学	
173	11	10	東大森林植物学研究室			1		1	ナラ類萎凋枯死の通水阻害機構に関する研究	
174	11	2	東大造林学研究室	1		1		2	巻枯らしの水分生理学的研究	
175	11	13	東大演習林研究部			1		1	光屈性による木化茎の屈曲機構の解明	
176	11	5	東大森林植物学研究室			1		1	造園樹木の形状と健全性診断	
177	11	1	東大森林植物学研究室			1		1	五葉松類のマツノザイセンチュウに対する抵抗性に関する研究	
178	11	4	東大生物圏機能学研究室			1		1	傷害に伴う材変色の進展に及ぼす時期や樹齢の影響	
179	11	1	東大生物多様性科学研究室		1			1	盗み寄生者チリイソウロウグモの形質分化と集団分化機構の解明	
180	11	5	森林植物学研究室			1		1	外生菌根菌の群集に関する研究	
181	11	2	森林植物学研究室			1		1	マツタケ人工シロの形成条件の解明	
182	11	17	東大演習林研究部			1		1	冬季環境条件が北関東の南北斜面の植生に与える影響	
183	11	1	森林植物学研究室			1		1	ニセアカシア根球菌の共生関係に関する研究	
184	11	20	東大アジア生物資源環境研究センター	3		1		4	森林共生系の解析	
185	11	1	東大大学院理学系研究科附属植物園育成部	1				1	シダ園への植栽展示用個体の採集(フコノハナワラビ3株)	
186	11	5	東京都健康安全研究センター				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
187	11	2	東京大学教育学部附属 中等教育学校	1	31		3	35	アウトフッターズトレーニング(協力ツ リークライミング協会)	
188	11	1	東大造林学研究室	1				1	木本植物のアルミニウム集積を伴う強 力なアルミニウム耐性解析	
189	11	1	子ども樹木博士 (休日公開)				9	9	「子ども樹木博士」認定活動の林内見学	
190	11	1	休日公開				9	9	林内見学	
191	11	1	公開講座(休日公開)				107	107	ネイチャークラフトの製作/林内見学	
192	11	4	東大農場・演習林の存続 を願う会				89	89	林内見学	
193	11	1	谷戸幼稚園				249	249	林内見学	
194	11	1	柳橋保育園				25	25	林内見学	
195	11	1	南沢シュタイナー保育園				55	55	林内見学	
196	11	1	玉川上水の自然保護を 考える会/(社)東京のあ ずを創る協会				55	55	林内見学	
197	11	1	日本ケーブルテレビジ ョン				4	4	林内撮影(テレビ朝日、いきいきゆめキラ リ、2006/2/19放送分)	
198	11	1	ホトギスの会				13	13	林内見学	
199	11	5	西原保育園				119	119	林内見学	
200	11	1	ほうや町保育園				44	44	林内見学	
201	11	1	みどり保育園				18	18	林内見学	
202	11	1	東久留米ろう協				12	12	林内見学	
203	11	1	世田谷区おなが友の会				45	45	林内見学	
204	11		一般見学者				514	514	林内見学	
205	12	1	東大造林学研究室	1				1	巻枯らしの水分生理学的研究	
206	12	11	東大演習林研究部			1		1	光屈性による木化茎の屈曲機構の解明	
207	12	4	東大生物圏機能学研究 室			1		1	傷害に伴う材変色の進展に及ぼす時期 や樹齢の影響	
208	12	1	森林植物学研究室			1		1	外生菌根菌の群集に関する研究	
209	12	12	東大演習林研究部			1		1	冬季環境条件が北関東の南北斜面の植 生に与える影響	
210	12	1	森林植物学研究室			1		1	ニセアカシア根粒菌の共生関係に関する 研究	
211	12	20	東大アジア生物資源環 境研究センター	3		1		4	森林共生系の解析	
212	12	1	東大造林学研究室	1				1	木本植物のアルミニウム集積を伴う強 力なアルミニウム耐性解析	
213	12	4	東大農場・演習林の存続 を願う会				72	72	林内見学	
214	12	1	老人会春秋クラブ				14	14	林内見学	
215	12		一般見学者				172	172	林内見学	
216	12	3	東大造林学研究室	1		1		2	巻枯らしの水分生理学的研究	
217	1	9	東大演習林研究部			1		1	光屈性による木化茎の屈曲機構の解明	
218	1	3	東大生物圏機能学研究 室			1		1	傷害に伴う材変色の進展に及ぼす時期 や樹齢の影響	
219	1	3	森林植物学研究室			1		1	外生菌根菌の群集に関する研究	
220	1	20	東大アジア生物資源環 境研究センター	3		1		4	森林共生系の解析	
221	1	1	東京都土木技術研究所				2	2	井戸の地下水位観測	
222	1	4	東大農場・演習林の存続 を願う会				77	77	林内見学	
223	1	1	西東京自然を見つめる 会				16	16	林内見学	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
224	1	1	東久留米市立南町小学校				72	72	林内見学	
225	1	1	森のボランティア				20	20	林内見学	
226	1		個人				84	84	林内見学	
227	2	4	東大演習林研究部			1		1	光屈性による木化茎の屈曲機構の解明	
228	2	1	東大演習林研究部			1		1	カエデ科2種の変温条件による発芽誘導	
229	2	2	東大森林植物学研究室			1		1	マツ材線虫病に関する研究	
230	2	20	東大アジア生物資源環境研究センター	3		1		4	森林共生系の解析	
231	2	1	東大木材科学研究室	2				2	タケ廃材の有効利用開発	
232	2	5	東大農場・演習林の存続を願う会				116	116	林内見学	
233	2	1	東久留米自然友の会				15	15	林内見学	
234	2	1	ひばりが丘幼稚園				70	70	林内見学	
235	2	1	森のボランティア				30	30	林内見学	
236	2	1	小金井市巨樹・巨木の会				40	40	林内見学	
237	2	1	西東京市立田無小学校				20	20	林内見学	
238	2	1	多摩の自然を歩く				14	14	林内見学	
239	2		一般見学者				121	121	林内見学	
240	3	2	東大造林学研究室	1				1	巻枯らしの水分生理学的研究	
241	3	3	東大森林動物学研究室	1				1	マツ材線虫病に関わる生物に関する研究	
242	3	5	東大演習林研究部			1		1	カエデ科2種の変温条件による発芽誘導	
243	3	1	東大演習林研究部			1		1	冬季環境条件が北関東の南北斜面の植生に与える影響	
244	3	1	東大森林植物学研究室	2				2	樹木のリン酸転流に関する研究(研究用試料の分譲)	
245	3	1	東大森林植物学研究室	2	1			3	サクラてんぐ巢病に関する研究	
246	3	20	東大アジア生物資源環境研究センター	3		1		4	森林共生系の解析	
247	3	4	東大農場・演習林の存続を願う会				75	75	林内見学	
248	3	4	西原保育園				87	87	林内見学	
249	3	1	向台保育園				72	72	林内見学	
250	3	1	森のボランティア				15	15	林内見学	
251	3	1	田無保育園				17	17	林内見学	
252	3	1	みどり保育園				43	43	林内見学	
253	3	1	なかまち保育園				20	20	林内見学	
254	3		一般見学者				273	273	林内見学	

利用者数合計 8,687

利用者延べ数合計 10,767

利用件数 254

	合計	千葉	北海道	秩父	愛知	富士	樹芸	田無
利用者数合計	35,881	3,723	2,159	4,247	869	15,799	397	8,687
利用者延べ数	54,059	8,986	4,749	5,968	1,592	19,948	2,049	10,767
利用件数	1,374	283	181	294	133	151	78	254

教育活動

大学院(農学生命科学研究科)

生圏システム学専攻修士課程

教 員 名					講 義 名
梶 幹男	石橋整司				森林圏生態学
丹下 健	山田利博	鴨田重裕	後藤 晋		森林圏遺伝子管理学
酒井秀夫					国際森林学特論
山本博一	芝野博文	鈴木 誠	蔵治光一郎		森林圏水循環機能学
梶 幹男	石橋整司				森林圏生態学演習
丹下 健	山田利博	鴨田重裕	後藤 晋		森林圏遺伝子科学演習
酒井秀夫					森林圏情報学演習
山本博一	芝野博文	鈴木 誠	蔵治光一郎		森林圏水資源管理学演習
宮下 直	藤田 剛	山中征夫			フィールド科学総合演習
梶 幹男	丹下 健	酒井秀夫	山本博一	石橋整司	生圏システム学実験・研究
山田利博	芝野博文	鴨田重裕	後藤 晋	蔵治光一郎	
鈴木 誠					

森林科学専攻修士課程

教 員 名					講 義 名
石橋整司					森林生態圏管理学特論
梶 幹男	石橋整司				森林圏生態学
丹下 健	山田利博	鴨田重裕	後藤 晋		森林圏遺伝子管理学
酒井秀夫					国際森林学特論
山本博一	芝野博文	鈴木 誠	蔵治光一郎		森林圏水循環機能学
梶 幹男	丹下 健	酒井秀夫	山本博一	石橋整司	森林科学特別演習
山田利博	芝野博文	鴨田重裕	後藤 晋	蔵治光一郎	
鈴木 誠					
梶 幹男	丹下 健	酒井秀夫	山本博一	石橋整司	森林科学特別実験
山田利博	芝野博文	鴨田重裕	後藤 晋	蔵治光一郎	
鈴木 誠					

生圏システム学専攻博士課程

教 員 名					講 義 名
梶 幹男	石橋整司				森林圏生態学特別演習
丹下 健	山田利博	鴨田重裕	後藤 晋		森林遺伝子科学特別演習
酒井秀夫					森林圏情報学特別演習
山本博一	芝野博文	鈴木 誠	蔵治光一郎		森林圏水資源管理学特別演習
梶 幹男	丹下 健	酒井秀夫	山本博一	石橋整司	生圏システム学特別実験・研究
山田利博	芝野博文	鴨田重裕	後藤 晋	蔵治光一郎	
鈴木 誠					

森林科学専攻博士課程

教 員 名					講 義 名
梶 幹男	石橋整司	丹下 健	山田利博	鴨田重裕	森林生態圏管理学特別演習
後藤 晋					
梶 幹男	石橋整司	丹下 健	山田利博	鴨田重裕	森林生態圏管理学特別実験
後藤 晋					
酒井秀夫	山本博一	芝野博文	鈴木 誠	蔵治光一郎	森林生態圏管理学特別演習
酒井秀夫	山本博一	芝野博文	鈴木 誠	蔵治光一郎	森林生態圏管理学特別実験

学部講義・実習等

教員名			講義名	学部:課程(専修)等
丹下 健 梶 幹男 芝野博文 鈴木 誠	酒井秀夫 山田利博 鴨田重裕	山本博一 石橋整司 後藤 晋	森林科学概論	農学部:生物環境・生物生産(課程)
山本博一 山田利博	芝野博文 丹下 健	山本博一	森林生態圏管理学	農学部:生物環境・生物生産(課程)
丹下 健			森林土壌学実験	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
宝月岱造 池田裕行	益守眞也 丹下 健	山中征夫	造林学実験	農学部:応用生命科学課程(森林生物学専修)
永田 信 柴崎茂光	井上 真 安村直樹		森林政策学演習	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
春田泰次			森林保全学実習	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
芝野博文	吉田孝久		測量学実習	農学部:森林環境・森林資源(専修)
山本博一 浅野友子	丹下 健 高上馬希重	鴨田 重裕	森林実習	農学部:国際開発農学(専修)
丹下 健			総合科目(森林の環境と営み)	教養学部
丹下 健			土壌圏の科学	農学部
丹下 健			生物資源の利用と生産	農学部
山本博一 池田裕行	鈴木 誠 山中征夫	山中征夫	総合科目D	教養学部:人間・環境一般
小松 寛 山中征夫	前田香織 鈴木 誠	鈴木 誠	日本の森林に学ぶ	教養学部附属中等教育学校・課題別学習:宿泊体験学習
酒井秀夫 鈴木雅一	井上 真 下村彰男	白石則彦	総合科目D(森林環境と人間活動)	教養学部
酒井秀夫 安村直樹	後藤 晋 宮本義憲	宮本義憲	総合科目D	教養学部
鈴木 誠			森林経理学実習	農学部:森林資源科学専修
鈴木 誠			森林計測学実習	農学部:森林資源科学専修
山本博一 芝野博文	鈴木 誠		森林科学汎論	農学部:生物材料科学専修
梶 幹男 高上馬希重	丹下 健 鴨田 重裕	鴨田 重裕	総合科目「森に学ぶ」	教養学部
山本清龍			環境設計演習	農学部3,4年生
藤原章雄			全学自由研究ゼミ「デジタルビデオ森林映像製作 新緑編」	教養学部
藤原章雄			全学自由研究ゼミ「デジタルビデオ森林映像製作 紅葉編」	教養学部
石橋整司			総合科目「冬の森林学」	教養学部
石橋整司	山本清龍		全学自由セミナー「年輪を読む」	教養学部

他大学の非常勤講師

教員名	講義名	対象学部	学科等	学年	大学名
石橋整司	環境論	電気通信学部	電気通信学科	1	電気通信大学
石橋整司	エコロジーA	サステナブル・プロジェクト		2、3	東京造形大学
丹下 健	樹木生理学	農学部	環境資源科学	3年	東京農工大学
山本博一 鈴木 誠 山中征夫 池田裕行	自然体験活動講座	小中学校教員	SPP教員研修	小中学校 教員	千葉県総合教育センター
山中征夫	安房社会科部会・環境チーム			小学校教員	小学校教員
山中征夫	自分の力で追求する [命]の学習			中学1年生	鴨川中学校
山中征夫	SPP連携プログラム	高校生	木更津高校理科講座	高校1-3年	県立木更津高校

公開講座・セミナー

講座名	演習林名	開催場所	日程
野鳥の家をつくろう(観察会)	千葉演習林	清澄作業所管内	4/9
春の一般公開	千葉演習林	郷台作業所管内	4/16-17
夏の森林教室	千葉演習林	郷台作業所管内	7/18
高校生のための森と海のゼミナール	千葉演習林	清澄・札郷・郷台管内	7/26-28
平成17年度SPP教員研修「森で学ぶ、森から学ぶ」生物学講座	千葉演習林	清澄・郷台管内	7/21-22
緑の教室(天津小学校)	千葉演習林	清澄作業所管内	10/21
秋の一般公開	千葉演習林	郷台作業所管内	11/23, 26, 27 12/3, 4
野鳥の家をつくろう(巣箱作り)	千葉演習林	清澄作業所管内	12/11
演習林を歩こう	千葉演習林	清澄作業所管内	1/29
森林と木の文化フォーラム in 富良野	北海道演習林	富良野市	9/3
市民公開セミナー	北海道演習林	北海道演習林	6/5
大麓山ハイキング登山会	北海道演習林	北海道演習林	9/19
東大演習林子ども開放プラン	北海道演習林	北海道演習林	9/23-24
自由見学日	秩父演習林	栃本地区	4/19, 6/21, 7/19, 8/16, 11/15
自由見学日	秩父演習林	大血川地区	5/17, 9/20
公開講座 奥秩父のブナ林を学ぶ	秩父演習林	栃本地区	5/1
公開講座 秩父山地の森林を学ぶ	秩父演習林	栃本地区	6/11
公開講座 水辺の森林を学ぼう	秩父演習林	栃本地区	6/26
公開講座 奥秩父のブナ林を学ぶ	秩父演習林	栃本地区	10/15
公開講座 森の木が材木になるまで	秩父演習林	栃本地区	11/12
公開講座 冬の森林観察	秩父演習林	栃本地区	3/11
秩父演習林・埼玉県立自然史博物館共催事業 奥秩父自然探検バスツアー	秩父演習林	栃本地区	6/4
秩父演習林・埼玉県立大滝げんきプラザ共催事業 源流の散策と水棲昆虫観察・採集	秩父演習林	栃本地区	8/19
秩父演習林・埼玉県立大滝げんきプラザ共催事業 源流のトロッコ廃路線を歩く	秩父演習林	栃本地区	10/22
秩父演習林・埼玉県立大滝げんきプラザ共催事業 紅葉の大滝源流散策	秩父演習林	栃本地区	10/25
秩父演習林・埼玉県立大滝げんきプラザ共催事業 紅葉のトロッコ廃路線を歩く	秩父演習林	栃本地区	10/30
秩父演習林・埼玉県立大滝げんきプラザ共催事業 紅葉の大滝源流散策	秩父演習林	栃本地区	11/1
秩父演習林・埼玉県立大滝げんきプラザ共催事業 紅葉の大滝源流散策	秩父演習林	栃本地区	11/19
東大演習林影森祭	秩父演習林	影森苗畑	12/11
サポーター養成講座 第1回秩父演習林の教育研究	秩父演習林	栃本地区	4/12
サポーター養成講座 第2回秩父演習林と秩父地方の歴史	秩父演習林	大血川地区	5/16
サポーター養成講座 第3回秩父演習林の植物(樹木、草本)	秩父演習林	栃本地区	6/14
サポーター養成講座 第4回森林における安全管理	秩父演習林	栃本地区	6/28
サポーター養成講座 第5回秩父演習林の動物(哺乳類・昆虫)	秩父演習林	栃本地区	7/12
サポーター養成講座 第6回森林生態系の管理と利用	秩父演習林	大血川地区	8/23
サポーター養成講座 第7回林業生産と育林技術	秩父演習林	栃本地区	9/6

講座名	演習林名	開催場所	日程
サポーター養成講座 第8回森林の公益的機能	秩父演習林	栃本地区	10/18
サポーター養成講座 第9回秩父演習林の管理・運営	秩父演習林	栃本地区	11/15
サポーター養成講座 第10回森林における安全管理	秩父演習林	栃本地区	11/29
サポーター養成講座 第11回森林環境教育	秩父演習林	栃本地区	12/9
ワサビ沢展示室特別開室	秩父演習林	ワサビ沢展示室	7/16, 7/17, 10/15, 10/16, 10/22, 10/23, 10/29, 10/30, 11/5, 11/6, 11/12, 11/13
課外授業(愛知朝鮮第七初級学校)	愛知演習林	赤津研究林	4/20
愛知演習林利用者研究集会	愛知演習林	赤津研究林	5/20
総合学習(新居小学校)	愛知演習林	新居試験地	6/14
森林保全学実習(RI)	愛知演習林	赤津研究林	6/24-25
社会体験研修(江南市立北部中学校)	愛知演習林	赤津研究林	8/23-25
親子で学ぶ(森のネイチャー教室)	愛知演習林	赤津研究林	9/3
東海三県の山林経営者研修	愛知演習林	赤津研究林	9/12
人間環境科学夏ゼミ合宿	愛知演習林	赤津研究林	9/16
第12回東海地区技術職員研修	愛知演習林	赤津研究林	4/6
親子で学ぶ(森のネイチャー教室)	愛知演習林	赤津研究林	11/5
課外授業(愛知朝鮮第七初級学校)	愛知演習林	赤津研究林	11/16
森林水文若手研究者の会	愛知演習林	赤津研究林	1/28
富士演習林ガイドウォーク	富士演習林	富士演習林	10/19-23
富士演習林八十周年記念講演会「山中湖畔東大の森の自然、人、未来」	富士演習林	山中湖情報創造館	10/24
森林についての体験学習	樹芸研究所	青野研究林	11/30
自然環境体験学習森林アドベンチャー	樹芸研究所	青野研究林	7/23
南伊豆自然体験教室	樹芸研究所	青野研究林	8/18
夏の森林教室「田無の森の探検隊 ミッション4:『森のはたらき・土の不思議』」	田無試験地	田無試験地	8/28
秋の公開講座「都会の森へようこそ『雑木林 - 秋のよそおい - 』」	田無試験地	田無試験地	11/27
第6回西東京市子ども樹木博士認定活動	田無試験地	田無試験地	6/5
第7回西東京市子ども樹木博士認定活動	田無試験地	田無試験地	11/6
東京大学技術職員研修(樹木医学関係)	田無試験地	田無試験地	8/11

実習

演習林名	学校名	科目名	学部	学科等	学年	学生数	実施月	日数
千葉	東京大学	森林植物学実験野外実習	農学部	森林系3専修	3,4年	21	4	3
千葉	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3,4年	23	4	5
千葉	東京大学	2005年度森林経理/計画学野外実習	農学部	森林系3専修	4年	6	5	4
千葉	東京大学	地質学野外調査実習	理学部	地球惑星科学専攻	3年	11	5	5
千葉	東京農業大学	造林学実習	地域環境科学部	森林総合科学科	3年	38	6	1
千葉	千葉県立君津青葉高等学校	総合学科環境系列校外学習		総合学科森林科学	2年	20	6	2
千葉	静岡大学	地質調査法実習	理学部	生物地球環境科学科	3年	17	7	5
千葉	宇都宮大学	樹木学実習	農学部	森林科学科	1-3年	48	8	3
千葉	京都大学	地質調査法野外実習	理学部	地球惑星科学専攻	3,4年	13	8-9	5
千葉	東京大学	総合科目D集中講義	教養学部		1,2年	18	9	4
千葉	東京大学	2005年度森林計測学実習	農学部	森林系3専修	3年	6	12	4
千葉	東京大学教育学部附属中等教育学校	冬期生物教室			中学生	12	12	2
千葉	東京大学	農村計画学実習	新領域	環境学研究系環境学専攻	3年	4	1	1
千葉	東京大学	フィールド科学総合演習	農学部	生物多様性科学研究室	修士	19	2	3
千葉	東京学芸大学	地質調査法の実習	教育系	環境科学分野	2-4年	10	3	3
北海道	北海道大学	大学院実習	農学研究科	環境資源学専攻	修士3年	20	5	4
北海道	帯広畜産大学	在来生研修		畜産科学科	3年	16	7	2
北海道	東京大学	宿泊研修	教育学部	中等教育学校		33	7	4
北海道	長野県林業大学校	林分施業法について				17	7	1
北海道	東京農業大学	北演における林分施業法の実際	地域環境科学部	森林総合科学科	院生3年	5	7	2
北海道	帯広農業高等学校	宿泊研修における施設見学		森林科学科	1年	42	7	1
北海道	東京大学	森林動物学実験・森林政策学演習	農学部	森林科学	修士3年	30	7	8
北海道	茨城県立竹園高等学校	文部科学省指定事業「スーパーサイエンスハイスクール事業」生物観察・調査			1,2年	15	8	3
北海道	東京農業大学	冷温帯及び亜寒帯における木本植物の種類と段階構造の観察並びに記録	地域環境科学部	造林科学科		24	8	1
北海道	大阪府立大学	「環境生物科学実験」における動物生態学分野の野外実習	理学部	環境理学科	院生1年	11	8	5
北海道	九州大学	生物資源環境学科の現地教育	農学部	生物資源環境学科	3年	10	9	1
北海道	東京大学	フィールド科学総合演習(森園管理学)	農学部	森林システム学専攻	院生3年	16	9	4

演習林名	学校名	科目名	学部	学科等	学年	学生数	実施月	日数
北海道	東京農業大学	演習林視察	生物産業学部	生物生産学科	3,4年	30	9	1
北海道	北海道教育大学	野外実習(菌類の採取と分類)			修士1-4年	38	10	2
秩父	東京大学	森林土壌学実験	農学部		3年	8	4	4
秩父	東京大学	自然環境野外総合実習	新領域		修士	35	4	1
秩父	東京大学	全学自由研究ゼミナール デジタルビデオ森林映像作成			1,2年	8	4	2
秩父	東京大学	森林土壌学実習	農学部		4年	4	5	4
秩父	秩父市立影森中学校	林間学校			中学生	84	6	
秩父	東邦大学	学生実習	理学部		3年	20	6	4
秩父	東京大学	森林植物学実験	農学部		3年	20	7	4
秩父	共栄学園中学校・高等学校	自然体験学習			中学生、高校生	2	7	2
秩父	埼玉県立秩父農工高等学校	樹木採集実習			高校生	40	7	2
秩父	立教大学	学芸員課程野外実習	理学部		4年	19	8	4
秩父	首都大学東京	動物系統学野外実習	都市教養学部		3年	12	8	4
秩父	東京都立隅田川高等学校	生物実習			高校生	17	8	1
秩父	立正大学	学生実習	地球環境学部			24	9	4
秩父	放送大学	学生実習				19	10	1
秩父	東京大学	森林科学実習			3年	14	10	3
秩父	東京大学	森林圏生態学実習			修士	8	10	3
秩父	東京大学	全学自由研究ゼミナール デジタルビデオ森林映像作成			1,2年	11	10	3
秩父	秩父市立秩父第二中学校	校外学習			中学生	147	11	1
秩父	秩父市立太田中学校	森林体験教育			中学生	23	11	1
秩父	東京大学	総合科目D 森に学ぶ (5)冬の森林学			1,2年	41	12	1
秩父	東京大学	総合科目D 森に学ぶ (5)冬の森林学			1,2年	27	12	2
愛知	名古屋大学	測樹学実習	農学部	資源生物環境学	3年	23	5	1
愛知	名古屋大学	土壌学実習	農学部	資源生物環境学	3年	24	6	1
愛知	東京大学	森林保全学実習	農学部	森林系3専修	4年	14	6	2
愛知	東京大学	測量学実習	農学部	森林系3専修	3年	7	8	2
愛知	東京大学	総合科目	教養学部	教養課程	1,2年	6	9	1
愛知	名古屋大学	資源生物環境学	農学部	資源生物環境学	3年	23	11	2
富士	東京大学大学院	フィールド科学専修実習	農学生命科学研究科	生圏システム学専攻	1,2年	10	5	2

演習林名	学校名	科目名	学部	学科等	学年	学生数	実施月	日数
富士	東京大学	環境設計演習	農学部	森林科学専攻	3,4年	10	7	2
富士	東京大学	生態学野外実習1	理学部	生物学科	3,4年	12	9	4
富士	東邦大学	野外実習	理学部	生物学科	1年	18	9	4
富士	東京大学	社会基盤学に関する フィールド演習	工学部	社会基盤学専攻	3,4年	60	9	4
富士	東京大学	全学体験ゼミ「年輪を読む」	教養学部	全科類	1,2年	11	12	2
樹芸	東京大学	資源生物学基礎実験(植生調査)	農学部	緑地環境学専修	3年	7	7	3
樹芸	東京大学	森林実習	農学部	国際開発農学専修	3年	19	8	5
樹芸	東京大学	全学自由ゼミナール	教養学部		1,2年	11	9	4
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	25	4	1
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	25	6	1
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	25	9	1
田無	東京大学	森林植物学実験	農学部	森林系3専修	3年	20	6	1
田無	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	25	5	2
田無	東京大学	生物多様性科学実習	農学部	フィールド科学専修	3年	6	10	1
田無	白梅学園短期大学	保育内容 環境	-	保育科	1,2年	25	4	1
田無	白梅学園短期大学	保育内容 環境	-	保育科	1,2年	25	5	1
田無	白梅学園短期大学	保育内容 環境	-	保育科	1,2年	25	6	1
田無	東京大学教育学部附属中等教育学校	課題別学習「アウトフitters ターズトレーニング」	-	-	3,4年	31	11	2
田無	東久留米市立南町小学校	自然観察	-	-	1年	64	4	1
田無	東久留米市立南町小学校	総合的な学習 自然を調べよう	-	-	3年	73	5	1
田無	西東京市立東伏見小学校	総合的な学習 自然と友達になるう				90	6	1
田無	東久留米市立南町小学校	総合的な学習 自然探検をしよう			3年	74	8	1
田無	中野区立丸山小学校	生活科見学				79	8	1
田無	西東京市立住吉小学校	生活科校外学習			1,2年	87	10	1
田無	東久留米市立第五小学校	生活科			1年	91	10	1
田無	自由学園初等部				1年	42	10	1
田無	東久留米市立南町小学校	総合的な学習 自然探検をしよう			3年	73	1	1
田無	西東京市立田無小学校				5年	10	1	1

科学研究費・受託研究費等によって行われた研究

科学研究費

氏名	研究種目	研究課題	研究代表者	代表者所属
山本博一	基盤研究(A)	木造建造物文化財の為の木材及び植物性資材確保に関する研究	山本博一	東京大学・千葉演習林
蔵治光一郎	基盤研究(A)	流域生態圏における水・熱・物質循環の長期変動モニタリングと広域比較研究	小川滋	九州大学
安村直樹	基盤研究(B)	ウッド・マイレージに基づく木材貿易に関する環境負荷の定量化	立花敏	(独)森林総合研究所
藤原章雄	基盤研究(B)	ブナ林内の景観と環境情報の定時伝送蓄積によるインターネット環境学習データの作成	斎藤馨	東京大学大学院新領域創成科学研究科
山田利博	基盤研究(B)	樹木の生体防御システムに基づいた樹木治療技術の確立に関する	山田利博	東京大学・田無試験地
鎌田直人	基盤研究(B)	隔離ブナ集団の繁殖能力低下をめぐる開花量とシイナと散布前虫害との関係の解明	鎌田直人	金沢大学・自然科学研究科
鎌田直人	基盤研究(B)	地域間DNA多型解析によるナラ枯れの媒介者カシノガキクイムシの外来種仮説の検証	鎌田直人	金沢大学・自然科学研究科
鎌田直人	基盤研究(B)	人工衛星データ活用のための東アジアの植生調査	村本健一郎	金沢大学・自然科学研究科
鎌田直人	基盤研究(B)		川西琢也	金沢大学・自然科学研究科
鴨田重裕	萌芽研究	樹木の発根を制御する画期的手法の開発	寺田珠実	東京大学・生物材料科学専攻
後藤 晋	若手研究(B)	DAN多型解析によるヤチダモの繁殖・更新機構と雌雄性に関する研	後藤 晋	東京大学・北海道演習林
安村直樹	若手研究(B)	地域材住宅の振興を通じた地域森林資源管理に関する研究	安村直樹	東京大学・北海道演習林
高上馬希重	若手研究(B)	Cannabis sativaの医薬化合物高生産を目的とした分子育種	高上馬希重	東京大学樹芸研究所
浅野友子	若手研究(B)	山地森林斜面での地中の水の流れが樹種構成や樹木の成長に及ぼす	浅野友子	東京大学・演習林研究部
蔵治光一郎	特別研究促進費(1)	地上水文観測データの不足する流域での水文予測	竹内邦良	山梨大学
村川功雄	奨励研究	房総半島南部山間地を流れる本沢における淡水エビ類の遡上調査および魚道の考案	村川功雄	千葉演習林
米道学	奨励研究	抵抗性マツ同士的人工交配による遺伝的抵抗性評価	米道学	千葉演習林
井口和信	奨励研究	ヤツバキクイムシの広葉樹由来の揮発物質に対する忌避反応の解	井口和信	北海道演習林
大川あゆ子	奨励研究	河川生態系保全における倒流木の役割に関する研究	大川あゆ子	北海道演習林

奨学寄付金

氏名	寄付目的	寄付者
山本博一	マツクイ虫防除に関する研究	(社)golferの緑化推進協力会
酒井秀夫	研究助成	サントリ - 株式会社ブレンダ - 室
酒井秀夫	演習林研究助成	王子木材緑化株式会社北海道支店
梶幹男	モニタリング1000サイト	(財)自然環境研究センター
芝野博文	モニタリング1000サイト	(財)自然環境研究センター
鎌田直人	日本のツガ・コメツガにおけるカイガラムシとその天敵類の検索	University of Massachusettes

受託研究費

氏名	研究課題名	委託機関
蔵治光一郎	青の革命と水のガバナンス	日本学術振興会
蔵治光一郎	森林荒廃が洪水・河川環境に及ぼす影響の解明とモデル化	科学技術振興事業団
浅野友子	観光地の資源管理に関する研究	財団法人日本交通公社
山本清龍	住民参加による生物保全機能を備えた農業用水路の維持・管理システム開発	埼玉県
鎌田直人	環日本海域の環境計測と長期・短期変動予測	21世紀COE
鎌田直人	熱帯泥炭湿地のGHGソース制御・シンク強化技術開発	環境省
丹下健(分担)	空間明示モデルによる大型哺乳類の動態予測と生態系管理に関する研究	環境省
丹下健(分担)	21世紀COE「生物多様性・生態系再生研究拠点」	文科省

他機関との共同研究

氏名	研究課題名	共同研究機関
酒井秀夫	北海道石灰岩・ドロマイト帯の生成機構解明と天然林施業への応用に関する研究	王子木材緑化株式会社
山本清龍	森林が人に与える快適性に関する研究	山梨県環境科学研究所
山本清龍	富士山青木ヶ原樹海におけるエコツアーに伴う環境保全モニタリングシステムの構築に関する研究	山梨県環境科学研究所

研修 技術職員

研修名	開催機関	開催月	参加人数
第12回東海地区農学部附属演習林技術職員研修	東京大学演習林	10	3
技術職員等試験研究・研修会議	東京大学演習林	10	14
技術職員実務研修	東京大学演習林	1	6
国立台湾大学視察研修	東京大学演習林	3	1
新規採用職員研修	東京大学	10	1
技術職員研修(樹木医学関係)	東京大学	11	5
東京大学技術職員研修(コンピューター関)	東京大学	11	1
技術職員研修(化学技術関係)	東京大学	12	1
東京大学メンタルヘルス秋期研修会	東京大学	12	2
GISソフトの説明会	J-時空間研究所	4	1
中堅係員研修	人事院北海道	6	1
国立大学法人北海道大学北方生物圏 フィールド科学センター森林圏ステーション 技術職員研修	北海道大学	7	6
中・四国地区大学附属演習林技術職員研 京都大学フィールド科学教育研究センター 技術職員研修	高知大学 京都大学	9 10	4 6
第8回関東甲信越地区演習林技術職員研	新潟大学	10	5
第14回九州地区国立大学法人農学部附属 演習林等技術職員研修	宮崎大学	10	3

事務職員

研修名	開催機関等	開催月	参加人数
東京大学メンタルヘルス研修会	東京大学	4	1
財務会計研修(簿記編)	東京大学	5	2
財務会計研修(国立大学法人会計基準編)	東京大学	6	1
薬品管理システム説明会	東京大学	8	1
パソコン活用研修(応用コース)	東京大学	9	2
東京大学技術職員研修(コンピューター関)	東京大学	11	1
メンタルヘルス秋期研修会	東京大学	12	1
勤務時間・休憩制度等説明会及び育児休 業・女子福祉制度研修会	人事院北海道	7	1
セクハラ防止対策担当者会議	人事院北海道	10	1

安全・防災のための講習会等

研修名	開催機関等	開催月	参加人数
安全衛生講習会(新規採用者対象)	千葉演習林	5	1
安全衛生講習会	千葉演習林	8	23
安全衛生講習会	千葉演習林	9	15
安全衛生講習会(館山労働基準監督署)	千葉演習林	11	22
安全衛生講習会(交通安全教育)	千葉演習林	2	26
安全衛生講習会	千葉演習林	3	20
消火訓練	北海道演習林	4	35
エピペン注射液取扱い説明会	北海道演習林	6	44
健康管理講習会(VDT作業)	北海道演習林	3	25
直営生産に伴う安全講習	秩父演習林	9	11
救急救命講習会	秩父演習林	11	9
消防訓練	秩父演習林	2	17

研修名	開催機関等	開催月	参加人数
-----	-------	-----	------

「第1回環境安全講習会」	東京大学環境安全研究センター	5	2
刈払機取扱作業安全衛生教育	林業・木材製造業労働災害防止協会	7	3
高所作業車運転技能講習(労働安全衛生法)	石川島技術教習所	10	1
伐木等の業務安全衛生特別教育(労働安全衛生法)	石川島技術教習所	11	1
高所作業車運転技能講習(労働安全衛生法)	イスシー・エム教習所(株) 埼玉教習センター 秩父教習所	12	1

国際交流 国際シンポジウム

参加者氏名	シンポジウム名	主 催	開催地	日 程
高上馬希重	第17回国際植物科学会議	International Union of Biological Sciences	オーストリア(ウィーン)	7月17日～23日
鎌田直人	IGARSS	IEEE, Korea	Seoul, South Korea	7月25日～29日
山本博一、酒井秀夫、山田利博、鎌田直人、石橋整司、藤原章雄	XX IUFRO World Congress	IUFRO	Brisbane, Australia	8月8日～13日
山本博一	瀋陽農業大学林学院学術報告会	瀋陽農業大学	中国	9月3日
鎌田直人	5th International Symposium on Gall-forming Insects	Organizing Committee of 5th International Symposium on Gall-forming Insects	Kyoto, Japan	9月5日～8日
浅野友子	SLope InterComparison Experiment (SLICE) Workshop	IAHS Prediction in Ungaged Basins Program	HJ Andrews Experimental Forest, Oregon, USA	9月26日～28日
鎌田直人	9th ISPMRSRS	Chinese Academy of Sciences	Beijing, China	10月17日～19日
鎌田直人	22th Symposium of the Society of Population Ecology	The Society of Population Ecology	Kaga, Japan	10月28日～30日
鎌田直人	Environmental Monitoring in East Asia	EMEA Project, Kanazawa University	Kanazawa, Japan	11月28日～12月1日
酒井秀夫	Seminar Synergistic Approach to Appropriate Forestry Technology for Sustaining Rainforest Ecosystems	プトラ・マレーシア大学	サラワク	3月7日～9日

共同研究

氏名	研究課題	共同研究者所属	氏名	国籍
山本博一	同齡単純一斉林から異齡混交複層林へ移行するための生態系変動予測に関する研究	北華大学	劉 盛	中国
鎌田直人	日本のツガ・コメツガにおけるカイガラムシとその天敵類の検索	University of Massachusettes	Roy Van Driesche	USA
鎌田直人	地域間DNA多型解析によるナラ枯れの媒介者カシノナガキクイムシの外来種仮説の検証	Korean Forest Research Institute	金 京姫	韓国
鎌田直人	地域間DNA多型解析によるナラ枯れの媒介者カシノナガキクイムシの外来種仮説の検証	Kanwon University	金 鐘國	韓国
鎌田直人	地域間DNA多型解析によるナラ枯れの媒介者カシノナガキクイムシの外来種仮説の検証	Chinese Academy of Forestry	Meng Yanqin	中国

氏名	研究課題	共同研究者所属	氏名	国籍
鎌田直人	地域間DNA多型解析によるナラ枯れの媒介者カシノナガキクイムシの外来種仮説の検証	国立台湾大学	周 文一	台湾
鎌田直人	地域間DNA多型解析によるナラ枯れの媒介者カシノナガキクイムシの外来種仮説の検証	Kathesaart University	Wiwat Suasa-ard	タイ
鎌田直人	地域間DNA多型解析によるナラ枯れの媒介者カシノナガキクイムシの外来種仮説の検証	Chieng Mai University	Sawai	タイ
鎌田直人	地域間DNA多型解析によるナラ枯れの媒介者カシノナガキクイムシの外来種仮説の検証	Forest Research Institute Malaysia	Suesie Lee	マレーシア
鎌田直人	ナラ枯れの拡大パターンの解析	USDA Forest Service	Andrew M. Liebhold	USA
鎌田直人	天然化合物を利用したカシノナガキクイムシの防除技術の開発	Forest Research Institute Zvolen	Marek Turcani	Slovakia

出版広報活動

演習林報告

「演習林報告」113号、114号を発行した。

演習林報告第113号 平成17年6月25日発行

- 齋藤陽子・藤平晃司・鈴木祐紀・里見重成・米道 学・井出雄二
東京大学千葉演習林および関東周辺におけるモミ天然林の 1-10
アロザイム変異
- 田中延亮・チャチャイタンタシリン・蔵治光一郎・鈴木雅一・ニポンタンタム
タイ北部の丘陵性常緑林における4年間の樹冠遮断量とその年々変動 11-44
- 奥 敬一
林内トレイルにおける景観体験のモデルに関する研究 45-132
- 田中延亮・蔵治光一郎・鈴木雅一・太田猛彦
ヒノキ壮齢林の下層樹木の樹冠下における樹冠通過雨量の分布特性133-154
- 秋廣敬恵
森林ボランティア団体の活動実態と森林管理・利用への「住民参加」 155-196
に関する社会経済学的考察
- 田中延亮・蔵治光一郎・白木克繁・鈴木祐紀・鈴木雅一・太田猛彦・鈴木 誠
袋山沢試験流域のスギ・ヒノキ壮齢林における樹冠通過雨量 197-240
樹幹流下量、樹冠遮断量
- 小林洋司・仁多見俊夫・有賀一広・桜井 倫・杉浦直重
作業道の路体構造と支持力について.....241-256
- 稲垣雄一郎・稲本龍生・中村昌有吉・勝間田智之・五味 亮・鈴木和夫
縞枯現象における樹木枯木の推移 257-276

演習林報告第114号 平成17年12月25日発行

- 寺田珠実・佐藤万里・井上広喜・鴨田重裕・佐分義正
ポプラ懸濁培養細胞における二次代謝物生成機構(その2) 1-10
- サイトカイニンの影響 -
- 陳 鐘 善
中国における林業政策の変遷と吉林省にみる森林管理の展開過程 11-42
- 竹本太郎
大正期・昭和戦前における学校林の変容 43-114
- 五十嵐八枝子
北海道中央部・富良野盆地とその周辺山地における過去12000年間の 115-132
植生変遷史

演習林

「演習林」45号を発行した。

演習林第45号 平成17年1月31日発行

栗田直明・岩本則長・山田利博・竹崎靖一・前田暢子・古田島正男 東京大学演習林田無試験地およびその周辺におけるNO ₂ の測定結果 -NO ₂ 濃度に対する都市林の効果-	1-28
大村和男 荒川源流域における水温の垂直分布	29-70
澤田晴雄・大村和男・芝野伸策・藤原章雄・梶 幹男 秩父演習林大面積長期生態系プロットにおける毎木調査資料	71-218
浅野友子・井口和信・磯部良太・大川あゆ子・加賀谷 隆・梶浦雅子 北海道演習林水系総合研究調査の結果 -西達布川源流部と仙人峡-	219-234
浅野友子・渡邊良広・辻 和明・遠藤いず貴 樹芸研究所青野研究林における簡易入試験を用いた土壌層位の把握	235-270
農学生命科学研究科附属演習林 東京大学演習林気象報告(自2004年1月至2004年12月)	271-295

新聞・雑誌・放送等

演習林名	メディア	日付	内容
千葉演習林	千葉日報	4月12日	猪ノ川渓谷一般公開
千葉演習林	朝日新聞	4月14日	新緑迎えて林内を公開
千葉演習林	広報かもがわ	4月15日	猪ノ川渓谷を一般開放
千葉演習林	房日新聞	5月1日	鳥獣保護員 安房は19人委嘱
千葉演習林	千葉日報	5月4日	春彩るシャガの花 清澄に貴重な群生地
千葉演習林	房日新聞	5月11日	鳥獣保護員 安房の19人に辞令交付
千葉演習林	房日新聞	5月19日	森と海のゼミナール 参加募る
千葉演習林	広報かもがわ	5月25日	森と海のゼミナール
千葉演習林	房日新聞	6月4日	夏の森林教室 自然の恵み探し散策
千葉演習林	朝日新聞	6月24日	学ぼう！房総の自然～森の落とし物(めぐみ)～
千葉演習林	千葉日報	6月26日	新 鴨川市誕生 天津小湊町と合併
		6月30日	水百景(猪ノ川)
千葉演習林	フジテレビ	8月2日	スーパーニュース 夏休みに大繁殖！恐怖の吸血虫ヤマビル
千葉演習林	房日新聞	9月14日	天津小ふれあいポケット事業決まる
千葉演習林	房日新聞	10月15日	天津っ子が緑の教室
千葉演習林	房日新聞	10月27日	天津小児童ら 丸太切りにも挑戦
千葉演習林	CLIP-南房総生活情報誌	11月12日	一部一般公開
千葉演習林	房日新聞	11月13日	一般公開 紅葉楽しんで
千葉演習林	広報かもがわ	11月15日	自然観察会『野鳥の家をつくろう』
千葉演習林	広報かもがわ	11月15日	猪ノ川渓谷を一般開放
千葉演習林	学園のまちづくり通信	11月15日	野鳥の家をつくろう
千葉演習林	朝日新聞	11月18日	紅葉の猪ノ川渓谷へ
千葉演習林	房日新聞	11月20日	巣箱つくって野鳥観察しよう
千葉演習林	千葉日報	11月25日	上総亀山・黒滝周辺の森解放
千葉演習林	CLIP-南房総生活情報誌	11月26日	紅葉を巡り、晩秋の里山を歩く 猪ノ川渓谷
千葉演習林	朝日新聞	12月2日	四郎治林道を歩く
千葉演習林	千葉日報	12月7日	南房総の紅葉満喫
千葉演習林	房日新聞	12月31日	親子20人が巣箱づくり
千葉演習林	学園のまちづくり通信	3月15日	野鳥の家をつくろう
北海道演習林	北海道新聞	4月20日	演習林木活用し内装(麓郷森林資料館)
北海道演習林	北海道新聞	5月12日	川岸シカの死骸点々
北海道演習林	北海道新聞	6月4日	貴重な活断層 標本に

演習林名	メディア	日付	内容
北海道演習林	北海道新聞	6月7日	郷土の森に親しんで
北海道演習林	北海道新聞	6月22日	風土に合った木製遊具を
北海道演習林	北海道新聞	8月26日	多彩な講師招き森の大切さ探る(フォーラム関連)
北海道演習林	富良野新聞	8月30日	興福寺貫首が基調講演(フォーラム関連)
北海道演習林	北海道新聞	9月7日	森林の文化次世代に(フォーラム関連)
北海道演習林	北海道新聞	9月9日	森でつくった作品見て(創作活動展)
北海道演習林	北海道新聞	9月14日	縄文にも木の文化(フォーラム関連)
北海道演習林	北海道新聞	9月25日	木の実や秋の樹海満喫(小中生が自然体験)
北海道演習林	北海道新聞	3月4日	納得！炭パワーの不思議
北海道演習林	北海道新聞 富良野新聞	3月14日	麓郷ラングラウフ
富士演習林	山中湖村広報274	8月1日	80年を迎える東大の森
富士演習林	山中湖村広報275	9月1日	80年を迎える東大の森(2)～今をどのようにとらえ、何に取り組むか～
富士演習林	山中湖村広報276	10月1日	80年を迎える東大の森(3)・森林へのご招待

科学の森ニュース

号 数	発 行 日	表 紙 見 出 し
第28号	平成17年5月12日	千葉演習林での春の一般公開を実施
第29号	平成17年7月4日	第6回西東京市『子ども樹木博士』認定活動
第30号	平成17年9月12日	自然・体験教室森林アドベンチャー
第31号	平成17年11月15日	富士演習林創設80周年記念行事
第32号	平成18年1月13日	都会の森によこそ『雑木林 - 秋のよそおい - 』
第33号	平成18年3月10日	第2回愛知演習林シンポジウム

著 書

氏 名	書 名
山本博一、丹下健、蔵治光一郎、 芝野博文、酒井秀夫、宮本義憲 (分担執筆)	森林フィールドサイエンス
酒井秀夫編	森林と木の文化フォーラム in 富良野
石橋整司, 山本清龍	東京大学富士演習林の80年 軌跡と未来 , 富士演習林創設80 周年記念事業企画委員会編, 東京大学演習林出版局
鎌田直人	昆虫たちの森
鎌田直人	Forest Insect Population Dynamics and Host Influences
丹下 健(共著)	中国山岳地帯の森林環境と伝統社会

各種委員会報告

運営委員会

演習林規則第5条により設置されている演習林の管理及び運営に関する最高議決機関である。委員は、演習林の教授・助教授のほか、研究科長が推薦する研究科の教授又は助教授（10名以内）と事務部長であり、演習林長が委員長を務める。今年度は、平成18年3月15日に開催された。

演習林会議

演習林長の諮問機関としての役割を持つ。毎月1回、原則として教授会開催日の前日に開催される。メンバーは講師以上の演習林教員である。今年度は都合11回開催された。

演習林編集委員会

「東京大学農学部演習林報告」と「演習林」の編集発行を行い、原則として2ヶ月おきに開催され、今年度は都合6回掲載された。

事務主任会議

地方演事務主任相当職によって地方演における事務処理遂行上の問題点等について報告、意見交換が行われる。原則として演習林長、研究部長、統括技術長も出席する。必要に応じて事務部の関係課長、係長も同席する。年1回、当初予算決定後に開催される。今年度は平成17年7月12日に事務主任・技術主任合同会議として開催された。

技術職員等試験研究・研修会議

技術職員等による研究報告と情報交換、技術研修等を目的に年1回開催される。今年度は、平成17年10月26日から10月27日にかけて愛知演習林で開催された。

技術主任会議

地方演技術職主任によって地方演における森林管理や技術職員組織に関わる諸問題について報告、意見交換が年1回行われる。原則として演習林長、研究部長も出席する。今年度は平成17年7月11,12日の2日間にわたって開催された。

科学の森ニュース編集委員会

広報誌「科学の森ニュース」の編集に当たっている。発刊に合わせて編集委員会を開催している。2005年度は6回開催された。

ホームページ編集委員会

ホームページ編集を行っている。電子メールでのやりとりを中心にしながら、ホームページの更新に合わせて30回の編集委員会が2005年度には開催された。

基盤データ整備委員会

研究フィールドとしての演習林の価値をよりいっそう高めることを目的に、さまざまな基礎的なデータの収集と提供を組織的に行うのが基盤データ整備委員会である。気象部門、生物部門、水文部門、固定試験地部門から構成される。生物部門は、(1)木本植物、(2)草本植物、(3)鳥類、(4)脊椎動物(鳥類を除く)、(5)昆虫類、の5つの分野についてデータの収集にあたっている。基本的には、これまでの情報の蓄積が多く、また調査を実施しやすい木本植物、草本植物、鳥類の3分野について先行してデータの収集・整備を進め、脊椎動物、昆虫類の2分野については本格的な調査実施に向けての予備情報の収集を進める方針である。2005年度に行った主な活動とその成果は以下の通りである。

(1)木本植物分野および草本植物分野

演習林内に生育する維管束植物(自生種・導入植栽種)をリストアップし、さく葉標本を3点以上作成することを目標に資料の収集にあたっている。2005年度の活動状況は以下の通りである。

演習林名	調査日数	標本種数	標本点数	その他
千葉	7			
北海道	12		200	
秩父	4	190	370	
愛知				既存標本の確認、目録作成
富士		48	132	
樹芸	9	200	500	
田無				生育木本の全木調査、生育草本の確認
全演合計	32	438	1,202	

なお、調査結果をもとにした以下のような報告を行った。

- ・軽込 勉・藤平晃司：千葉演習林における植物分野基盤データ整備の現状と問題点．平成17年度技術職員等試験研究・研修会議報告，29～37，2005
- ・五十嵐勇治・澤田晴雄・芝野伸策：秩父演習林の植物相とその特徴．平成17年度技術職員等試験研究・研修会議報告，38～45，2005

(2)鳥類分野

演習林内にみられる鳥類についてリストアップを目標に調査を行っている。2005 年度の活動状況は以下の通りである（調査回数はラインセンサス、定点調査、任意調査の合計）。

演習林名	調査回数	確認種数	その他
千葉	56	52	
北海道	38	53	
秩父	26	52	
愛知	58	32	
富士	38	58	
樹芸	27	37	3月から7月にかけて繁殖調査を実施
田無			職員による特別な昆虫類調査は実施せず
全演合計	243	----	

なお、調査結果をもとにした以下のような報告を行った。

- ・高徳佳絵・荒木田善隆：愛知演習林の林相別鳥類相と鳥類目録．平成 17 年度技術職員等試験研究・研修会議報告，1～8，2005
- ・村瀬一隆・渡邊良広・辻 和明・遠藤いず貴：樹芸研究所青野研究林における林相別鳥類相（繁殖期）．平成 17 年度技術職員等試験研究・研修会議報告，9～12，2005
- ・才木道雄・齋藤俊浩・五十嵐勇治・芝野伸策・大村和也：秩父演習林における繁殖期の鳥類群集．平成 17 年度技術職員等試験研究・研修会議報告，13～16，2005
- ・小川 瞳・松井理生・木村徳志：北海道演習林の鳥類相．平成 17 年度技術職員等試験研究・研修会議報告，17～24，2005
- ・千島 茂・齋藤俊浩・才木道雄・高徳佳絵・荒木田善隆：富士演習林の鳥類相（2005 年繁殖期）．平成 17 年度技術職員等試験研究・研修会議報告，25～28，2005
- ・高徳佳絵・荒木田善隆：尾張地域における森林タイプ別鳥類相の比較．日本森林学会中部支部大会，2005

(3)脊椎動物（鳥類を除く）分野

各演習林で過去の目撃記録や資料の洗い出し、新たな目撃情報の収集などを行い演習林内に生息している脊椎動物のリストアップを行っている。各演の取り組み状況および成果は以下の通りである。

演習林名	取り組み状況
千葉	<ul style="list-style-type: none">・過去の資料を探し出し、千葉演習林内にいる脊椎動物をリストアップ、目録としてまとめる。哺乳類 19 種、爬虫類 11 種、両生類 12 種。・日常業務で入林した際に見かけた動物をチェック。19 種を確認。・野生シカ生息数調査実施（毎年 1 月に実施）。
北海道	<ul style="list-style-type: none">・「生き物目撃ノート」を作成し、各公用車に搭載し情報収集、これまでに 200 程度の情報を収集(哺乳類のほか、鳥類・爬虫類含む)。・位置情報を含め GIS として処理できないかを検討。・結果の一部(ヒグマ)についての情報は、北海道庁へ報告した。
秩父	<ul style="list-style-type: none">・月 1 回のライトセンサスと 10 月に区画法調査を実施。・標本の採集：ニホンシカ、ヤマネ。・「区画法ライトセンサスによる東大秩父演習林のニホンジカ等の生息状況」（大村和也・栗田直明・五十嵐勇治・芝野伸策・西山教雄・藤原章雄）と題して日本森林学会第 117 回大会で発表。
愛知	<ul style="list-style-type: none">・「目撃情報記録用紙」を作成、職員に協力を呼びかけて情報を収集。・過去の資料より動物目録を作成。哺乳類 10 種、爬虫類 7 種、帰化種 2 種。
富士	<ul style="list-style-type: none">・職員による特別な昆虫類調査は実施せず。
樹芸	<ul style="list-style-type: none">・職員による目撃例を記録。目撃記録をまとめ、動物リストを作成。哺乳類 6 種、爬虫類 5 種、両生類 1 種。
田無	<ul style="list-style-type: none">・職員による特別な脊椎動物調査は実施せず。・過去に生息が確認されていたイノシシ（1 頭のみ）がここ 1 年の間目撃情報および生活痕など見られず。何らかの理由でいなくなった（あるいは死亡した）可能性あり。・夏ごろからウサギと思われる足跡を苗畑等で確認。ただし目撃情報は得られず。苗木等にウサギと思われる被害も出ていない。

(4) 昆虫類分野

各演習林で過去の目撃記録や資料の洗い出し、新たな目撃情報の収集などを行い演習林内に生息している脊椎動物のリストアップを行っている。また、今後調査を進めるうえで基本となる情報を統一するため各演習林にある昆虫関係の図鑑類リストを作成した。各演の取り組み状況および成果は以下の通りである。

演習林名	取り組み状況
千葉	<ul style="list-style-type: none">・既存の資料を収集。・8月14日に、二夕間川で淡水エビの調査を行い、両即回遊型(トゲナシヌマエビ・ヤマトヌマエビ・ヌマエビ・ヒラテテナガエビ)・陸封型(スジエビ・ヌカエビ)を確認した。
北海道	<ul style="list-style-type: none">・水系調査のなかで、沢に生息する水生昆虫類の調査を実施した。・名古屋大から依頼を受けてキクイムシ類のトラップ調査を行い、その採集リストと標本を受領した。・森林動物学実習の採集リストを受領した。
秩父	<ul style="list-style-type: none">・3月から10月にかけて入川流域および滝川流域で穿孔虫類の調査を実施した。・「秩父演習林におけるキクイムシ類捕獲個体数記録」と題して東大演習林44号(251~275ページ)に報告(著者:齊藤俊浩・石田 健・山根明臣・佐々木和男)した。
愛知	<ul style="list-style-type: none">・職員による特別な昆虫類調査は実施せず。
富士	<ul style="list-style-type: none">・職員による特別な昆虫類調査は実施せず。
樹芸	<ul style="list-style-type: none">・現状で同定・標本化が可能と思われる甲虫類に絞って採集を開始した。
田無	<ul style="list-style-type: none">・職員による特別な昆虫類調査は実施せず。

学外各種委員会等委員

氏名	委員会等名称	委員会等所属機関
村川功雄	千葉県鳥獣保護員	千葉県環境生活部自然保護課
永島初義	千葉県鳥獣保護員	千葉県環境生活部自然保護課
鈴木祐紀	千葉県鳥獣保護員	千葉県環境生活部自然保護課
米道学	千葉県鳥獣保護員	千葉県環境生活部自然保護課
山中征夫	スクールボランティア	鴨川市教育委員会
山中征夫	鳥獣救護ボランティア	千葉県環境生活部自然保護課
山中征夫	千葉県特定鳥獣保護管理計画(ニホンジカ)策定 検討委員	千葉県環境生活部自然保護課
山本博一	千葉県森林審議会委員	千葉県林務課
山本博一	千葉県試験研究機関評価委員会委員	千葉県企画調整課
山本博一	千葉県国土利用計画委員会委員	千葉県企画調整課
山本博一	国土審議会北海道分科会基本政策部会	国土交通省北海道局
山本博一	千葉県土砂採取対策審議会委員	千葉県
山本博一	鴨川市文化財保護審議会委員	鴨川市教育委員会
酒井秀夫	日本林学会北海道支部評議委員	日本林学会北海道支部
酒井秀夫	地域管理経営計画等に関する懇談会委員	北海道森林管理局
酒井秀夫	独立行政法人評価委員会専門委員林野分科会専門委員	農林水産省
酒井秀夫	新林業機械作業システム検討協議会委員	北海道庁
酒井秀夫	新生産システムモデル地域選定に係る検討委員	林野庁
酒井秀夫	IUFRO(国際森林研究機関連合)第3部会副コーディネータ	IUFRO
酒井秀夫	Croatian Journal of Forest Engineering 国際編集委員	ザグレブ大学
石橋整司	特別天然記念物カモシカ保護対策事業通常調査指導委員	埼玉県
石橋整司	飯能・名栗エコツーリズム推進協議会委員	飯能市
石橋整司	埼玉県農林総合研究センター研究等評価委員会	埼玉県
蔵治光一郎	編集出版委員会	水文・水資源学会
芝野博文	中部森林学会	役職理事
山本清龍	総合計画審議会	富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合
山本清龍	新エネルギービジョン部会	富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合
山本清龍	富士山北麓エコツーリズム推進協議会	環境省・山梨県
山本清龍	富士山北麓エコツーリズム推進協議会・ワーキンググループ	環境省・山梨県
山本清龍	山中湖クラブツーリズム推進協議会	山中湖観光協会
山本清龍	山中湖村エコツーリズム推進協議会	山中湖村
山本清龍	山中湖村エコツーリズム推進協議会ワークショップ	山中湖村
山本清龍	環境研究発表会査読委員	環境情報科学センター
山本清龍	研究発表論文集校閲委員	日本造園学会
山本清龍	平成16・17年度造園技術報告集委員会委員・校閲委員	日本造園学会
山本清龍	日本造園学会大会実行委員会委員	日本造園学会
坂上 大翼	理事会/評議員会/編集委員会	樹木医学会
山田 利博	評議員会/編集委員会	樹木医学会
山田 利博	樹木医研修カリキュラム委員会	(財)日本緑化センター
鎌田直人	東北森林管理局 朝日山地森林生態系保護地域モニタリング調査者	農林水産省
鎌田直人	金沢市都市景観審議会計画部会委員	金沢市
鎌田直人	石川県兼六園マツ等樹木保全対策指導者	石川県
鎌田直人	金沢市大手掘水質浄化検討委員会委員	金沢市

山火事予防活動

演習林名	名	称	開催場所	日程	参加人数
千葉演習林	冬の特別巡林		清澄作業所	2月3日	17
北海道演習林	林野火災予防強調期間中の林内巡視及び日直		北海道演習林一円	4月21日～5月31日	42

主要設備:平成17年度に購入した100万円以上の設備

演習林名	設備名	用途
北海道	公用車(三菱 アウトランダ -)	業務用
北海道	公用車(トヨタ ハイエ - ス)	業務用

年間行事

月	行 事
4月	春の一般公開(千葉)、「野鳥の家をつくろう」(千葉)、富良野市林野火災予消防対策協議会(北海道)、自由見学日(秩父)、サポーター養成講座(秩父)、日本林学会大会(愛知)、土壌肥料学会(愛知)、植樹祭(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、公開講座(愛知)、植樹祭(樹芸)、造林学実験(田無)
5月	春季業務研修(千葉)、春の特別巡林(千葉)、上川南部流域森林・林業活性化センター協議会(北海道)、山部森林愛護組合総会(北海道)、植樹祭(北海道)、自由見学日(秩父)、公開講座(秩父)、サポーター養成講座(秩父)、利用者研究集会(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、公開講座(愛知)、山中湖ロードレース大会(富士)、全日本少年少女ヨット大会(富士)、フィールド科学専修実習(富士)、伊豆ハーブの会青野散策(樹芸)、白梅学園短期大学実習(田無)、森林動物学実験(田無)
6月	演習林利用者説明会(千葉)、富良野市地域交流調印式(北海道)、富良野地方総合開発連絡協議会総会(北海道)、公開セミナー(北海道)、エビペン取扱説明会(北海道)、環境整備(北海道)、自由見学日(秩父)、公開講座(秩父)、サポーター養成講座(秩父)、サポーター養成講座(秩父)、自然史博物館共済事業(秩父)、森林保全学実習(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、山中湖バス釣り大会(富士)、Mt.Fuji Birding Fest2004(富士)、白梅学園短期大学実習(田無)、森林植物学実験(田無)、造林学実験(田無)、子ども樹木博士認定活動(田無)
7月	「夏の森林教室」(千葉)、高校生のための森と海のセミナー(千葉)、教育学部附属中等教育学校実習(北海道)、一般定期健康診断(北海道)、自由見学日(秩父)、サポーター養成講座(秩父)、ワサビ沢展示室特別開室(秩父)、堰堤砂出し(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、公開講座(愛知)、環境設計演習(富士)、山中寮夏期特別開寮式典(富士)、資源生物学基礎実験(植生調査)(樹芸)、自然環境体験学習森林アドベンチャー(樹芸)、利用者交流会(田無)
8月	自由見学日(秩父)、サポーター養成講座(秩父)、大滝げんきプラザ共催事業(秩父)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、測量学実習(愛知)、国際開発農学専修森林実習(樹芸)、森林教室「田無の森の探検隊」(田無)
9月	教養学部総合講義D集中講義(北海道)、大麓山ハイキング登山会(北海道)、植樹(北海道)、子ども自然塾(北海道)、森林と木の文化フォーラム(北海道)、ガン検診(北海道)、自由見学日(秩父)、サポーター養成講座(秩父)、立木処分調査(愛知)、公開講座(愛知)、土木学会エクスカーション(愛知)、教養学部総合科目(愛知)、生態学野外実習(富士)、野外実習(富士)、社会基盤学に関するフィールド演習(富士)、全学自由ゼミナール「森に学ぶ」(樹芸)、造林学実験(田無)
10月	緑の教室(千葉)、東山作業所移転(北海道)、北海道地方演習林協議会(北海道)、公開講座(秩父)、サポーター養成講座(秩父)、大滝げんきプラザ共催事業(秩父)、ワサビ沢展示室特別開室(秩父)、技術官等試験研究・研修会議(愛知)、測量学実習(愛知)、立木処分調査(愛知)、大学等地域開放特別事業(愛知)、生物多様性科学実習(田無)
11月	秋の一般公開(千葉)、秋季業務研修(千葉)、シカ猟解禁(北海道)、自由見学日(秩父)、公開講座(秩父)、サポーター養成講座(秩父)、ワサビ沢展示室特別開室(秩父)、山の神祭礼(愛知)、施設関係調査立会い(愛知)、蔓切り徐伐(愛知)、立木処分調査(愛知)、公開講座(愛知)、森林についての体験学習(樹芸)、技術職員研修(樹木医学関係)(田無)、公開講座(田無)、子ども樹木博士認定活動(田無)
12月	秋の一般公開(千葉)、野鳥の家を作ろう(千葉)、北海道産銘木市(北海道)、北海道レクチャー講習会(北海道)、影森祭(秩父)、サポーター養成講座(秩父)、蔓切り徐伐(愛知)、全学体験セミナー(富士)
1月	「演習林を歩こう」(千葉)、特別健康診断(振動業務)(北海道)、蔓きり除伐(愛知)
2月	冬の特別巡林(千葉)、持続的森林経営に関する現地検討会(北海道)、地ごしらえ(愛知)、マツノサイエンチュウ病防除(愛知)
3月	VDT作業講習会(北海道)、公開講座(秩父)、マツノサイエンチュウ病防除(愛知)、森と森林パートナーシップ(愛知)、日米ワークショップ(愛知)研究成果発表会(樹芸)、伊豆ハイキングクラブ馬夫石登山(樹芸)
毎月	主任会議(千葉)、事業計画会議(千葉)、定例会(田無)

資料
人事異動

平成17年4月1日付

新職名あるいは異動内容	氏名	旧職名(あるいは備考)
研究部長	丹下 健	研究部長、樹芸研究所長(兼)
秩父演習林長	梶 幹男	新領域創成科学研究科教授
富士演習林長、秩父演習林長補佐	石橋 整司	秩父演習林長、富士演習林長(兼)
樹芸研究所長	鴨田 重裕	北海道演習林長補佐
千葉演習林事務室主任	野山 智	総務課安全衛生管理係主任
北海道演習林資産管理係主任	天山 学	北海道演習林資産管理係
秩父演習林事務室主任	渡邊 幸司	人事部職員課労務係主任
秩父演習林事務係	本橋 雅人	医学部付属病院管理課調達支援係
生産技術研究所経理課契約第二係	清水 克也	秩父演習林事務係
研究部技術職員	相川美絵子	千葉演習林企画調整係
千葉演習林生産販売係主任	山中千恵子	千葉演習林生産処分係主任
千葉演習林清澄作業所、森林管理係(兼)	里見 重成	千葉演習林札郷作業所
千葉演習林郷台作業所、造林係(兼)	塚越 剛史	千葉演習林郷台作業所
千葉演習林札郷作業所、企画調整係(兼)	福岡 哲	北海道演習林東山作業所生産係
北海道演習林種苗造林係主任、樹木園主任(兼)	岡村 行治	北海道演習林種苗造林係主任
北海道演習林生産販売係主任	犬飼 浩	北海道演習林生産処分係主任
北海道演習林土木生産係主任(生産担当)	平田 雅和	北海道演習林東山作業所生産係主任
北海道演習林山麓作業所主任(兼)、同調査第一係主任	井口 和信	北海道演習林山麓作業所調査第一係主任
北海道演習林東山作業所主任、同事務係(兼)、土木生産係主任(土木担当)(兼)	五十嵐秀雄	北海道演習林東山作業所主任、同事務係(兼)
北海道演習林土木生産係(土木担当)	飯沼 利雄	北海道演習林土木係
北海道演習林土木生産係(生産担当)	宅間 隆二	秩父演習林栃本作業所
北海道演習林土木生産係(生産担当)	磯崎 靖雄	北海道演習林東山作業所生産係
北海道演習林森林技術係(山麓作業所担当)	高橋 範和	(再雇用)
北海道演習林森林技術係(東山生産担当)	坂口 敏雄	(再雇用)
秩父演習林森林計画係主任	齋藤 俊浩	秩父演習林森林計画係主任、森林施業系主任(兼)
秩父演習林森林管理係主任、森林施業系主任(兼)	五十嵐 勇治	秩父演習林森林管理係主任
秩父演習林企画調整係主任	澤田 晴雄	秩父演習林企画調整係主任、利用促進系主任(兼)
秩父演習林資料管理係主任、利用促進系主任(兼)	大村 和也	秩父演習林資料管理係主任
秩父演習林栃本作業所主任、大血川作業所主任(兼)	芝野 伸策	北海道演習林樹木園主任

新職名あるいは異動内容	氏 名	旧職名(あるいは備考)
秩父演習林栃本作業所、大血川作業所(兼)	栗田 直明	田無試験地
秩父演習林森林計画係、企画調整係(兼)	才木 道雄	千葉演習林清澄作業所、森林管理係(兼)
育児休業	辻 良子	樹芸研究所試験係
樹芸研究所試験係	遠藤 いず貴	(臨時的採用)
田無試験地	千嶋 武	秩父演習林栃本作業所、大血川作業所主任(兼)

平成17年7月1日付

新職名あるいは異動内容	氏 名	旧職名(あるいは備考)
千葉演習林札郷作業所主任、土木係主任(兼)	鈴木 祐紀	千葉演習林札郷作業所主任
北海道演習林土木生産係(土木担当)	大石 諭	千葉演習林土木係主任

平成17年9月1日付

新職名あるいは異動内容	氏 名	旧職名(あるいは備考)
北海道演習林調査資料係	中川 雄治	(採用)

平成18年3月16日付

新職名あるいは異動内容	氏 名	旧職名(あるいは備考)
森林科学専攻教授	丹下 健	研究部長
研究部長兼任	永田 信	林長

平成18年3月31日付

新職名あるいは異動内容	氏 名	旧職名(あるいは備考)
任期満了	永田 信	林長
研究部長兼任終了	永田 信	林長(研究部長兼任)
定年退職	吉田 孝久	愛知演習林試験係
"	鈴木 憲	北海道演習林山部樹木園
"	大畑 茂	秩父演習林技術主任
"	岩本 則長	田無試験地
任期満了	唐鎌 勇	千葉演習林清澄作業所
"	山本 勝彦	北海道演習林森林技術係
"	岩本 進一	"
"	遠藤 いず貴	樹芸研究所試験係

収入・支出

予算配分

運 営 費	:	325,971	千円	
特 殊 要 因	:	13,518	千円	借地料・下水道負担金

小 計 339,489 千円

収入

林産物収入	:	128,268	千円	
損害賠償金	:	2,942	千円	
奨学寄付金	:	2,405	千円	科学の森里親制度による分

小 計 133,615 千円

演習林林産物収入細分表

区 分	立 木	素 材	そ の 他			合 計
			ヒサカキ	種 子	苗 木	
千葉演習林	554.26 m ³	228.152 m ³	54 束		100 本	10,226,245 円
	5,042,000 円	5,127,265 円	46,980 円	円	10,000 円	
北海道演習林	25,790.38 m ³	2,349.685 m ³	束		14,150 本	116,306,486 円
	48,584,900 円	64,709,511 円	円	272,075 円	2,740,000 円	
秩父演習林	m ³	111.013 m ³	束		本	1,064,009 円
	円	1,064,009 円	円	円	円	
愛知演習林	141.19 m ³	m ³	束		本	672,000 円
	672,000 円	円	円	円	円	
合 計	26,485.83 m ³	2,688.850 m ³	54 束		14,250 本	128,268,740 円
	54,298,900 円	70,900,785 円	46,980 円	272,075 円	2,750,000 円	

組織図

本部

組織（主任職員）	配置職員（教職員）	配置職員（非常勤職員）
演習林長 教授 永田 信		
研究部 部長 教授 丹下 健 統括技術長 佐々木 和男	教授 山本 博一（兼） 助教授 石橋 整司（兼） 講師 鴨田 重裕（兼） 助手 浅野 友子 技術職員 相川 美絵子 事務部附属施設総務係主任 池田美智子	
農学系事務部 事務部長 佐々木 勉 総務課長 菊池 力 経理課長 小林 仁 教務課長 池田 幸男	附属施設担当専門員 薬袋 史彦 ほか事務部各係	

千葉演習林

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長 教授 山本 博一		
林長補佐 講師 鈴木 誠		
事務係 主査(事務室係長兼) 根上 昌久 事務室主任 野山 智 事務室主任 田山 勝則	一般係員 石野 裕昭	
宿泊管理係 技術専門職員 永島 初義(兼)		糟谷 育代 鈴木 俊江 行方 和子
森林管理係 技術専門職員 鶴見 康幸	技術職員 里見 重成(兼)	
施設係 事務職員 石野 裕昭		
企画調整係 技術専門職員 村川 功雄	技術職員 福岡 哲(兼)	
生産販売係 技術専門職員 山中千恵子		
土木係 技術専門職員 大石 諭 <small>平成17年6月30日まで</small>	技術職員 藤平 晃司	
造林係 技術専門職員 大塚 明宏	技術職員 塚越 剛史(兼)	
試験係 講師 鈴木 誠	助手 池田 裕行 助手 山中 征夫	
清澄作業所 技術専門職員 永島 初義	技術職員 里見 重成 技術職員 唐 鎌 勇	菅野 信一 <small>平成18年3月31日まで</small> 朝生 忠義 <small>平成18年3月31日まで</small>
札郷作業所 技術専門職員 鈴木 祐紀	技術職員 阿達 康真 技術職員 福岡 哲	糟谷 いさ <small>平成17年6月30日まで</small> 黒川よし子 粕谷 善廣 鴫田 利夫
郷台作業所 技術専門職員 米道 学	技術職員 塚越 剛史 技術職員 軽 込 勉	鴫田 英子 <small>平成17年12月31日まで</small> 鴫田美登里 <small>平成18年3月31日まで</small> 山田 欣弥 鴫田 好 <small>平成18年3月31日まで</small>

北海道演習林

組織（主任職員）	配置職員（教職員）	配置職員（非常勤職員）
林長 教授 酒井 秀夫		
林長補佐 講師 後藤 晋		
主 査 齊藤 輝年		
技術主任 技術専門員 道上 昭夫		
庶務係 係長 秩父 敏	主任 大屋 裕子 主任 横山 和宏	事務補佐員 穴澤三恵子
会計係 係長 齊藤 輝年（兼）	主任 岡田 教和 事務職員 三上 匠	
資産管理係 係長 米田 久和	主任 天山 学	事務補佐員 伊原 悦子
営繕係	米田 久和（兼）	臨時用務員 荏原 恵子
セミナーハウス	秩父 敏（兼）	技能補佐員 飯沼 芳子 技能補佐員 山本八ナ子 臨時用務員 米澤 京子 臨時用務員 矢吹 喜市
調査資料係主任 技術専門職員 廣川 俊英	技術専門職員 福士 憲司 技術職員 木村 徳志 技術職員 犬飼 雅子 （産休） 技術職員 大川あゆ子 技術職員 中川 雄治	技能補佐員 穴戸エミ子 技能補佐員 稲葉 文吉 技能補佐員 岡本ヒサヨ
種苗造林係主任 技術専門職員 岡村 行治	技術職員 松井 理生	
生産販売係主任 技術専門職員 犬飼 浩		事務補佐員 吉田 幸子 事務補佐員 藤島ノブ子
土木生産係（土木担当）主任 技術専門職員 五十嵐秀雄（兼）	技術職員 飯沼 利雄	
土木生産係（生産担当）主任 技術専門職員 平田 雅和	技術職員 宅間 隆二 技術職員 磯崎 靖雄	技能補佐員 鴫田 博昭 技能補佐員 千徳 勝洋
森林技術係	技術職員 岩本 進一 技術職員 山本 勝彦 技術職員 高橋 範和 技術職員 坂口 敏雄	
試験係	講師 後藤 晋 助手 宮本 義憲 助手 安村 直樹	
東山作業所主任 技術専門職員 五十嵐秀雄		
事務係 技術専門職員 五十嵐秀雄（兼）		

山麓作業所主任 技術専門職員 井口 和信(兼)		
調査第一係主任 技術専門職員 井口和信	技術職員 小池 征寛 技術職員 丹羽 悠二 技術職員 及川 希	
調査第二係主任 技術専門職員 笠原久臣	技術専門職員 清水目元一 技術職員 岡平 卓巳 技術職員 高橋 功一 技術職員 遠國 正樹	
山部樹木園主任 技術専門職員 岡村 行治(兼)	技術職員 小川 瞳 技術職員 鈴木 憲 技術職員 大屋 一美	技能補佐員 内芝 和江 技能補佐員 安藤 佳子 技能補佐員 中坪 優子 技能補佐員 佐藤 裕子

秩父演習林

組織（主任職員）	配置職員（教職員）	配置職員（非常勤職員）
林長 教授 梶 幹男		
林長補佐 助教授 石橋 整司		
事務係 事務室係長 新井 烈	事務室主任 大村 栄 事務室主任 渡邊 幸司 事務職員 本橋 雅人 技術専門員 大畑 茂 技術専門職員 齋藤 俊浩 (兼)	臨時用務員 笠原 美津子
技術主任 技術専門職員 大畑 茂		
森林施業系主任 技術専門職員 五十嵐勇治(兼)		
森林計画係主任 技術専門職員 齋藤 俊浩	技術職員 才木 道雄 林業作業員 神塚 武一(兼)	
森林管理係主任 技術専門職員五十嵐 勇治	技術職員 西山教雄(兼)	
栃本作業所主任 技術専門職員 芝野 伸策	技術専門職員 栗田 直明 技術職員 西山 教雄 林業作業員 神塚 武一	臨時用務員 小河 洋子 臨時用務員 山中 隆平 臨時用務員 山中 ミヤ子
大血川作業所主任 技術専門職員 芝野伸策(兼)	技術専門職員 栗田 直明 (兼)	
影森苗畑主任 技術職員 高野 充広	技術専門職員 澤田晴雄 (兼)	
利用促進系主任 技術専門職員 大村和也(兼)		
企画調整係主任 技術専門職員 澤田 晴雄	技術職員 才木道雄(兼)	
資料管理係主任 技術専門職員 大村 和也	助手 藤原 章雄	
教育研究主任 助手 藤原 章雄(兼)		
川俣学生寄宿舎		

愛知演習林

組織（主任職員）	配置職員（教職員）	配置職員（非常勤職員）
林長 助教授 芝野 博文		
事務係 事務室係長 加藤 正勝	事務室主任 春田まち子	
施業係主任 技術専門員 荒木田善隆		
調査処分係主任 技術専門員 荒木田善隆 （兼）	技術専門職員 井上 淳	
造林係主任 技術専門職員 後藤 太茂	技術職員 高德 佳絵	
土木施設係主任 技術専門職員 渡部 賢	技術職員 高德 佳絵 （兼）	
試験係主任 助教授 芝野 博文（兼）	講師 蔵治光一郎 助手 春田 泰次 助手 吉田 孝久 技術専門職員荒木田きよみ	
赤津作業所主任 技術専門職員 後藤 太茂 （兼）	技術専門職員 井上 淳 （兼） 技術専門職員荒木田きよみ （兼）	技能補佐員 熊谷喜美子 技能補佐員 大川 くに子 技能補佐員 胡桃沢 清 技能補佐員 胡桃沢晃子 技能補佐員 原 孝秀 技能補佐員 波多野八重子 技能補佐員 水野 信代
白坂苗畑主任技術専門職員 井上 淳（兼）		
教官学生宿舎主任 技術専門職員 井上 淳 （兼）		
犬山作業所主任 技術専門職員 渡部 賢 （兼）		技能補佐員 梁瀬 憲次 技能補佐員 亀井 弘光
東山試験地	助手 春田 泰次（兼）	
穴の宮試験地	技術専門員 荒木田善隆 （兼）	
新居試験地	技術専門員 荒木田善隆 （兼）	技能補佐員 近藤よし江

富士演習林

組織（主任職員）	配置職員（教職員）	配置職員（非常勤職員）
林長 助教授 石橋 整司（兼）	助手 山本 清龍	
演習林業務	技術職員 千島 茂	臨時用務員 高村 洋子

樹芸研究所

組織（主任職員）	配置職員（教職員）	配置職員（非常勤職員）
所長 講師 鴨田 重裕		
事務係 事務室係長 山本 親男		
試験係	助手 高上馬 希重 技術専門職員 渡邊 良広（兼） 技術専門職員 村瀬 一隆（兼） 技術職員 辻 和明 技術職員 遠藤 いず貴 技術職員 辻 良子（育休）	技能補佐員 須藤 和子 技能補佐員 土屋 福江
調査係主任 技術専門職員 渡邊 良広		
青野作業所主任 技術専門職員 村瀬 一隆		技能補佐員 大島 浩子 技能補佐員 渡邊 泰男 技能補佐員 高橋 誠

田無試験地

組織（主任職員）	配置職員（教職員）	配置職員（非常勤職員）
試験地主任 助教授 山田 利博	助手 前原 忠 助手 坂上 大翼 技術専門員 岩本 則長 技術専門職員 千嶋 武	事務補佐員 石浦 恭子 技能補佐員 川田 米子 技能補佐員 前田 克人

各演習林所在地および連絡先

研究部

〒113-8657
東京都文京区弥生1-1-1
電話 03-5841-5497
FAX 03-5841-5494

千葉演習林

〒299-5503
千葉県鴨川市天津770
電話 04-7094-0621
FAX 04-7094-2321

清澄作業所

〒299-5505
千葉県鴨川市清澄135
電話 04-7094-0585

札郷作業所

〒292-0537
千葉県君津市黄和田畑字前沢1442-1
電話 0439-39-3122

郷台作業所

〒292-0533
千葉県君津市折木沢字相ノ沢
電話 0439-39-3121

北海道演習林

〒079-1561
北海道富良野市字山部2条通北1
電話 0167-42-2111
FAX 0167-42-2689

セミナーハウス

〒076-0161
北海道富良野市字麓郷市街地1
電話 0167-29-2204

東山作業所

〒076-0202
北海道富良野市字東山9号地
電話 0167-27-2116

山部樹木園

〒079-7582
北海道富良野市字山部第一苗圃
電話 0167-39-6017

秩父演習林

〒368-0034
埼玉県秩父市日野田町1-1-49
電話 0494-22-0272
FAX 0494-23-9620

栃本作業所

〒369-1901
埼玉県秩父市大滝3450
電話 0494-55-0355

大血川作業所

〒369-1907
埼玉県秩父市大滝5198
電話 0494-54-1220

影森苗畑

〒369-1871
埼玉県秩父市大字下影森764
電話 0494-23-9768

愛知演習林

〒489-0031
愛知県瀬戸市五位塚町11-44
電話 0561-82-2371
FAX 0561-85-2838

赤津作業所・白坂苗畑

〒489-0014
愛知県瀬戸市北白坂町1-1
電話 0561-82-8816

教官・学生寄宿舎

〒489-0014
愛知県瀬戸市北白坂町1-1
電話 0561-82-1185

犬山作業所

〒484-0094
愛知県犬山市塔野地字大畔178-2
電話 0568-61-0270

穴の宮試験地

〒489-0008
愛知県瀬戸市曾野町411-1
電話 0561-48-1342

新居試験地

〒431-0300
静岡県浜名郡新居町八マンガ3606-1

富士演習林

〒401-0501
山梨県南都留郡山中湖村山中341-2
電話 0555-62-0012
FAX 0555-62-4798

樹芸研究所

〒415-0304
静岡県賀茂郡南伊豆町加納457
電話 0558-62-0021
FAX 0558-62-3170

青野作業所

〒415-0327
静岡県賀茂郡南伊豆町青野851
電話 0558-62-0254

田無試験地

〒188-0002
東京都西東京市緑町1-1-8
電話 0424-61-1528
FAX 0424-61-2302